TTC技術レポート
Technical Report

TR-1088

IMS 事業者網間の 相互接続共通インタフェース シーケンス／メッセージ例

Technical Report on signaling examples of interconnection interface between IMS operator's networks

第 4.0 版

2025 年 5 月 22 日

一般社団法人
情報通信技術委員会

THE TELECOMMUNICATION TECHNOLOGY COMMITTEE

本書は、一般社団法人情報通信技術委員会が著作権を保有しています。
内容の一部又は全部を一般社団法人情報通信技術委員会の許諾を得ることなく複製、転載、改変、転用及びネットワーク上での送信、配布を行うことを禁止します。

目 次

<参考> 5
1. 概説 6
1.1. 本技術レポートの適用範囲 6
1.2. 本技術レポートの目的 6
1.3. 本技術レポートの規定内容 6
2. 用語／略語 6
2.1. 用語 6
2.2. 略語 6
3. 規準参照文書に対する差分 6
4. シーケンス／メッセージ例 6
4.1. 概要 6
4.2. シーケンス例 6
4.2.1. 基本接続 7
4.2.1.1. 正常接続 7
4.2.1.1.1. 発切断-（固定発-固定着（RBT 送出発側）） 7
4.2.1.1.2. 着切断-（固定発-RBT 送出着側事業者） 16
4.2.1.1.3. 発 ID 通知可（国際呼） 22
4.2.1.1.4. 発 ID 通知不可（非通知理由） 26
4.2.1.1.5. 番号ポータビリティ有 30
4.2.1.1.6. 方向属性変更（保留） 31
4.2.1.2. 準正常接続 44
4.2.1.2.1. 加入者ビジー 44
4.2.1.2.2. 途中切断（発ユーザ途中放棄） 46
4.2.1.2.3. 途中切断（タイマ C 満了 発側切断） 50
4.2.1.2.4. 途中切断（タイマ C 満了 着側切断） 54
4.2.1.2.5. 途中切断（タイマ C 満了 発着交差） 57
4.2.1.2.6. 発網からのガイダンス送出（NU） 60
4.2.1.2.7. 着網からのガイダンス送出（AIS） 62
4.2.2. 付加サービス 66
4.2.2.1. 着信転送 66
4.2.2.1.1. 転送元 EM なし-転送先 EM なし-無条件 66
4.2.2.1.2. 転送元 EM あり-転送先 EM なし-無条件 74
4.2.2.1.3. 転送元 EM なし-転送先 EM あり-無条件 84
4.2.2.1.4. 転送元 EM あり-転送先 EM あり-転送元 EM 送信終了後に転送-無条件 91
4.2.2.1.5. 転送元 EM あり-転送先 EM あり-転送元 EM 送信中に転送-転送元 EM 継続-無条件 101
4.2.2.1.6. 転送元 EM なし-転送先 EM なし-無応答 108
4.2.2.1.7. 転送元 EM あり-転送先 EM なし-無応答 116
4.2.2.1.8. 転送元 EM なし-転送先 EM あり-無応答 125
4.2.2.1.9. 転送元 EM あり-転送先 EM あり-転送元 EM 送信終了後に転送-無応答 132
4.2.2.1.10. 転送元 EM あり-転送先 EM あり-転送元 EM 送信中に転送-転送先 EM へ切替-無応答 141
4.2.2.1.11. 転送元 EM あり-転送先 EM あり-転送元 EM 送信中に転送-転送元 EM 継続-無応答 148
4.2.2.1.12. cpc パラメータ再設定 156

4.2.2.2. 着信拒否 163
4.2.2.3. DTMF（telephone-event） 167
4.2.2.4. 割り込み 171
4.2.2.5. 三者通話 173
4.2.3. サービス呼 176
4.2.3.1. 0120/0800/0570 発着接続（発着信号条件に基づく接続先の決定） 176
4.2.3.2. 0120/0800/0570 発着接続（音声認識に基づく接続先の決定） 188
4.2.3.3. 0120/0800/0570 ガイダンス 198
4.2.3.4. 0120/0800/0570 転送先特番 208
4.2.3.5. 0120/0800 番号ポータビリティ転出（発＝移転元） 217
4.2.3.6. 0120/0800 番号ポータビリティ転出（発＝移転先） 222
4.2.3.7. 0120/0800 番号ポータビリティ転入（発＝移転元） 222
4.2.3.8. 0120/0800 番号ポータビリティ転入（発＝移転先） 226
4.2.3.9. 00XY（第 1 呼のみ） 227
4.2.3.10. 00XY（第 2 呼あり） 231
4.2.3.11. 00XY（第 2 呼あり、発事業者から発ユーザ種別：公衆電話を受信） 238
4.2.4. 緊急呼 245
4.2.4.1. 緊急通報呼（IP 指令台着、コールバック） 245

<参考>

1. 国際勧告等の関連

本技術レポートに関する国際勧告はない。

2. 改版の履歴

版数	制定日	改版内容
第 1.0 版	2021 年 5 月 20 日	制定
第 2.0 版	2021 年 10 月 5 日	メッセージ例留意事項の記載省略についての表記統一、TEL_DISPLAYNAME の表記統一、特定事業者に特化した記述の修正、G.711 μ-law の表記統一、メッセージ例のフォーマット改善、4.2.1.基本接続節の一部シーケンス例へのセッション更新シーケンス追記、不要な記述の削除、History-Info ヘッダの複数行記載修正、一部 P-Early-Media ヘッダの削除、その他誤記修正を行った。
第 2.1 版	2022 年 5 月 19 日	参照文書の版数更新を行った。
第 3.0 版	2023 年 5 月 18 日	00XY 呼シーケンス例の追加、参照文書の版数更新を行った。
第 3.1 版	2024 年 5 月 16 日	参照文書の版数更新を行った。
第 4.0 版	2025 年 5 月 22 日	RTP に関する留意事項の追加、サービス呼における電種別の明示、サービス呼の概要と利用例の追加、参照文書の版数更新を行った。

3. 参照文書

3.1. 規準参照文書

[JJ-90.27] "着信転送サービス(CDIV)に関する NNI 仕様", TTC 標準 JJ-90.27 第 10.0 版, 情報通信技術委員会(The Telecommunication Technology Committee), 2025 年 5 月

[JJ-90.28] "緊急通報呼に関する NNI 仕様", TTC 標準 JJ-90.28 第 4.4 版, 情報通信技術委員会(The Telecommunication Technology Committee), 2025 年 5 月

[JJ-90.30] "IMS 事業者網間の相互接続共通インタフェース", TTC 標準 JJ-90.30 第 13.0 版, 情報通信技術委員会(The Telecommunication Technology Committee), 2025 年 5 月

[JJ-90.31] "キャリア ENUM の相互接続共通インタフェース", TTC 標準 JJ-90.31 第 6.0 版, 情報通信技術委員会(The Telecommunication Technology Committee), 2025 年 5 月

[JJ-90.32] "SIP ドメイン解決のための DNS 相互接続共通インタフェース", TTC 標準 JJ-90.32 第 4.0 版, 情報通信技術委員会(Common interconnection interface for SIP domain name resolution based on DNS), 2021 年 5 月

3.2. 規準参照文書（IETF RFC の簡略標準）

本書で参照する IETF RFC の簡略標準を以下に示す。

[RFC 3550] "RTP:リアルタイムアプリケーションのためのトランスポートプロトコル", TTC 標準 JF-IETF-RFC3550 第 1 版, 情報通信技術委員会(The Telecommunication Technology Committee), 2018 年 8 月

4. 工業所有権

TTC の「工業所有権等の実施の権利に係る確認書」の提出状況は、TTC ホームページで公開されている。

5. 技術レポート策定部門

信号制御専門委員会（SWG 1203）

1. 概説

1.1. 本技術レポートの適用範囲

本技術レポートは、IMS 事業者網の II-NNI におけるシーケンス／メッセージ例を記述する。

1.2. 本技術レポートの目的

本技術レポートは、IMS 事業者網間の代表的な接続に関するシーケンス／メッセージ例を記載することにより、接続性の向上を図ることを目的としている。

1.3. 本技術レポートの規定内容

本技術レポートは、1.1 節の適用範囲において、基本接続（正常／準正常）、着信転送等の付加サービス接続、0AB0 等のサービス呼接続、緊急通報呼接続に関する代表的なシーケンス／メッセージ例を記述する。

2. 用語／略語

2.1. 用語

本技術レポートで適用する用語は、規準参照文書内で利用される用語に準拠する。

2.2. 略語

本技術レポートで利用する略語は、規準参照文書内で利用される略語に準拠する。

3. 規準参照文書に対する差分

なし

4. シーケンス／メッセージ例

4.1. 概要

本節では、II-NNI における一般的なシーケンス・メッセージ例を記載する。

本節で記載したシーケンス／メッセージ例は、あくまで実装時の参考の位置づけであり、オプション項目の選択結果に応じて、本節のシーケンス／メッセージ例と異なる場合がある。また、本シーケンス／メッセージ例の内容によって、通信の接続性や品質を保証するものではない。

本節で記載するシーケンス／メッセージ例の共通の条件を表 4.1-1 に示す。

表 4.1-1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の共通の条件

項番	SIP メッセージの適用条件		II-NNI 上のオプション項目選択	
	項目	条件	オプション項目	オプション項目選択
1	IP バージョン	IPv4 を利用する	付表 i.4-1 項番 1	適用しない
2	音声コーデック	G.711 μ-law を利用する	付表 i.4-11 項番 1	「特記事項」欄にて G.711 μ-law 以外の音声コーデックは利用しないことを選択
3	DNS インタフェース	DNS を利用する	付表 i.4-6 項番 1	適用する

4.2. シーケンス例

本節に記載するシーケンス名と対応する章節を表 4.2-1 に示す。

表 4.2-1／TR-1088　掲載シーケンス例一覧

シーケンス						対応節
1	基本接続	1	正常接続	1	発切断-（固定発-固定着（RBT 送出発側））	4.2.1.1.1 節
				2	着切断-（固定発-RBT 送出着側事業者）	4.2.1.1.2 節
				3	発 ID 通知可（国際呼）	4.2.1.1.3 節
				4	発 ID 通知不可（非通知理由）	4.2.1.1.4 節
				5	番号ポータビリティ有	4.2.1.1.5 節
				6	方向属性変更（保留）	4.2.1.1.6 節
		2	準正常接続	1	加入者ビジー	4.2.1.2.1 節
				2	途中切断（発ユーザ途中放棄）	4.2.1.2.2 節
				3	途中切断（タイマ C 満了 発側切断）	4.2.1.2.3 節
				4	途中切断（タイマ C 満了 着側切断）	4.2.1.2.4 節
				5	途中切断（タイマ C 満了 発着交差）	4.2.1.2.5 節
				6	発網からのガイダンス送出（NU）	4.2.1.2.6 節
				7	着網からのガイダンス送出（AIS）	4.2.1.2.7 節
2	付加サービス	1	着信転送 (CDIV)	1	転送元 EM (注) なし-転送先 EM なし-無条件転送	4.2.2.1.1 節
				2	転送元 EM あり-転送先 EM なし-無条件転送	4.2.2.1.2 節
				3	転送元 EM なし-転送先 EM あり-無条件転送	4.2.2.1.3 節
				4	転送元 EM あり-転送先 EM あり-転送元 EM 送信終了後に転送-無条件転送	4.2.2.1.4 節
				5	転送元 EM あり-転送先 EM あり-転送元 EM 送信中に転送-転送元 EM 継続-無条件転送	4.2.2.1.5 節
				6	転送元 EM なし-転送先 EM なし-無応答時転送	4.2.2.1.6 節
				7	転送元 EM あり-転送先 EM なし-無応答時転送	4.2.2.1.7 節
				8	転送元 EM なし-転送先 EM あり-無応答時転送	4.2.2.1.8 節
				9	転送元 EM あり-転送先 EM あり-転送元 EM 送信終了後に転送-無応答時転送	4.2.2.1.9 節
				10	転送元 EM あり-転送先 EM あり-無応答時転送	4.2.2.1.10 節
				11	転送元 EM あり-転送先 EM あり-転送元 EM 送信中に転送-転送元 EM 継続-無応答時転送	4.2.2.1.11 節
				12	cpc パラメータ再設定	4.2.2.1.12 節
		2	着信拒否			4.2.2.2 節
		3	DTMF 通知 (telephone-event)			4.2.2.3 節
		4	割り込み			4.2.2.4 節
		5	三者通話			4.2.2.5 節
3	サービス呼	1	0120/0800/0570 発着接続（発着信号条件に基づく接続先の決定）			4.2.3.1 節
		2	0120/0800/0570 発着接続（音声認識に基づく接続先の決定）			4.2.3.2 節
		3	0120/0800/0570 ガイダンス			4.2.3.3 節
		4	0120/0800/0570 転送先特番			4.2.3.4 節
		5	0120/0800 番号ポータビリティ転出（発＝移転元）			4.2.3.5 節
		6	0120/0800 番号ポータビリティ転出（発＝移転先）			4.2.3.6 節
		7	0120/0800 番号ポータビリティ転入（発＝移転元）			4.2.3.7 節
		8	0120/0800 番号ポータビリティ転入（発＝移転先）			4.2.3.8 節
		9	00XY（第 1 呼のみ）			4.2.3.9 節
		10	00XY（第 2 呼あり）			4.2.3.10 節
		11	00XY（第 2 呼あり、発事業者から発ユーザ種別：公衆電話を受信）			4.2.3.11 節
4	緊急通報呼	1	緊急通報呼（IP 指令台着,コールバック）			4.2.4.1 節

（注） EM：アーリーメディア

4.2.1.　基本接続

4.2.1.1.　正常接続

4.2.1.1.1.　発切断-（固定発-固定着（RBT 送出発側））

本節では、固定 IMS 網発－固定 IMS 網着の呼接続シーケンス・メッセージ例として、表 4.2.1.1.1-1 の条件に従い発側の固定 IMS 網から切断する例を記載している。

表 4.2.1.1.1-1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の条件

項番	SIP メッセージの適用条件			II-NNI 上のオプション項目選択	
	項目		条件	オプション項目	オプション項目選択
A1	事業者の条件	ENUM インタフェースの NAPTR リソースレコードの ORDER／PREFERENCE フィールドの設定値	E2U+sip は、ORDER は 100、PREFERENCE は 10 を利用する。 E2U+pstn:sip は、ORDER は 100、PREFERENCE は 20 を利用する。	付表 i.4-4 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A2		サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定する）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A3		SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A4		暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A5		発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A6		契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A7		発側事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A8		着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
B1	加入者の条件	発信者番号通知	通知する	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B2		汎用番号通知	利用しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B3		発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

事業者 B
着信者電話番号: 03-1111-1111

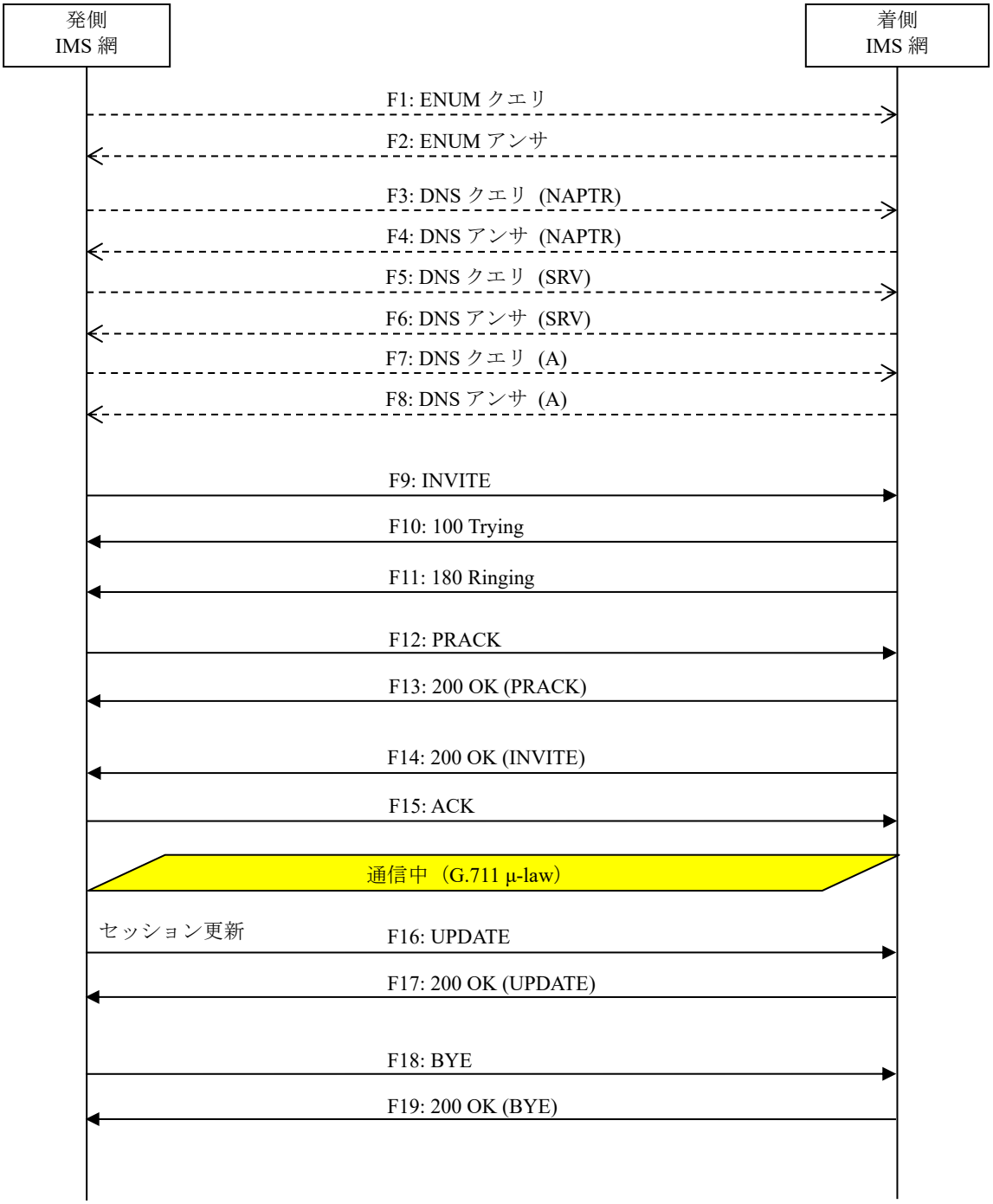

図 4.2.1.1.1-1／TR-1088　発切断-（固定発-固定着（RBT 送出発側））

F1: ENUM クエリ

```
NAPTR 1.1.1.1.1.1.1.1.3.1.8.e164enum.net.
```

F2: ENUM アンサ

```
NAPTR 100 10 "u" "E2U+sip" "!^.*$!sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名];user=phone!".
```

```
NAPTR 100 20 "u" "E2U+pstn:sip" "!^.*$!sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phon
e!".
```

留意事項

項目	内容
NAPTR	STM-POI 接続を要求する際に、返送ドメインがサブドメイン形式となる場合もある。
NAPTR	事業者によっては ENUM 応答の ORDER, PREFERENCE 値を 100, 10（E2U+sip）、100, 20（E2U+pstn:sip）に設定する場合がある。 （JJ-90.31 のシーケンス例では同様の設定）

F3: DNS クエリ (NAPTR)

```
NAPTR [事業者Bドメイン]
```

F4: DNS アンサ (NAPTR)

```
NAPTR 100 10 "s" "SIP+D2U" "" _sip._udp.[事業者Bドメイン]
```

留意事項

項目	内容
NAPTR	事業者によっては NAPTR リソースレコードの TTL を 86400s に設定する場合がある(JJ-90.32 のシーケンス例では 86400 を設定)
NAPTR	事業者によっては SIP/UDP サービスであることを示す 1 レコードを返却する場合がある

F5: DNS クエリ (SRV)

```
SRV _sip._udp.[事業者Bドメイン]
```

F6: DNS アンサ (SRV)

```
SRV 1 1 5060 [事業者B-GWホスト名]
…
SRV 1 1 5060 [事業者B-GWxホスト名]
```

留意事項

項目	内容
SRV	事業者によっては SRV リソースレコードの TTL を 600s に設定する場合がある(JJ-90.32 のシーケンス例では 3600 を設定)
SRV	事業者によっては全てのホスト名に対し同一の Priority/Weight 値を返送する場合がある

F7: DNS クエリ (A)

```
A 事業者B-GWxホスト名
```

F8: DNS アンサ (A)

```
A 事業者B-GWxのIPアドレス(事業者B-GWxのCプレーンIPアドレス)
```

留意事項

項目	内容
A	事業者によっては A/AAAA レコードの TTL を 600s に設定(JJ-90.32 のシーケンス例では 3600 を設定)する場合がある
A	事業者によっては該当レコードに対応した一つの IP アドレスを返却する場合がある

F9: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;isub=1234;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222;isub=5678@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;isub=5678;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=32000;network-provided
P-Charge-Info: <tel:+81322222222>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=sendrecv
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
サブアドレス	【付表 i.4-5／JJ-90.30 項番 4】事業者によってサブアドレスが設定されない場合あり
Via	【RFC3261】ポート番号は省略可能（省略時、UDP は 5060）（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
To	事業者によって To ヘッダに着サブアドレスが設定されない場合あり
From	事業者によって From ヘッダに発サブアドレスが設定されない場合あり
Call-ID	【RFC3261】Call-ID ヘッダ値は RFC3261 の構文に従う（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
Contact	【RFC3261】ポート番号、transport パラメータは省略可能（省略時、ポート番号は 5060、transport パラメータは udp）（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
Privacy	【JJ-90.30 付録 ii.2.4.3.5】Privacy ヘッダそのものが設定されない場合、表示可として扱う（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
P-Asserted-Identity	【JJ-90.30 4.3.4.1.2/付録 ii】SIP-URI、cpc=ordinary は省略可能（cpc パラメータが省略された場合は ordinary として扱う） SIP_DISPLAYNAME、TEL_DISPLAYNAME が設定される場合あり（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
	事業者によっては、発サブアドレスが P-Asserted-Identity ヘッダの tel 部でなく sip 部に設定される場合あり
	【RFC3261】P-Asserted-Identity ヘッダのように、複数値を持つヘッダは複数行に分割されることがある（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
	TEL_DISPLAYNAME、SIP-URI に汎用番号が設定される場合がある（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
P-Early-Media	【JJ-90.30 4.3.6.1.1.1.2】P-Early-Media ヘッダは設定されない場合あり（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
P-Access-Network-Info	【JJ-90.30 4.3.4.4.2】事業者によって P-Access-Network-Info ヘッダが設定されない場合あり（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
P-Charge-Info	【JJ-90.30 4.3.4.5.2】事業者によって P-Charge-Info ヘッダが設定されない場合あり（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
P-Charging-Vector	【JJ-90.30 4.3.4.6.2.2】省略時の電種別のデフォルト値が一意に決まる場合は、その電種別の設定を省略しても良い（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
Allow	【JJ-90.30 付表 i.4-7 項番 2】PRACK は全てのセッションで 100rel を適用しない場合は省略可能（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
Supported	【JJ-90.30 付表 i.4-7 項番 2】全てのセッションで 100rel を適用しない場合は 100rel は省略可能（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
Session-Expires	【RFC4028】refresher パラメータは uas または設定されない場合がある（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
Min-SE	【RFC4028】Min-SE ヘッダは設定されない場合あり（省略時は 90）（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
SDP	【RFC3264】a=sendrecv は省略可能。（省略時、a=sendrecv として扱う）（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
	【JJ-90.30 4.3.5.1.4.1】a=ptime が省略された場合、G.711 μ-law のパケット化周期として 20ms を利用する。（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
	【JJ-90.30 4.3.5.1.5】telephone-event が設定される場合あり（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）

F10: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222;isub=5678@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
Via	【RFC3261】ポート番号は省略可能（省略時、UDP は 5060）（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）

F11: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222;isub=5678@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
－	事業者によって、18x が送出されずに 200 OK が返却される場合がある
Via	【RFC3261】ポート番号は省略可能（省略時、UDP は 5060）（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
Contact	【RFC3261】ポート番号、transport パラメータは省略可能（省略時、ポート番号は 5060、transport パラメータは udp）（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
P-Charging-Vector	【JJ-90.30 4.3.4.6.2.2】省略時の電種別のデフォルト値が一意に決まる場合は、その電種別の設定を省略しても良い（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
Allow	【JJ-90.30 付表 i.4-7 項番 2】UPDATE、PRACK（PRACK は全てのセッションで 100rel を適用しない場合）は省略可能（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
Require	【JJ-90.30 付表 i.4-7 項番 2】全てのセッションで 100rel を適用しない場合は Require ヘッダは省略可能（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
RSeq	【JJ-90.30 付表 i.4-7 項番 2】全てのセッションで 100rel を適用しない場合は RSeq ヘッダは省略可能（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）

F12: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222;isub=5678@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
－	【JJ-90.30 付表 i.4-7 項番 2】全てのセッションで 100rel を適用しない場合は PRACK は省略可能（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
Request-URI	【RFC3261】ポート番号、transport パラメータは省略可能（省略時、ポート番号は 5060、transport パラメータは udp）（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
Via	【RFC3261】ポート番号は省略可能（省略時、UDP は 5060）（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）

F13: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
To: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222;isub=5678@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
－	【JJ-90.30 付表 i.4-7 項番 2】全てのセッションで 100rel を適用しない場合は 200 OK(PRACK)は省略可能（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
Via	【RFC3261】ポート番号は省略可能（省略時、UDP は 5060）（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）

F14: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222;isub=5678@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: timer,100rel
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length:xx

v=0
o=- x3x0 x3x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=sendrecv
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
Via	【RFC3261】ポート番号は省略可能（省略時、UDP は 5060）（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
Contact	【RFC3261】ポート番号、transport パラメータは省略可能（省略時、ポート番号は 5060、transport パラメータは udp）（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
P-Charging-Vector	【JJ-90.30 4.3.4.6.2.2】省略時の電種別のデフォルト値が一意に決まる場合は、その電種別の設定を省略しても良い（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
Allow	【JJ-90.30 付表 i.4-7 項番 2】UPDATE、PRACK（PRACK は全てのセッションで 100rel を適用しない場合）は省略可能（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
Supported	Supported ヘッダは設定されない場合あり（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
Session-Expires	【RFC4028】refresher パラメータは uas の場合がある（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
SDP	【RFC3264】a=sendrecv は省略可能（省略時、a=sendrecv として扱う）（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
	【JJ-90.30 4.3.5.1.4.1】a=ptime が省略された場合、G.711 μ-law のパケット化周期として 20ms を利用する（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
	【JJ-90.30 4.3.5.1.5】telephone-event が設定される場合あり（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）

F15: ACK

```
ACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222;isub=5678@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
Request-URI	【RFC3261】ポート番号、transport パラメータは省略可能（省略時、ポート番号は 5060、transport パラメータは udp）（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
Via	【RFC3261】ポート番号は省略可能（省略時、UDP は 5060）（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）

F16: UPDATE

```
UPDATE sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222;isub=5678@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 UPDATE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel, timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
－	メソッドは INVITE が用いられる場合がある

F17: 200 OK (UPDATE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
To: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222;isub=5678@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 UPDATE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel, timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Length: 0
```

F18: BYE

```
BYE sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx5b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222;isub=5678@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 4 BYE
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
Request-URI	【RFC3261】ポート番号、transport パラメータは省略可能（省略時、ポート番号は 5060、transport パラメータは udp）（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
Via	【RFC3261】ポート番号は省略可能（省略時、UDP は 5060）（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）

F19: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx5b
To: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222;isub=5678@事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 4 BYE
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
Via	【RFC3261】ポート番号は省略可能（省略時、UDP は 5060）（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）

4.2.1.1.2. 着切断-(固定発-RBT 送出着側事業者)

本節では、固定 IMS 網発－固定 IMS 網着の呼接続シーケンス・メッセージ例として、表 4.2.1.1.2-1 の条件に従い着側

の固定 IMS 網から切断する例を記載している。

表 4.2.1.1.2-1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の条件

項番	SIP メッセージの適用条件			II-NNI 上のオプション項目選択	
	項目		条件	オプション項目	オプション項目選択
A1	事業者の条件	ENUM インタフェースの NAPTR リソースレコードの ORDER／PREFERENCE フィールドの設定値	E2U+sip は、ORDER は 100、PREFERENCE は 10 を利用する。 E2U+pstn:sip は、ORDER は 100、PREFERENCE は 20 を利用する。	付表 i.4-4 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A2		サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A3		SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A4		暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用しない）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A5		発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A6		契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A7		発側事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	GSTN	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A8		着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	GSTN	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
B1	加入者の条件	発信者番号通知	通知する	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B2		汎用番号通知	利用する	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B3		発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-

本節では、着側 IMS 網からアーリーメディアが送出される場合の例を記載している。

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

事業者 B
着信者電話番号: 03-1111-1111

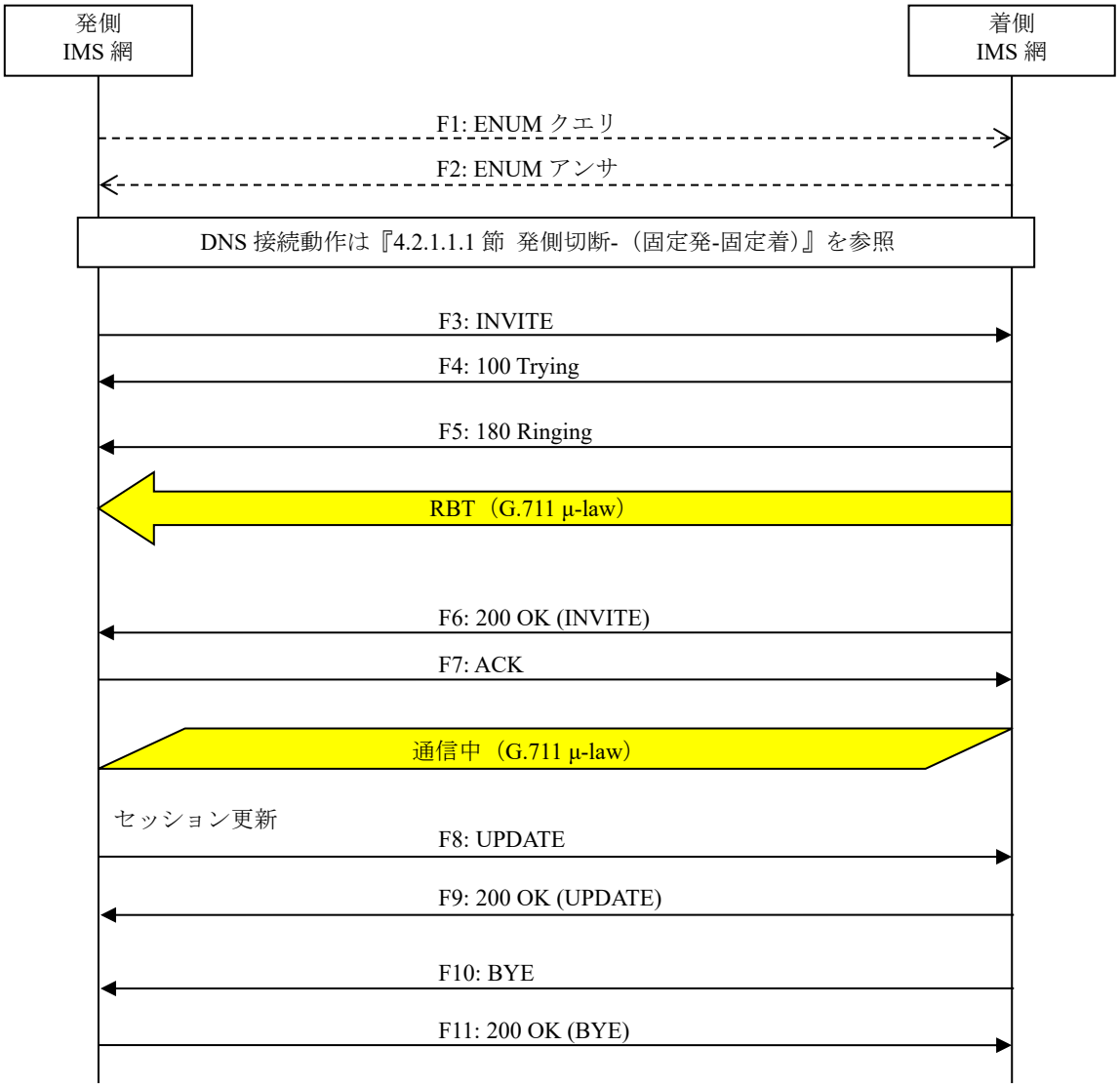

図 4.2.1.1.2-1／TR-1088　着切断-（固定発-RBT 送出着側事業者）

F1: ENUM クエリ

```
NAPTR 1.1.1.1.1.1.1.1.3.1.8.e164enum.net.
```

F2: ENUM アンサ

```
NAPTR 100 10 "u" "E2U+sip" "!^.*$!sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名];user=phone!".
NAPTR 100 20 "u" "E2U+pstn:sip" "!^.*$!sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phon
e!".
```

留意事項

項目	内容
NAPTR	事業者によっては移行期に STM-POI 接続での着信を求める場合は、STM-POI 接続を要求するドメイン（@stm.事業者ドメイン）を回答する場合がある。
NAPTR	事業者によっては ENUM 応答の ORDER, PREFERENCE 値を 100, 10（E2U+sip）、100, 20（E2U+pstn:sip）に設定する場合がある。 （JJ-90.31 のシーケンス例では同様の設定）

F3: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+8120333333;cpc=priority@[事業者Aドメイン名];user=phone>, "0120
333333"<tel:+81322222222;cpc=priority>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: GSTN;operator-specific-GI=32000;network-provided
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=GSTN.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
P-Asserted-Identity	【JJ-90.30　表 4.3.4.1.2-2】発信者番号／汎用番号の双方が設定される場合は、汎用番号に対する表示可／表示不可として扱う。（表示可の場合は汎用番号が通知される） SIP-URI には発信者番号が設定される場合がある。

F4: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
```

```
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F5: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Early-Media: sendrecv
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=GSTN.[事業者Aドメイン];term-ioi=GSTN.[事業者B
ドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x3x0 x3x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
－	183 Session Progress が送信される場合もある。
－	【付表 i.4-7／JJ-90.30 項番 2】事業者によっては、100rel を適用しない場合がある
－	【付表 i.4-14／JJ-90.30 項番 1】事業者によってはアーリーメディアによる RBT を送出しない場合あり。また、事業者によっては RBT を送出する場合がある。

F6: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=GSTN.[事業者Aドメイン];term-ioi=GSTN.[事業者B
ドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length:xx

v=0
o=- x3x0 x3x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
```

```
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
－	SDP 情報で指定されるメディアおいて、RTP ヘッダ内の SSRC 番号の変更、シーケンス番号やタイムスタンプ値の大きなジャンプ等による RTP ストリームの不連続が生じる可能性がある。[RFC 3550]の規定に従って RTP ストリームの不連続が生じたとしても、SDP 情報により指定した IP アドレス、ポート番号に RTP パケットが到着する場合は有効な RTP パケットとして扱う。（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）

F7: ACK

```
ACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F8: UPDATE

```
UPDATE sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 UPDATE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel, timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
－	メソッドは INVITE が用いられる場合がある

F9: 200 OK (UPDATE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 UPDATE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel, timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Length: 0
```

F10: BYE

```
BYE sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1c
Max-Forwards: xx
To: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
From: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 BYE
Content-Length: 0
```

F11: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1c
To: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
From: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 BYE
Content-Length: 0
```

4.2.1.1.3. 発 ID 通知可（国際呼）

本節では、国際網から発 ID 通知で発信する場合の呼接続シーケンス／メッセージ例を、表 4.2.1.1.3-1 の条件で記載している。

表 4.2.1.1.3-1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の条件

項番	SIP メッセージの適用条件			II-NNI 上のオプション項目選択	
	項目		条件	オプション項目	オプション項目選択
A1	事業者の条件	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A2		SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A3		暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A3		発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A4		契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A5		発側事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A6		着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
B1	加入者の条件	発信者番号通知	通知する	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B2		汎用番号通知	利用しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B3		発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-

事業者 A
発信者電話番号: 44-66-666-666

事業者 B
着信者電話番号: 03-1111-1111

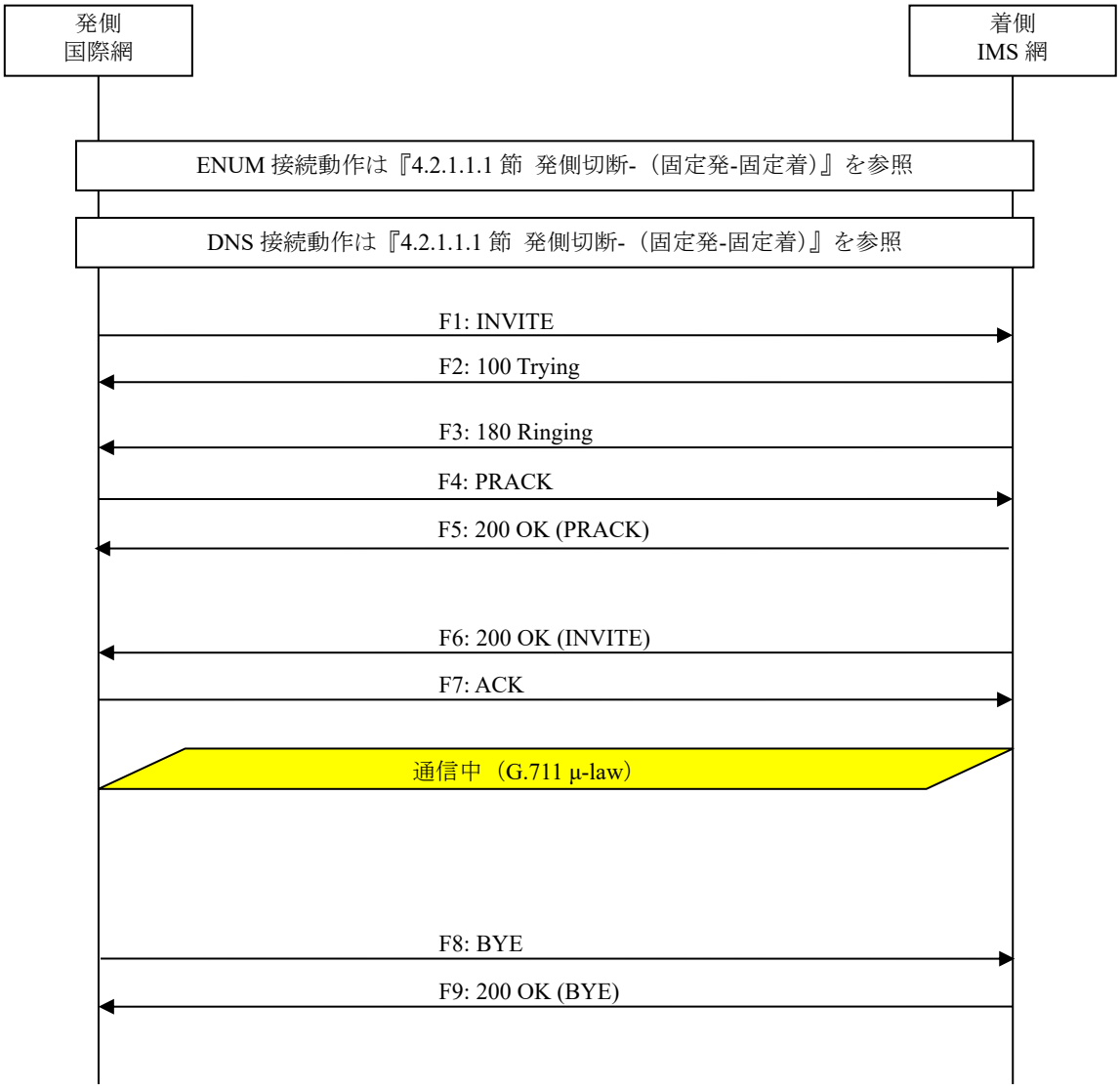

図 4.2.1.1.3-1／TR-1088　発 ID 通知可（国際呼）

F1: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:+4466666666@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+4466666666;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>, <tel:
+4466666666;cpc=ordinary;verstat=No-TN-Validation>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=XXXXX;network-provided
```

```
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F2: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:+4466666666@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F3: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:+4466666666@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

F4: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:+4466666666@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F5: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
To: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
```

```
From: <sip:+4466666666@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

F6: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:+4466666666@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length:xx

v=0
o=- x3x0 x3x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F7: ACK

```
ACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:+4466666666@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F8: BYE

```
BYE sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:4466666666@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

F9: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
To: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:+4466666666@事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
```

```
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

4.2.1.1.4. 発 ID 通知不可（非通知理由）

本節では、公衆電話より発 ID 非通知で発信する場合の呼接続シーケンス／メッセージ例を、表 4.2.1.1.4-1 の条件で記載している。

表 4.2.1.1.4-1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の条件

項番	SIP メッセージの適用条件			II-NNI 上のオプション項目選択	
	項目		条件	オプション項目	オプション項目選択
A1	事業者の条件	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A2		SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A3		暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A4		発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A5		契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A6		発側事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	GSTN	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A7		着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
B1	加入者の条件	発信者番号通知	通知しない（Coin line/payphone）	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B2		汎用番号通知	利用しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B3		発ユーザ種別 (cpc)	公衆電話 (payphone)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

事業者 B
着信者電話番号: 03-1111-1111

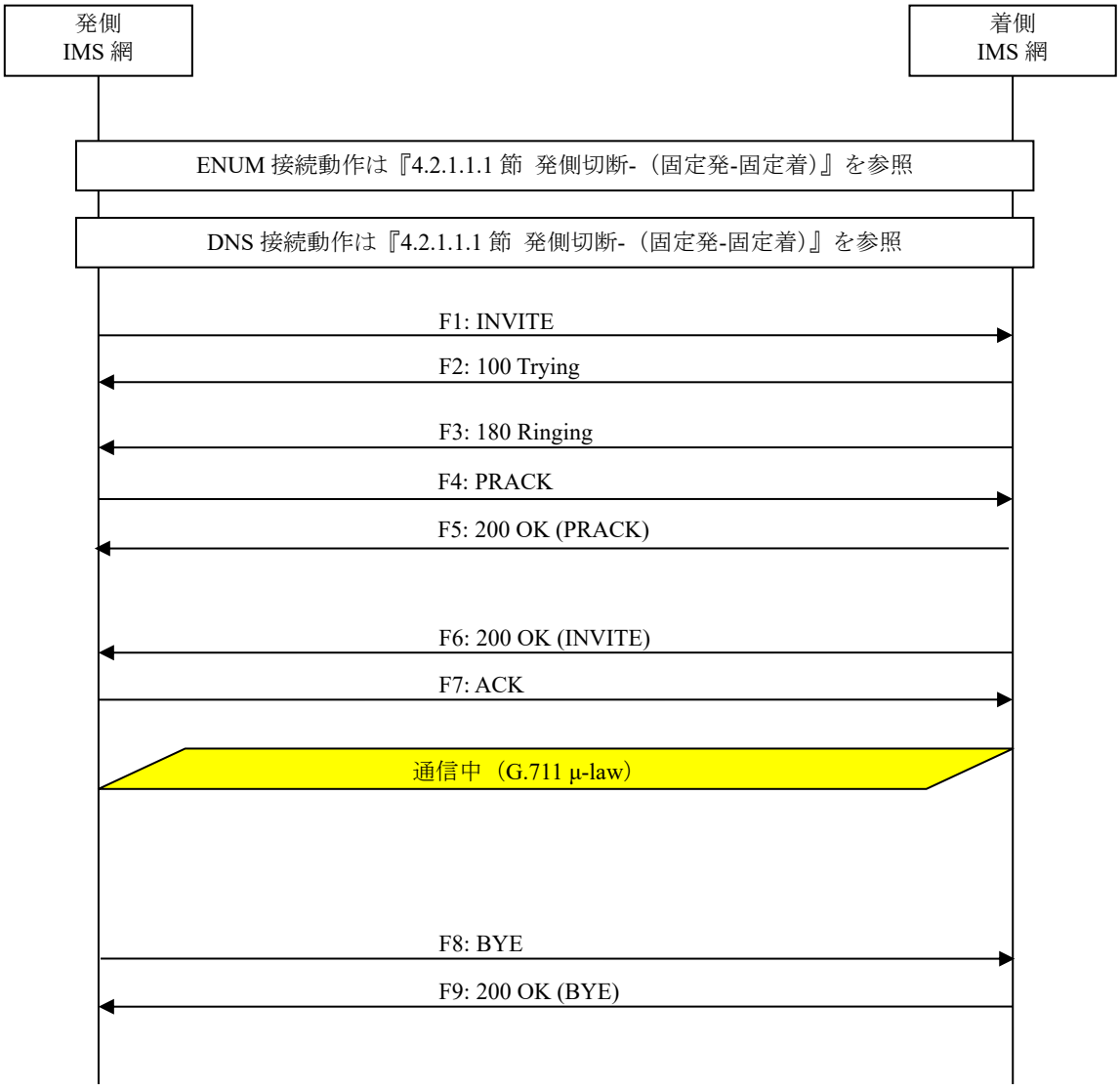

図 4.2.1.1.4-1／TR-1088　発 ID 通知不可（非通知理由）

F1: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: id
P-Asserted-Identity: "Coin line/payphone"<sip:+81322222222;cpc=payphone@[事業者Aドメイン
名];user=phone>, <tel:+81322222222;cpc=payphone>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: GSTN;operator-specific-GI=32000;network-provided
```

```
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=GSTN.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
P-Asserted -Identity	事業者によっては公衆電話の非通知理由が設定される場合がある

F2: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F3: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=GSTN.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-802.3ah.
[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

F4: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F5: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

F6: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=GSTN.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-802.3ah.
[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length:xx

v=0
o=- x3x0 x3x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F7: ACK

```
ACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F8: BYE

```
BYE sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

F9: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

4.2.1.1.5. 番号ポータビリティ有

本節では、4.2.1.1.1 節と同じ条件で、着信先ユーザがポートアウトしていた場合の呼接続シーケンス・メッセージ例を記載している。

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

事業者 B

事業者 C
着信者電話番号: 03-1111-1111

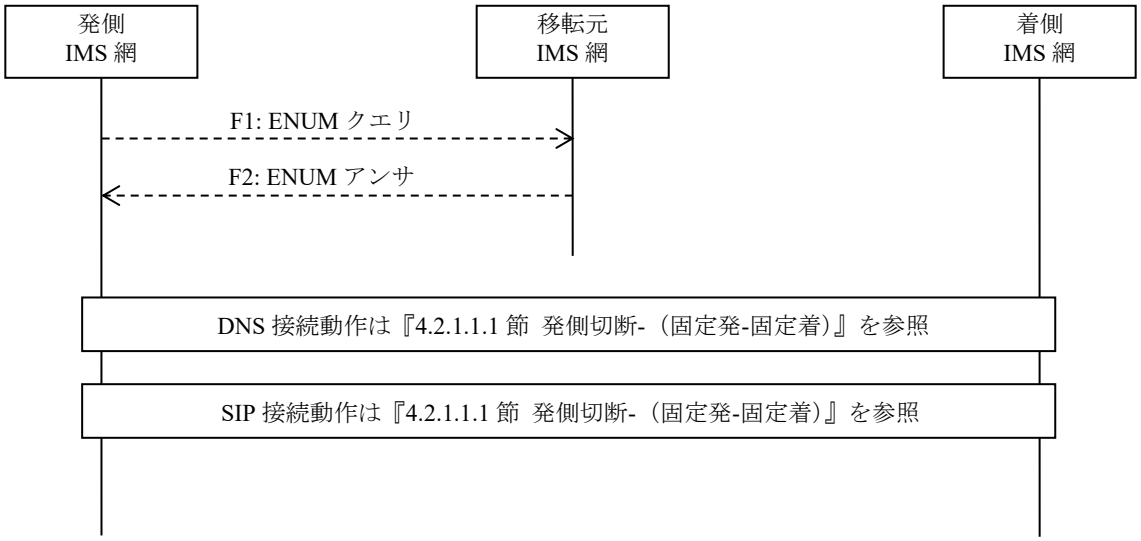

図 4.2.1.1.5-1／TR-1088　番号ポータビリティ有

F1: ENUM クエリ

```
NAPTR 1.1.1.1.1.1.1.1.3.1.8.e164enum.net.
```

F2: ENUM アンサ

```
NAPTR x x "u" "E2U+sip" "!^.*$!sip:+81311111111@[事業者Cドメイン名];user=phone!".
NAPTR x x "u" "E2U+pstn:sip" "!^.*$!sip:+81311111111;npdi;rn=+81311229051@[事業者Cドメイン名];user=phone!".
```

留意事項

項目	内容
NAPTR	事業者によっては、ENUM から"E2U+pstn:sip"に rn パラメータ付きの応答を回答することはない場合がある
－	以降、事業者 C までの接続を実施するかは発事業者 A の実施判断より決定する。

4.2.1.1.6. 方向属性変更(保留)

本節では、方向属性変更（保留）を行った場合の呼接続シーケンス・メッセージ例を、表 4.2.1.1.6-1 の条件で記載している。

表 4.2.1.1.6-1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の条件

項番	SIP メッセージの適用条件			II-NNI 上のオプション項目選択	
	項目		条件	オプション項目	オプション項目選択
A1	事業者の条件	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定する）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A2		SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A3		暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A4		発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A5		契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A6		発側事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A7		着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
B1	加入者の条件	発信者番号通知	通知しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B2		汎用番号通知	利用しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B3		発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

事業者 B
着信者電話番号: 03-1111-1111

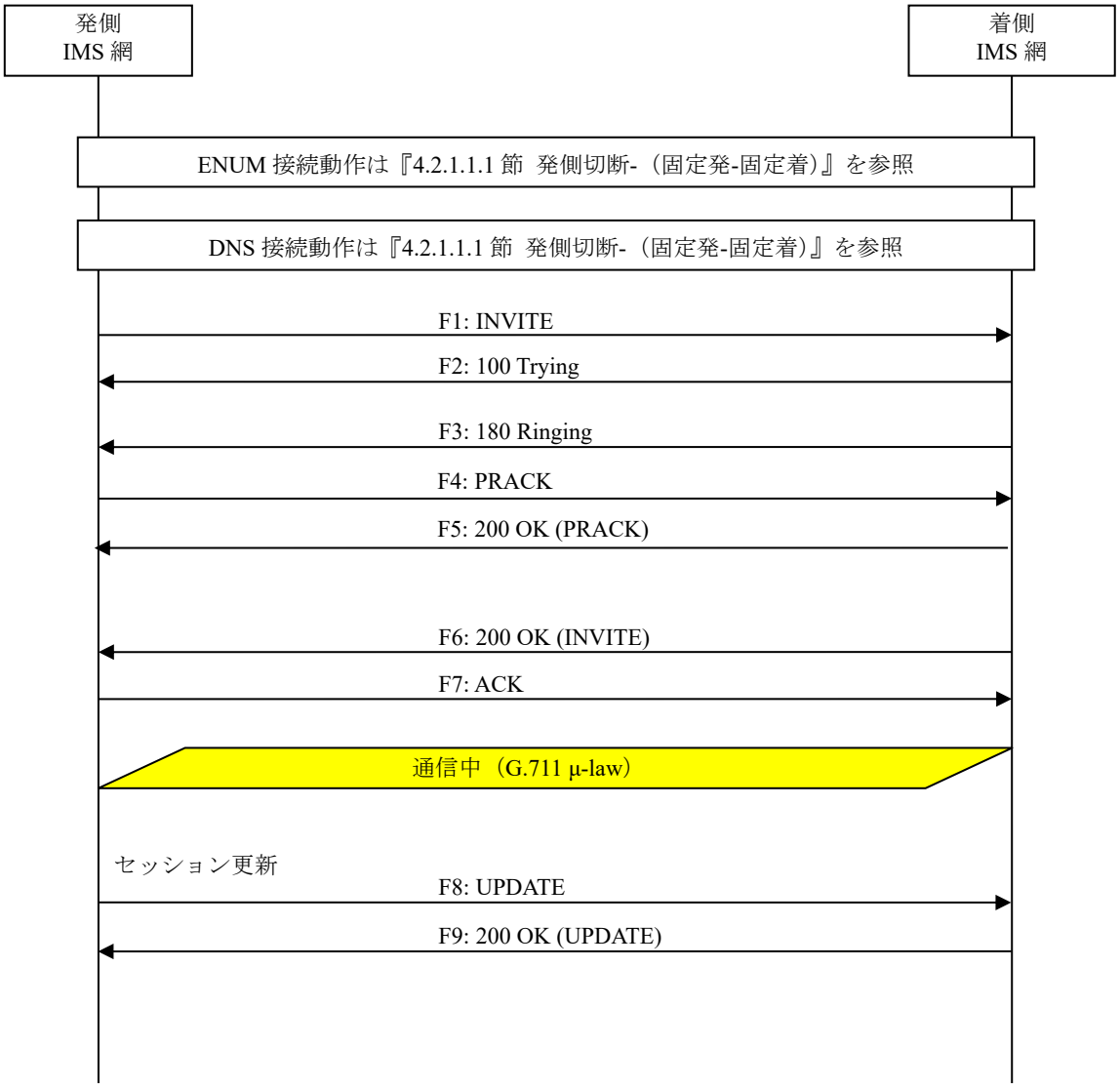

図 4.2.1.1.6-1／TR-1088　方向属性変更（保留）（1/3）

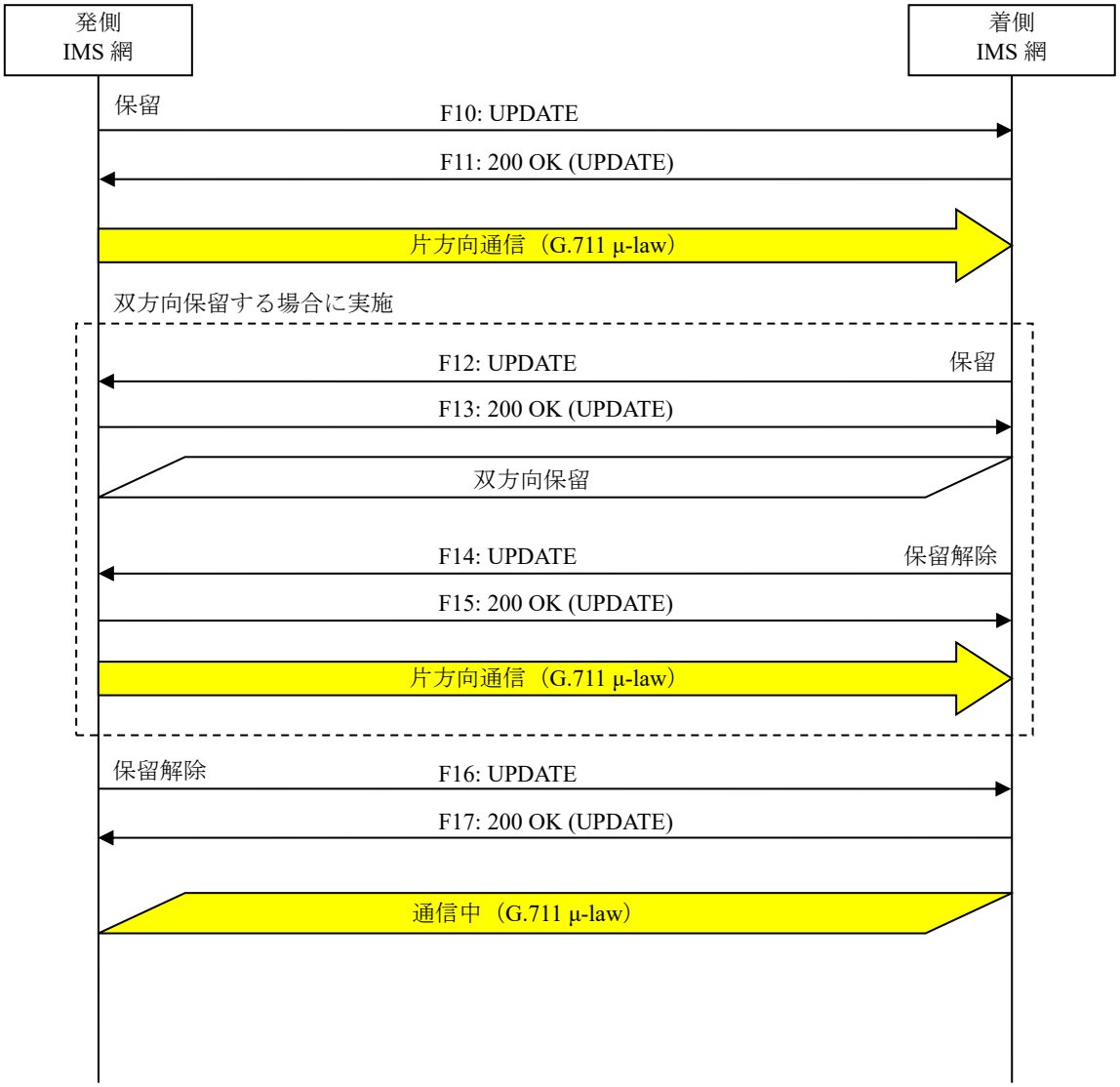

図 4.2.1.1.6-2／TR-1088　方向属性変更（保留）（2/3）

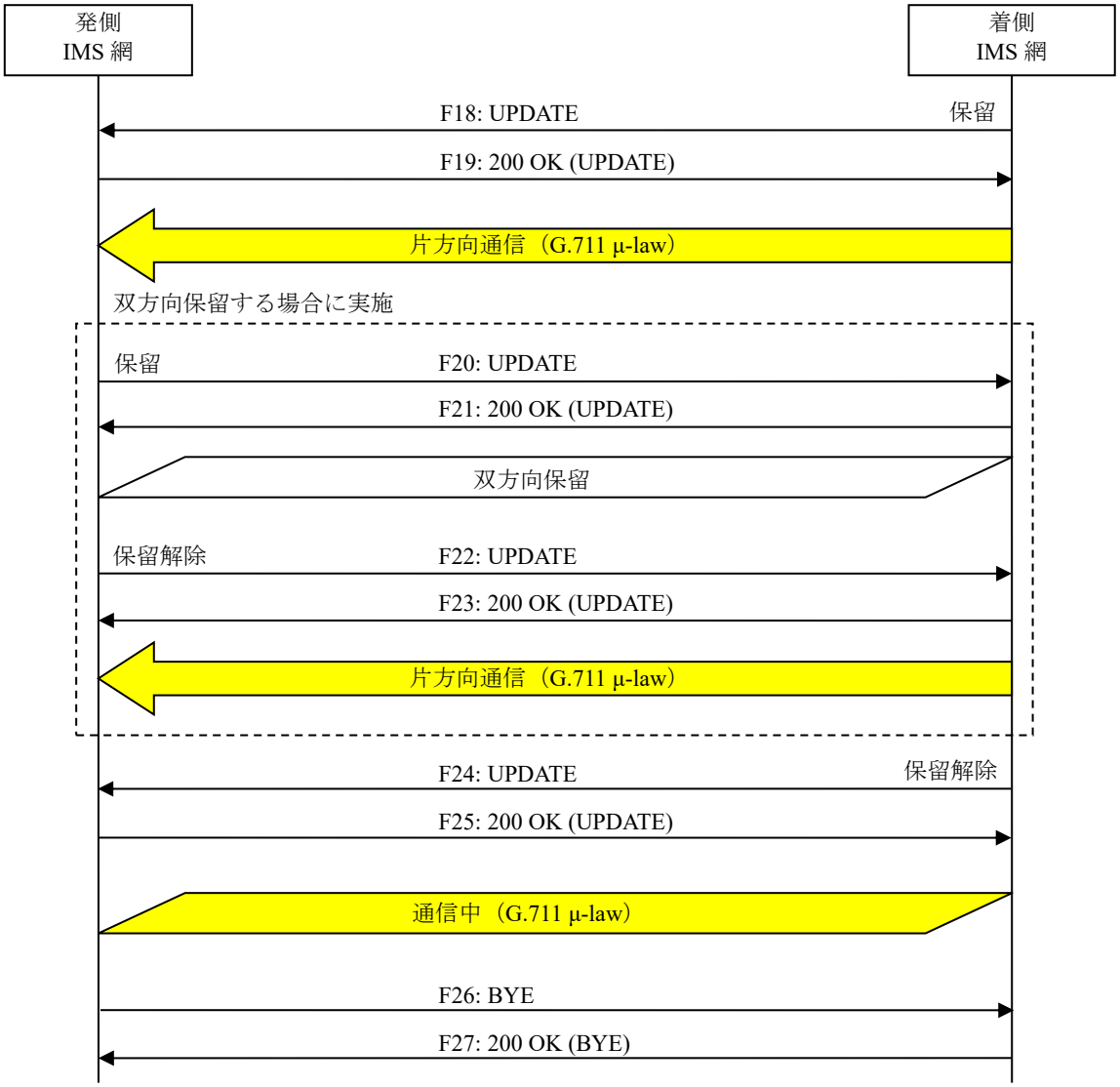

図 4.2.1.1.6-3／TR-1088　方向属性変更（保留）（3/3）

F1: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;isub=1234;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: id
P-Asserted-Identity: "Anonymous"<sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=p
hone>, <tel:+81322222222;isub=5678;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=32000;network-provided
P-Charge-Info: <tel:+81322222222>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
P-Charge-Info	【JJ-90.30 4.3.4.5.2】事業者によって P-Charge-Info ヘッダが設定されない場合あり。（事業者によっては常に設定される場合がある）

F2: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F3: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
```

```
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

F4: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F5: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
To: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

F6: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: timer,100rel
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length:xx

v=0
o=- x3x0 x3x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F7: ACK

```
ACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
```

```
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F8: UPDATE

```
UPDATE sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 UPDATE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel, timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
－	メソッドは INVITE が用いられる場合がある

F9: 200 OK (UPDATE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
To: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 UPDATE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel, timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Length: 0
```

F10: UPDATE

```
UPDATE sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx5b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 4 UPDATE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel, timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x1 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
```

```
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
a=sendonly
```

留意事項

項目	内容
－	メソッドは INVITE が用いられる場合がある

F11: 200 OK (UPDATE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx5b
To: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 4 UPDATE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel, timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x3x0 x3x1 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
a=recvonly
```

F12: UPDATE

```
UPDATE sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1c
Max-Forwards: xx
To: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
From: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 101 UPDATE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel, timer
Session-Expires: 300;refresher=uas
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x3x0 x3x2 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
a=inactive
```

留意事項

項目	内容
－	メソッドは INVITE が用いられる場合がある

F13: 200 OK (UPDATE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1c
To: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
From: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 101 UPDATE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel, timer
Session-Expires: 300;refresher=uas
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x2 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
a=inactive
```

F14: UPDATE

```
UPDATE sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2c
Max-Forwards: xx
To: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
From: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 102 UPDATE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel, timer
Session-Expires: 300;refresher=uas
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x3x0 x3x3 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
a=recvonly
```

留意事項

項目	内容
－	メソッドは INVITE が用いられる場合がある

F15: 200 OK (UPDATE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2c
To: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
From: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 102 UPDATE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel, timer
Session-Expires: 300;refresher=uas
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x3 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
a=sendonly
```

F16: UPDATE

```
UPDATE sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx6b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 5 UPDATE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel, timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x4 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
a=sendrecv
```

留意事項

項目	内容
－	メソッドは INVITE が用いられる場合がある

F17: 200 OK (UPDATE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx6b
To: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 5 UPDATE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel, timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x3x0 x3x4 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
a=sendrecv
```

F18: UPDATE

```
UPDATE sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3c
Max-Forwards: xx
To: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
From: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 103 UPDATE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel, timer
Session-Expires: 300;refresher=uas
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x3x0 x3x5 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
a=sendonly
```

留意事項

項目	内容
－	メソッドは INVITE が用いられる場合がある

F19: 200 OK (UPDATE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3c
To: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
From: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 103 UPDATE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel, timer
Session-Expires: 300;refresher=uas
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x5 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
a=recvonly
```

F20～F23 に関しては詳細な記載を省略する。

F20: UPDATE

```
a=inactive
```

F21: 200 OK (UPDATE)

```
a=inactive
```

F22: UPDATE

```
a=sendonly
```

F23: 200 OK (UPDATE)

```
a=recvonly
```

F24: UPDATE

```
UPDATE sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4c
Max-Forwards: xx
To: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
From: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 104 UPDATE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel, timer
Session-Expires: 300;refresher=uas
```

```
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x3x0 x3x6 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
a=sendrecv
```

留意事項

項目	内容
－	メソッドは INVITE が用いられる場合がある

F25: 200 OK (UPDATE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4c
To: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
From: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 104 UPDATE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel, timer
Session-Expires: 300;refresher=uas
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x6 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
a=sendrecv
```

F26: BYE

```
BYE sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx9b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 8 BYE
Content-Length: 0
```

F27: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx9b
To: <sip:0311111111;isub=1234@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
```

```
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 8 BYE
Content-Length: 0
```

4.2.1.2. 準正常接続

4.2.1.2.1. 加入者ビジー

本節では、加入者ビジーの場合の呼接続シーケンス・メッセージ例を、表 4.2.1.2.1-1 の条件で記載している。

表 4.2.1.2.1-1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の条件

項番	SIP メッセージの適用条件			II-NNI 上のオプション項目選択	
	項目		条件	オプション項目	オプション項目選択
A1	事業者の条件	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A2		SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A3		暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A4		発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A5		契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A6		発側事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A7		着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
B1	加入者の条件	発信者番号通知	通知する	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B2		汎用番号通知	利用しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B3		発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

事業者 B
着信者電話番号: 03-1111-1111

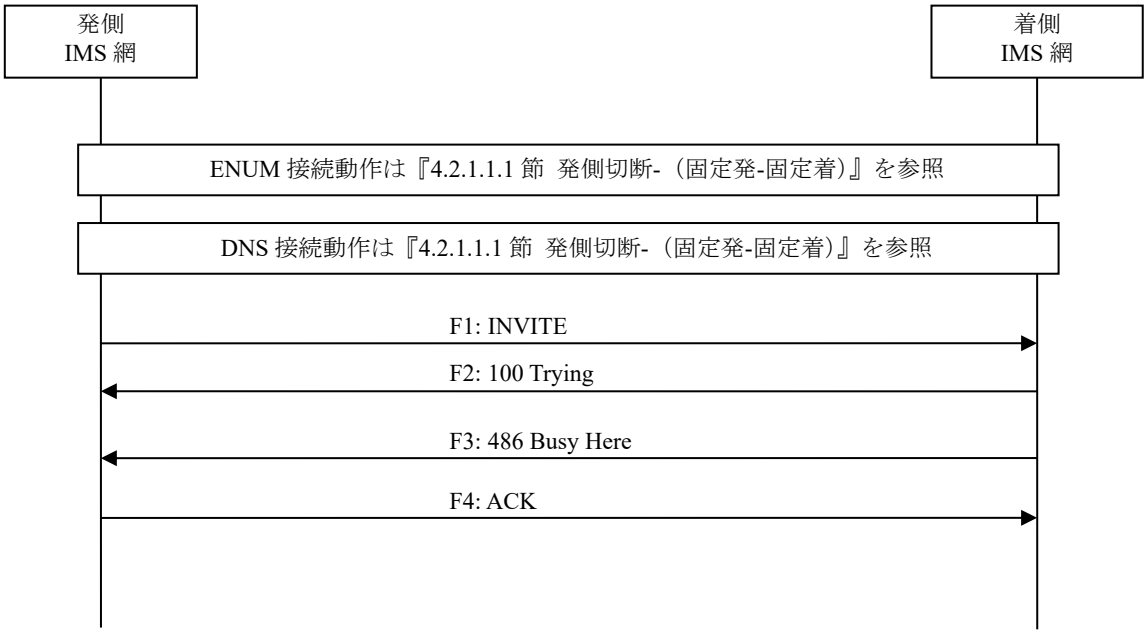

図 4.2.1.2.1-1／TR-1088　加入者ビジー

F1: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>, <tel
:+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=32000;network-provided
P-Charge-Info: <tel:+81322222222>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
```

```
a=ptime:20
```

F2: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F3: 486 Busy Here

```
SIP/2.0 486 Busy Here
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
P-Charging -Vector	【JJ-90.30 4.3.4.6.2.2】エラーレスポンスの場合、IOI 値に対する付加情報の設定が省略される場合がある

F4: ACK

```
ACK sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

4.2.1.2.2. 途中切断（発ユーザ途中放棄）

本節では、途中切断（発ユーザ途中放棄）の場合の呼接続シーケンス・メッセージ例を、表 4.2.1.2.2-1 の条件で記載している。

表 4.2.1.2.2-1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の条件

項番	SIP メッセージの適用条件			II-NNI 上のオプション項目選択	
	項目		条件	オプション項目	オプション項目選択
A1	事業者の条件	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A2		SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A3		暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A4		発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A5		契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A6		発側事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A7		着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
B1	加入者の条件	発信者番号通知	通知しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B2		汎用番号通知	利用しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B3		発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

事業者 B
着信者電話番号: 03-1111-1111

図 4.2.1.2.2-1／TR-1088　途中切断（発ユーザ途中放棄）

F1: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: id
P-Asserted-Identity: "Anonymous"<sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=p
hone>, <tel:+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=32000;network-provided
P-Charge-Info: <tel:+81322222222>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
```

```
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F2: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F3: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

F4: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F5: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

F6: CANCEL

```
CANCEL sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 CANCEL
Content-Length: 0
```

F7: 200 OK (CANCEL)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 CANCEL
Content-Length: 0
```

F8: 487 Request Terminated

```
SIP/2.0 487 Request Terminated
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン]
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
P-Charging-Vector	【JJ-90.30 4.3.4.6.2.2】エラーレスポンスの場合、IOI 値に対する付加情報の設定が省略される場合がある

F9: ACK

```
ACK sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

4.2.1.2.3. 途中切断(タイマ C 満了 発側切断)

本節では、途中切断（タイマ C 満了 発側切断）の場合の呼接続シーケンス・メッセージ例を、表 4.2.1.2.1-1 の条件で記載している。

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

事業者 B
着信者電話番号: 03-1111-1111

図 4.2.1.2.3-1／TR-1088　途中切断（タイマ C 満了 発側切断）

F1: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>, <tel
:+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=32000;network-provided
P-Charge-Info: <tel:+81322222222>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F2: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F3: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

F4: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F5: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

F6: CANCEL

```
CANCEL sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 CANCEL
Content-Length: 0
```

F7: 200 OK (CANCEL)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 CANCEL
Content-Length: 0
```

F8: 487 Request Terminated

```
SIP/2.0 487 Request Terminated
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
P-Charging -Vector	【JJ-90.30 4.3.4.6.2.2】エラーレスポンスの場合、IOI 値に対する付加情報の設定が省略される場合がある

F9: ACK

```
ACK sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

4.2.1.2.4. 途中切断（タイマ C 満了 着側切断）

本節では、途中切断（タイマ C 満了 着側切断）の場合の呼接続シーケンス・メッセージ例を、表 4.2.1.2.1-1 の条件で記載している。

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

事業者 B
着信者電話番号: 03-1111-1111

図 4.2.1.2.4-1／TR-1088　途中切断（タイマ C 満了 着側切断）

F1: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>, <tel
:+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=32000;network-provided
P-Charge-Info: <tel:+81322222222>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F2: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F3: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

F4: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F5: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

F6: 487 Request Terminated

```
SIP/2.0 487 Request Terminated
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
487 Request Terminated	100 以外の 1xx 応答未受信時は、408 レスポンスが送信される場合がある
P-Charging-Vector	【JJ-90.30 4.3.4.6.2.2】エラーレスポンスの場合、IOI 値に対する付加情報の設定が省略される場合がある

F7: ACK

```
ACK sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

4.2.1.2.5. 途中切断（タイマ C 満了 発着交差）

本節では、途中切断（タイマ C 満了 発着交差）の場合の呼接続シーケンス・メッセージ例を、表 4.2.1.2.1-1 の条件で記載している。

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

事業者 B
着信者電話番号: 03-1111-1111

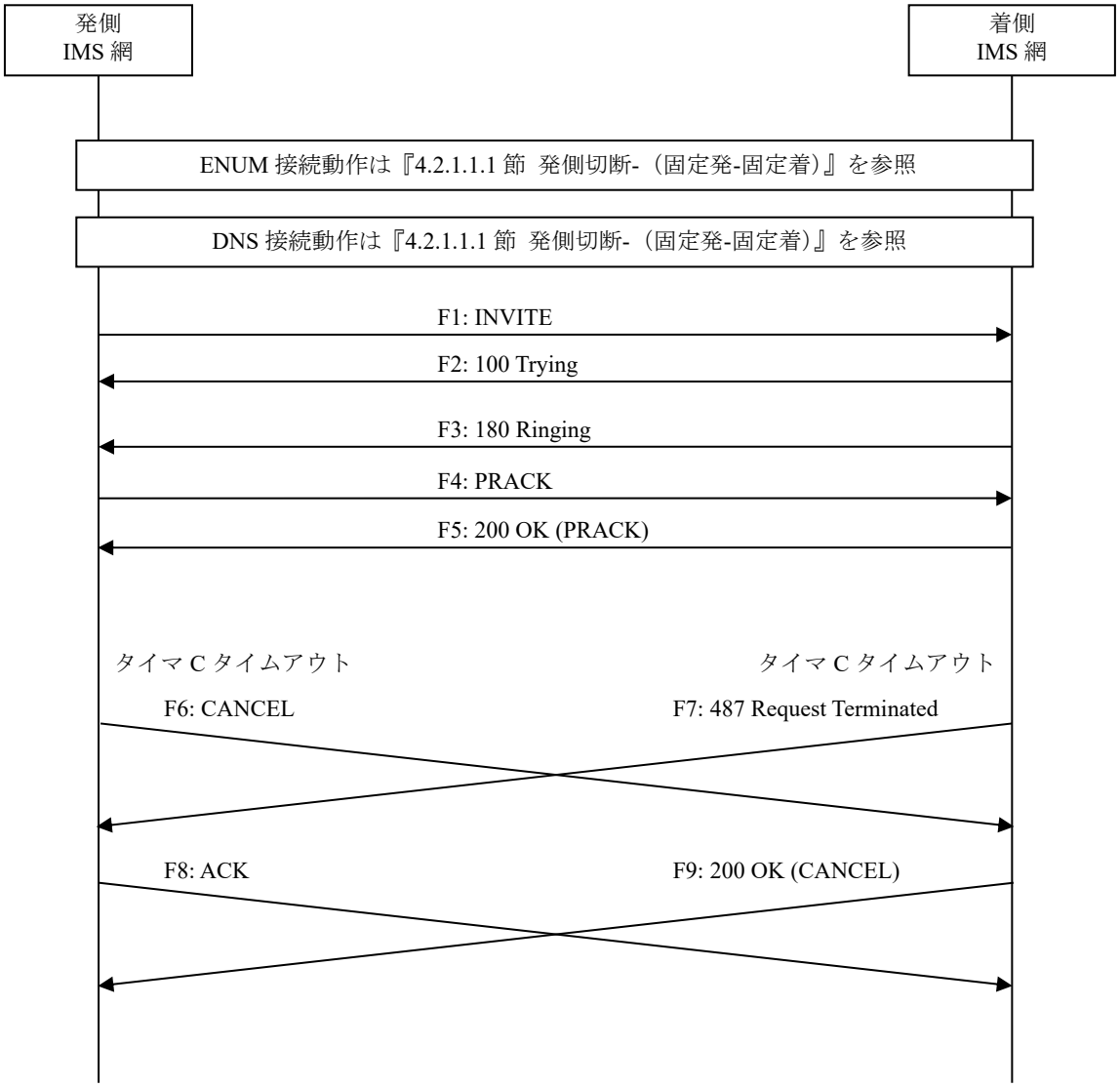

図 4.2.1.2.5-1／TR-1088　途中切断（タイマ C 満了 発着交差）

F1: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>, <tel
:+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=32000;network-provided
P-Charge-Info: <tel:+81322222222>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F2: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F3: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

F4: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F5: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

F6: CANCEL, F9: 200 OK (CANCEL)の信号は 4.2.1.2.3 節 途中切断（タイマ C 満了 発側切断）と、F7:487 Request Terminated, F8:ACK の信号は 4.2.1.2.4 節 途中切断（タイマ C 満了 着側切断）と同等。

4.2.1.2.6. 発網からのガイダンス送出（NU）

本節では、発網からのガイダンス送出（NU）の場合の呼接続シーケンス・メッセージ例を、表 4.2.1.2.1-1 の条件で記載している。

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

事業者 B
着信者電話番号: 03-1111-1111

図 4.2.1.2.6-1／TR-1088 発網からのガイダンス送出（NU）

F1: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>, <tel
:+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=32000;network-provided
P-Charge-Info: <tel:+81322222222>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F2: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F3: 404 Not Found

```
SIP/2.0 404 Not Found
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Reason: Q.850;cause=1
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
P-Charging -Vector	【JJ-90.30 4.3.4.6.2.2】エラーレスポンスの場合、IOI 値に対する付加情報の設定が省略される場合がある

F4: ACK

```
ACK sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

4.2.1.2.7. 着網からのガイダンス送出（AIS）

本節では、着網からのガイダンス送出（AIS）の場合の呼接続シーケンス・メッセージ例を、表 4.2.1.2.1-1 の条件で記載している。

本節では、着側 IMS 網からアーリーメディアが送出される場合の例を記載している。

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

事業者 B
着信者電話番号: 03-1111-1111

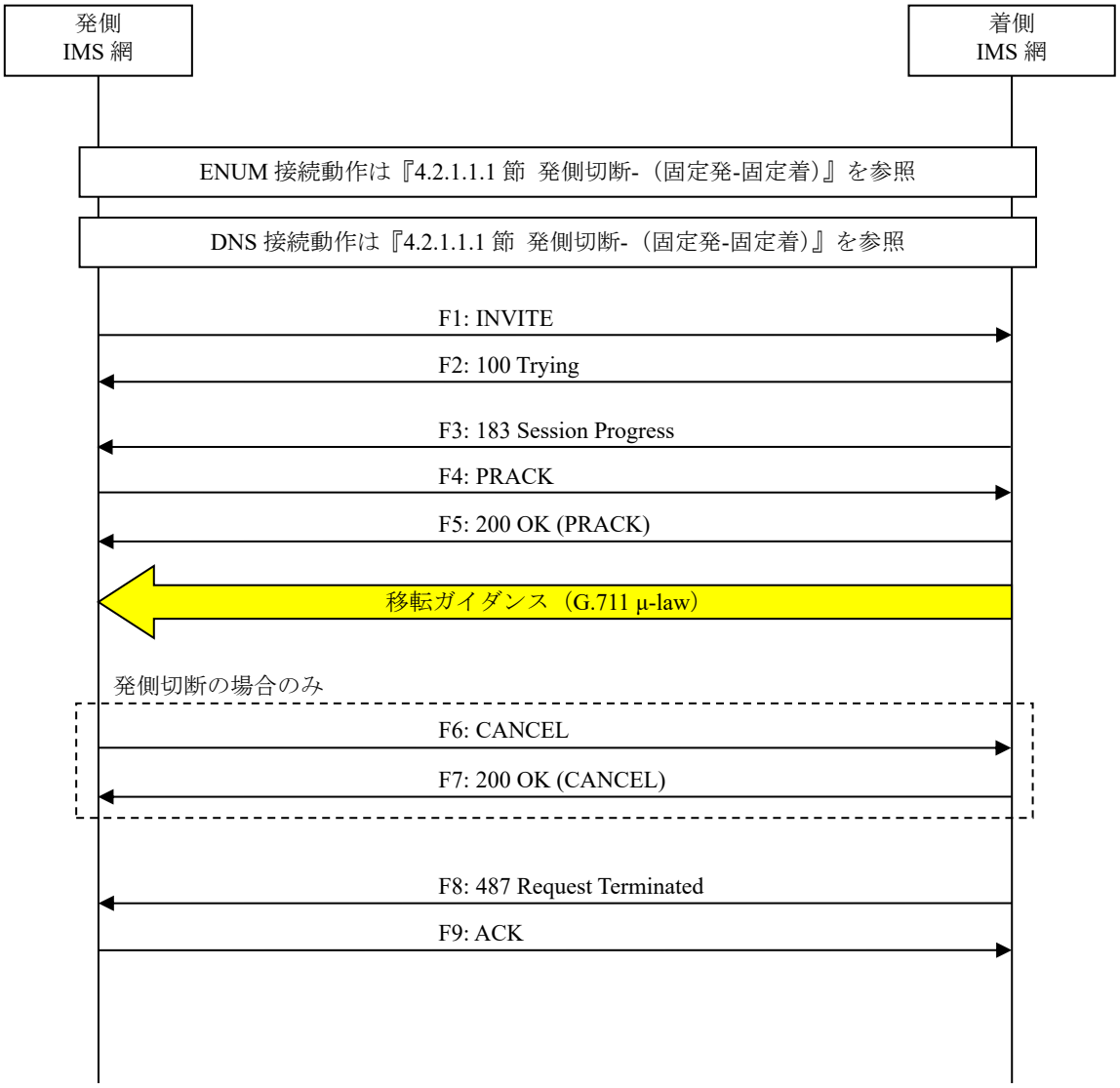

図 4.2.1.2.7-1／TR-1088　着網からのガイダンス送出（AIS）

F1: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>, <tel
:+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=32000;network-provided
P-Charge-Info: <tel:+81322222222>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F2: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F3: 183 Session Progress

```
SIP/2.0 183 Session Progress
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス];transport=udp>
P-Early-Media: sendrecv
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
```

```
o=- x3x0 x3x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F4: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F5: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

F6: CANCEL

```
CANCEL sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 CANCEL
Content-Length: 0
```

F7: 200 OK (CANCEL)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 CANCEL
Content-Length: 0
```

F8: 487 Request Terminated

```
SIP/2.0 487 Request Terminated
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
```

```
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
P-Charging -Vector	【JJ-90.30 4.3.4.6.2.2】エラーレスポンスの場合、IOI 値に対する付加情報の設定が省略される場合がある

F9: ACK

```
ACK sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Max-Forwards: xx
Content-Length: 0
```

4.2.2. 付加サービス

4.2.2.1. 着信転送

4.2.2.1.1. 転送元 EM なし-転送先 EM なし-無条件

本節では、固定 IMS 網発－固定 IMS 網転送元－固定 IMS 網着の無条件転送呼のシーケンス・メッセージ例として、表 4.2.2.1.1-1 の条件に従い発側の固定 IMS 網から切断する例を記載している。

表 4.2.2.1.1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の条件

項番	SIP メッセージの適用条件				II-NNI 上のオプション項目選択	
	項目			条件	オプション項目	オプション項目選択
A1	事業者の条件	発側～転送元	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A2			SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A3			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A4			発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A5			契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A6			発側事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A7			転送元事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A8		転送元～転送先	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A9			SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A10			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A11			発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	
A12			契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	
A13			転送元事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A14			着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
B1	加入者の条件	発側	発信者番号通知	通知する	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B2			汎用番号通知	利用しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B3			発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-
B4		転送元	転送元番号通知	通知しない	([JJ-90.27] 3.1.2.6 節)	
B5			発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	

本節では、転送元 IMS 網、および、転送先 IMS 網からアーリーメディアが送出されない場合の例を記載している。

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

事業者 B
転送元電話番号: 03-1111-1111
転送先電話番号: 03-3333-3333

事業者 A
着信者電話番号: 03-3333-3333

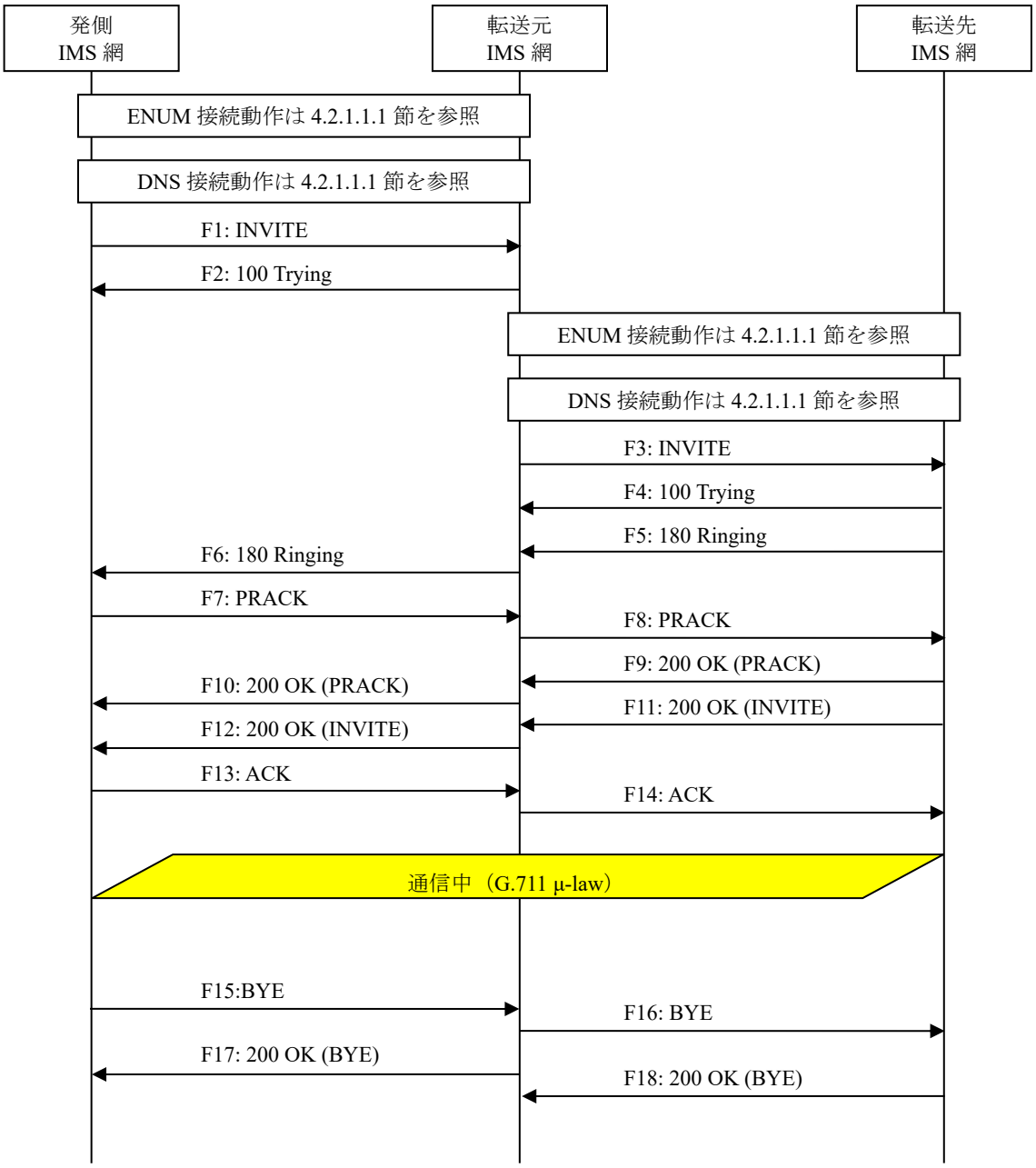

図 4.2.2.1.1-1／TR-1088　転送元 EM なし-転送先 EM なし-無条件

留意事項

項目	内容
－	第一呼、第二呼間でのパラメータ等の透過、生成の詳細に関しては、TTC 標準 JJ-90.30、JJ-90.27 参照（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）

F1: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=32000;network-provided
P-Charge-Info: <tel:+81322222222>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
P-Charge-Info	【JJ-90.30 4.3.4.5.2】事業者によって P-Charge-Info ヘッダが設定されない場合あり。（事業者によっては常に設定する場合がある）

F2: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
－	2 社間協議により、転送元網が発網へ 181 レスポンスを送信する場合がある（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略））

F3: INVITE

```
INVITE sip:+81333333333;npdi@[事業者Aドメイン名];user=phone;cause=302 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Bドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
History-Info: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名];user=phone?Privacy=history>;index=1
History-Info: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン];user=phone;cause=302>;index=1.1;mp=1
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=YYYYY;network-provided
P-Charge-Info: <tel:+81311111111>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x2x0 x2x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
History-Info	転送元番号を通知可とする場合は、Privacy=none が設定される、または Privacy ヘッダが設定されない。（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
	【RFC3261】History-info ヘッダのように、複数値を持つヘッダは複数行に分割されることがある（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
	複数回転送の場合は、index 及び mp 値を増加させたエントリが追加される（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）
P-Charge-Info	【JJ-90.30 4.3.4.5.2】事業者によって P-Charge-Info ヘッダが設定されない場合あり。（事業者によっては常に設定する場合がある）

F4: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F5: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:0322222222@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
```

```
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Aドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

F6: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
History-Info	【JJ-90.27 3.2.2】事業者によって、発網への 180 Ringing に History-Info ヘッダを設定する場合あり。（以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）

F7: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F8: PRACK

```
PRACK sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:0322222222@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F9: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2bb
```

```
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:0322222222@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

F10: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

F11: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:0322222222@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Aドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: timer,100rel
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length:xx

v=0
o=- x4x0 x4x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F12: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length:xx
```

```
v=0
o=- x3x0 x3x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
History-Info	【JJ-90.27 3.2.2】事業者によって、発網への 200 OK に History-Info ヘッダを設定する場合あり。 （以降の本 TR のシーケンスでは記載を省略）

F13: ACK

```
ACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F14: ACK

```
ACK sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:0322222222@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F15: BYE

```
BYE sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

F16: BYE

```
BYE sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:0322222222@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

F17: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

F18: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4bb
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:0322222222@事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

4.2.2.1.2. 転送元 EM あり-転送先 EM なし-無条件

本節では、固定 IMS 網発－固定 IMS 網転送元－固定 IMS 網着の無条件転送呼のシーケンス・メッセージ例として、表 4.2.2.1.2-1 の条件に従い発側の固定 IMS 網から切断する例を記載している。

表 4.2.2.1.2-1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の条件

項番	SIP メッセージの適用条件				II-NNI 上のオプション項目選択	
	項目			条件	オプション項目	オプション項目選択
A1	事業者の条件	発側～転送元	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A2			SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A3			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A4			発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A5			契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A6			発側事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A7			転送元事業者識別子(term-ioi)の付加情報	GSTN	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A8		転送元～転送先	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A9			SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A10			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A11			発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	
A12			契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	
A13			転送元事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	GSTN	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A14			着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
B1	加入者の条件	発側	発信者番号通知	通知する	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B2			汎用番号通知	利用しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B3			発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-
B4		転送元	転送元番号通知	通知する	([JJ-90.27] 3.1.2.6 節)	
B5			発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	

本節では、転送元 IMS 網からアーリーメディアが送出され、転送先 IMS 網からはアーリーメディアが送出されない場合の例を記載している。

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

事業者 B
転送元電話番号: 03-1111-1111
転送先電話番号: 03-3333-3333

事業者 A
着信者電話番号: 03-3333-3333

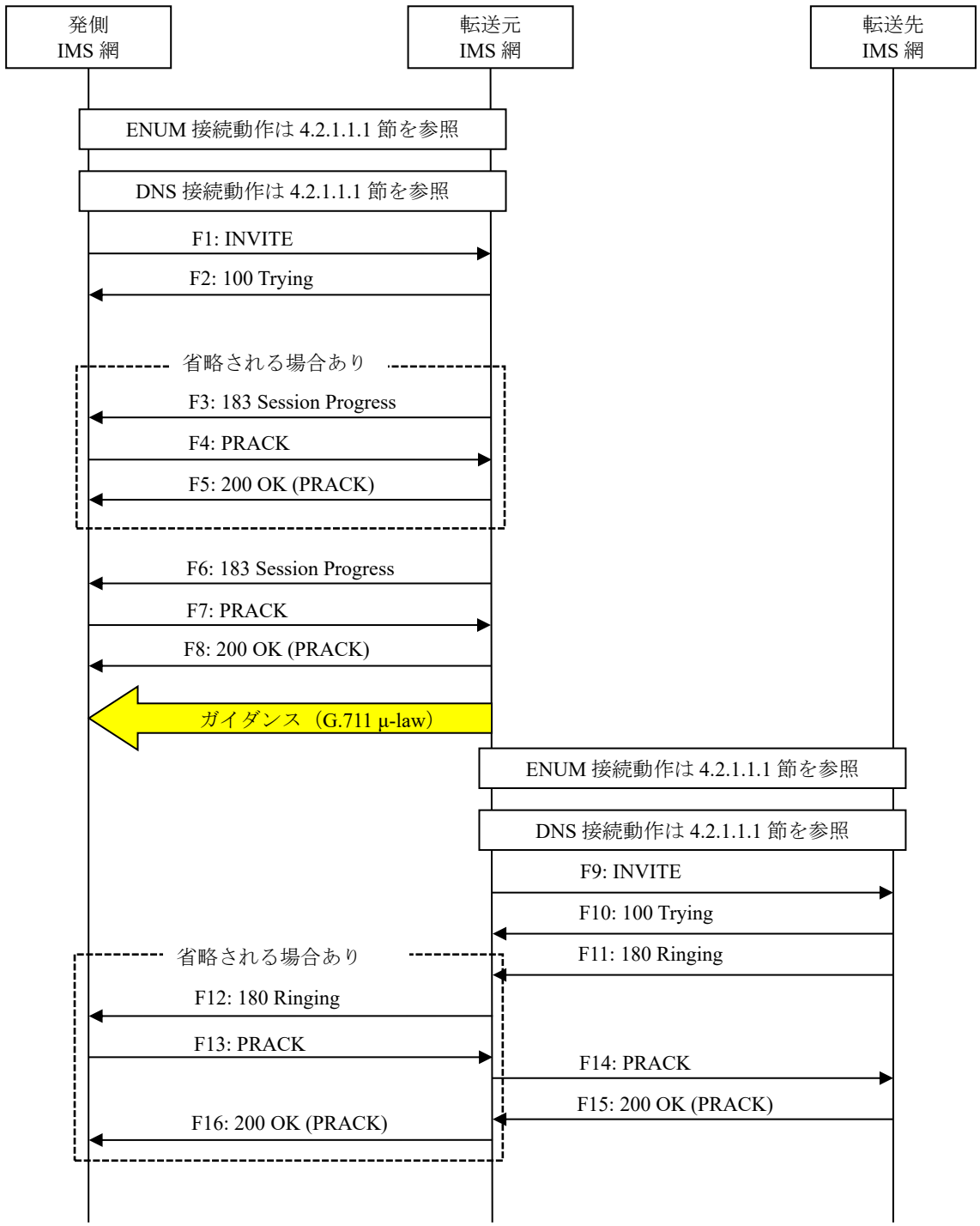

図 4.2.2.1.2-1／TR-1088　転送元 EM あり-転送先 EM なし-無条件（1/2）

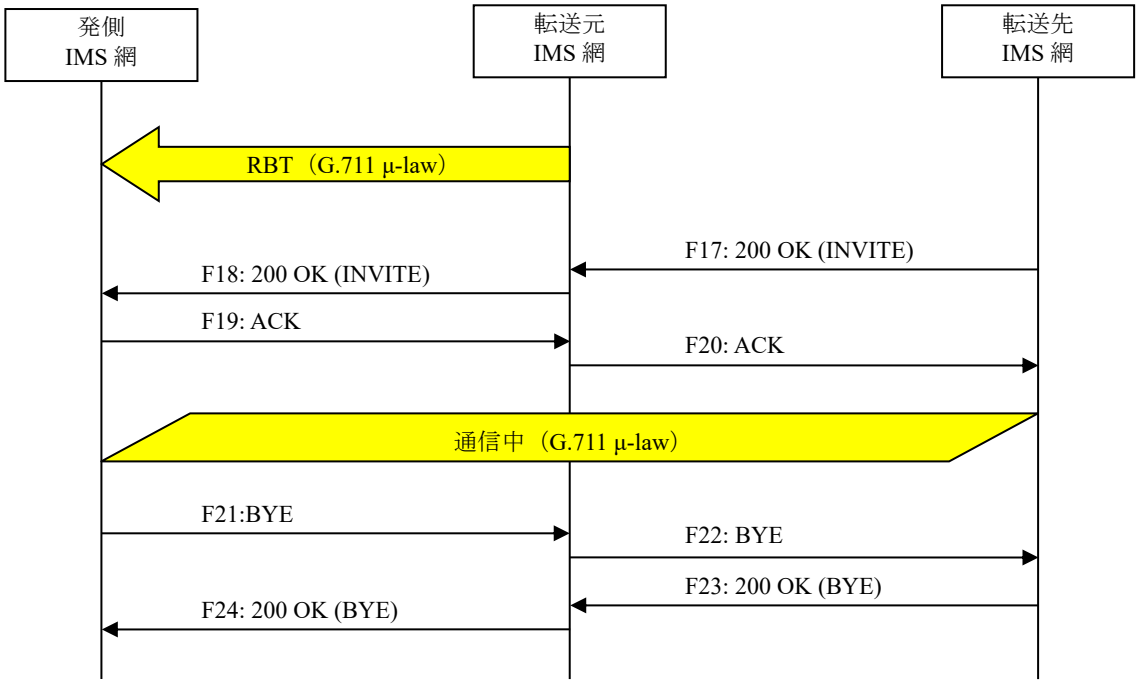

図 4.2.2.1.2-2／TR-1088　転送元 EM あり-転送先 EM なし-無条件（2/2）

F1: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=32000;network-provided
P-Charge-Info: <tel:+81322222222>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
P-Access-Network-Info	P-Access-Network-Info ヘッダ設定は必須ではない
P-Charge-Info	P-Charge-Info ヘッダ設定は必須ではない

F2: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F3: 183 Session Progress

```
SIP/2.0 183 Session Progress
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=GSTN.
[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
－	F3～F5 のシーケンスは省略される場合あり

F4: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F5: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
```

```
Content-Length: 0
```

F6: 183 Session Progress

```
SIP/2.0 183 Session Progress
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060>
P-Early-Media: sendrecv
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=GSTN.
[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1001
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x3x0 x3x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=sendrecv
a=ptime:20
```

F7: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 PRACK
RAck: 1001 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F8: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 PRACK
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
－	2 社間協議により、転送元網が発網へ 181 レスポンスを送信する場合がある

F9: INVITE

```
INVITE sip:+81333333333;npdi@[事業者Aドメイン名];user=phone;cause=302 SIP/2.0
```

```
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Bドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Charge-Info: <tel:+81311111111>
P-Charging-Vector: icid-value=yyyy;orig-ioi=GSTN.[事業者Bドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
History-Info: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名];user=phone?Privacy=none>;index=1
History-Info: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone;cause=302>;index=1.1;mp=1
P-Early-Media: supported
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x2x0 x2x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=sendrecv
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
P-Charge-Info	P-Charge-Info ヘッダ設定は必須ではない
History-Info	転送元番号を通知可とする場合は、Privacy=none が設定される、または Privacy ヘッダが設定されない

F10: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F11: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:0322222222@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Aドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
```

```
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

F12: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=GSTN.
[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1002
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
180 Ringing	2 社間協議により、転送元網が F12：180 Ringing に History-Info ヘッダを設定する場合がある
－	F12 で 183 Session Progress が送信される場合もある。
－	F12、F13、F16 のシーケンスは省略される場合あり

F13: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 4 PRACK
RAck: 1002 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F14: PRACK

```
PRACK sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F15: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2bb
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:0322222222@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
```

```
Content-Length: 0
```

F16: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 4 PRACK
Content-Length: 0
```

F17: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:0322222222@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Aドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: timer,100rel
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length:xx

v=0
o=- x4x0 x4x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F18: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=GSTN.
[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
UPDATE	転送元網の実装により、転送元網が F18：200 OK 送信前に発網へ UPDATE を送信する場合がある
History-Info	2 社間協議により、転送元網が F18：200 OK に History-Info ヘッダを設定する場合がある
SDP	F18 に 18X 応答と同じ SDP が 200 応答に設定される場合がある(ただし 200(INV)の SDP は無視される)

F19: ACK

```
ACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx5b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F20: ACK

```
ACK sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F21: BYE

```
BYE sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx6b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 5 BYE
Content-Length: 0
```

F22: BYE

```
BYE sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

F23: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4bb
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
```

```
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

F24: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx6b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 5 BYE
Content-Length: 0
```

4.2.2.1.3. 転送元 EM なし-転送先 EM あり-無条件

本節では、固定 IMS 網発－固定 IMS 網転送元－固定 IMS 網着の無条件転送呼のシーケンス・メッセージ例として、表 4.2.2.1.3-1 の条件に従い発側の固定 IMS 網から切断する例を記載している。

表 4.2.2.1.3-1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の条件

項番	SIP メッセージの適用条件				II-NNI 上のオプション項目選択	
	項目			条件	オプション項目	オプション項目選択
A1	事業者の条件	発側～転送元	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A2			SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A3			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A4			発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A5			契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A6			発側事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A7			転送元事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A8		転送元～転送先	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A9			SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A10			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用しない）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A11			発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	
A12			契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	
A13			転送元事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A14			着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	GSTN	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
B1	加入者の条件	発側	発信者番号通知	通知する	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B2			汎用番号通知	利用しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B3			発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-
B4		転送元	転送元番号通知	通知する	([JJ-90.27] 3.1.2.6 節)	
B5			発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	

本節では、転送元 IMS 網からはアーリーメディアが送出されず、転送先 IMS 網からはアーリーメディアが送出される場合の例を記載している。

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

事業者 B
転送元電話番号: 03-1111-1111
転送先電話番号: 03-4444-4444

事業者 C
着信者電話番号: 03-4444-4444

※転送先が事業者 A へ折り返しの場合は、"事業者 C"を"事業者 A"と読み替える

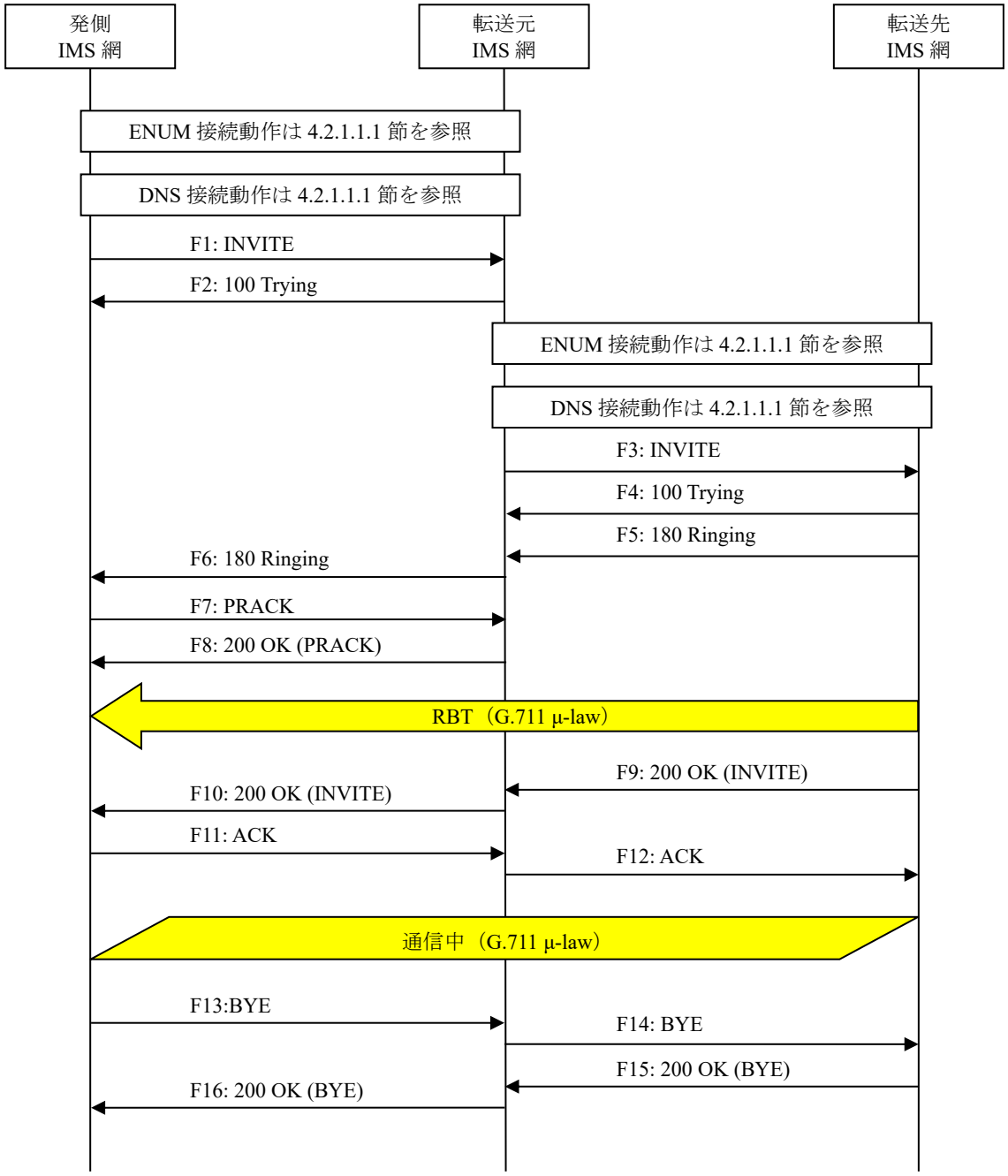

図 4.2.2.1.3-1／TR-1088　転送元 EM なし-転送先 EM あり-無条件

F1: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=32000;network-provided
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F2: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:+81322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F3: INVITE

```
INVITE sip:+81344444444;npdi@[事業者Cドメイン名];user=phone;cause=302 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bkxxx1F
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名];user=phone>
From: <sip:0322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx543@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Bドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=32000;network-provided
P-Charging-Vector: icid-value=yyyy;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
History-Info: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名];user=phone?Privacy=none>;index=1
```

```
History-Info: <sip:+81344444444@[事業者Cドメイン名];user=phone;cause=302>;index=1.1;mp=1
P-Early-Media: supported
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x4x0 x4x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
P-Access-Network-Info	P-Access-Network-Info ヘッダ設定は必須ではない
P-Charge-Info	P-Charge-Info ヘッダ設定は必須ではない
History-Info	転送元番号を通知可とする場合は、Privacy=none が設定される、または Privacy ヘッダが設定されない。
	複数回転送の場合は、index 及び mp 値を増加させたエントリが追加される

F4: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bkxxx1F
To: <sip:+81311111111@[事業者Aドメイン名];user=phone>
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx543@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F5: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bkxxx1F
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:0322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx543@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者C-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Early-Media: sendrecv
P-Charging-Vector: icid-value=yyyy;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン];term-ioi=GSTN.
[事業者Cドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Content-Type: application/sdp
Content-Length:xx

v=0
o=- x8x0 x8x0 IN IP4 [事業者C-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者C-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者C-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F6: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Early-Media: sendrecv
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1001
Content-Type: application/sdp
Content-Length:xx

v=0
o=- x3x0 x3x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
－	183 Session Progress が送信される場合もある。

F7: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1001 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F8: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

F9: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bkxxx1F
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:0322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx543@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者C-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
```

```
P-Charging-Vector: icid-value=yyyy;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン];term-ioi=GSTN.
[事業者Cドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length:xx

v=0
o=- x8x0 x8x0 IN IP4 [事業者C-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者C-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者C-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F10: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
－	F10 に 18X 応答と同じ SDP が 200 応答に設定される場合がある(ただし 200(INV)の SDP は無視される)

F11: ACK

```
ACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F12: ACK

```
ACK sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bkxxx2F
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:0322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx543@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
```

```
Content-Length: 0
```

F13: BYE

```
BYE sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

F14: BYE

```
BYE sip:[事業者C-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bkxxx3F
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:0322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx543@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 BYE
Content-Length: 0
```

F15: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bkxxx3F
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:0322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx543@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 BYE
Content-Length: 0
```

F16: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

4.2.2.1.4. 転送元 EM あり-転送先 EM あり-転送元 EM 送信終了後に転送-無条件

本節では、固定 IMS 網発－固定 IMS 網転送元－固定 IMS 網着の無条件転送呼のシーケンス・メッセージ例として、表 4.2.2.1.4-1 の条件に従い発側の固定 IMS 網から切断する例を記載している。

表 4.2.2.1.4-1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の条件

項番	SIP メッセージの適用条件				II-NNI 上のオプション項目選択	
	項目			条件	オプション項目	オプション項目選択
A1	事業者の条件	発側～転送元	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A2			SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A3			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A4			発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A5			契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A6			発側事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A7			転送元事業者識別子(term-ioi)の付加情報	GSTN	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A8		転送元～転送先	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A9			SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A10			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用しない）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A11			発信エリア情報	設定しない	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	
A12			契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	
A13			転送元事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	GSTN	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A14			着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	GSTN	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
B1	加入者の条件	発側	発信者番号通知	通知する	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B2			汎用番号通知	利用しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B3			発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-
B4		転送元	転送元番号通知	通知する	([JJ-90.27] 3.1.2.6 節)	
B5			発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	

本節では、転送元 IMS 網、および、転送先 IMS 網からアーリーメディアが送出され、転送元 IMS 網がアーリーメディア送信終了後に転送を行う場合の例を記載している。

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

事業者 B
転送元電話番号: 03-1111-1111
転送先電話番号: 03-3333-3333

事業者 A
着信者電話番号: 03-3333-3333

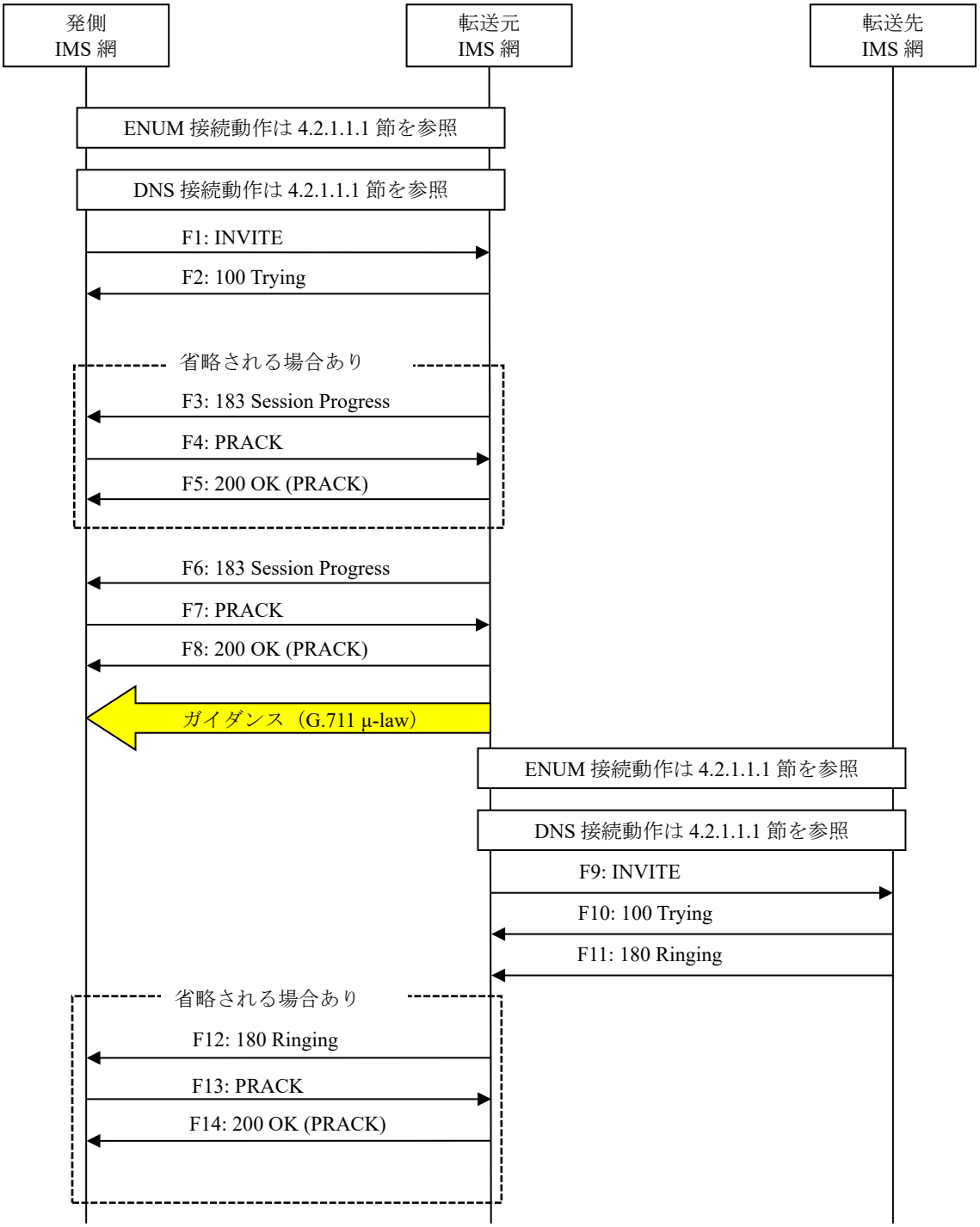

図 4.2.2.1.4-1／TR-1088　転送元 EM あり-転送先 EM あり-転送元 EM 送信終了後に転送-無条件（1/2）

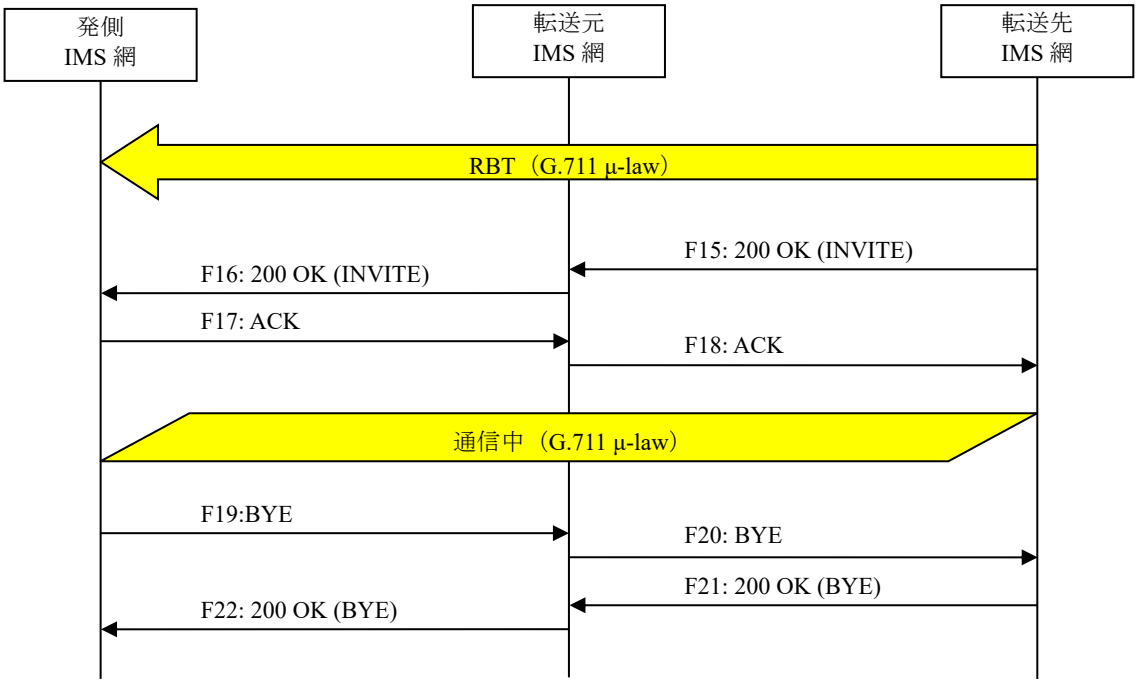

図 4.2.2.1.4-2／TR-1088　転送元 EM あり-転送先 EM あり-転送元 EM 送信終了後に転送-無条件（2/2）

F1: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=32000;network-provided
P-Charge-Info: <tel:+81322222222>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
P-Access-Network-Info	P-Access-Network-Info ヘッダ設定は必須ではない
P-Charge-Info	P-Charge-Info ヘッダ設定は必須ではない

F2: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F3: 183 Session Progress

```
SIP/2.0 183 Session Progress
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=GSTN.
[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
－	F3～F5 のシーケンスは省略される場合あり

F4: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F5: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
```

```
Content-Length: 0
```

F6: 183 Session Progress

```
SIP/2.0 183 Session Progress
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060>
P-Early-Media: sendrecv
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=GSTN.
[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1001
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x3x0 x3x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=sendrecv
a=ptime:20
```

F7: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 PRACK
RAck: 1001 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F8: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 PRACK
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
－	2 社間協議により、転送元網が発網へ 181 レスポンスを送信する場合がある

F9: INVITE

```
INVITE sip:+81333333333;npdi@[事業者Aドメイン名];user=phone;cause=302 SIP/2.0
```

```
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Charge-Info: <tel:+81311111111>
P-Charging-Vector: icid-value=yyyy;orig-ioi=GSTN.[事業者Bドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
History-Info: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名];user=phone?Privacy=none>;index=1
History-Info: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone;cause=302>;index=1.1;mp=1
P-Early-Media: supported
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x2x0 x2x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=sendrecv
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
P-Charge-Info	P-Charge-Info ヘッダ設定は必須ではない
History-Info	転送元番号を通知可とする場合は、Privacy=none が設定される、または Privacy ヘッダが設定されない

F10: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F11: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Early-Media: sendrecv
P-Charging-Vector: icid-value=yyyy;orig-ioi=GSTN.[事業者Bドメイン];term-ioi=GSTN.[事業者A
ドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
```

```
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x4x0 x4x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F12: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=GSTN.
[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1002
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
UPDATE	転送元網の実装により、転送元網が F12：180 Ringing 送信前に発網へ UPDATE を送信する場合がある
History-Info	2 社間協議により、転送元網が F12：180 Ringing に History-Info ヘッダを設定する場合がある
－	F12 で 183 Session Progress が送信される場合もある。
－	F12～F14 のシーケンスは省略される場合あり

F13: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 4 PRACK
RAck: 1002 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F14: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 4 PRACK
Content-Length: 0
```

F15: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=yyyy;orig-ioi=GSTN.[事業者Bドメイン];term-ioi=GSTN.[事業者A
ドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length:xx

v=0
o=- x4x0 x4x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F16: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=GSTN.
[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
History-Info	2 社間協議により、転送元網が F16：200 OK に History-Info ヘッダを設定する場合がある
SDP	F16 に 18X 応答と同じ SDP が 200 応答に設定される場合がある(ただし 200(INV)の SDP は無視される)

F17: ACK

```
ACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx5b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F18: ACK

```
ACK sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F19: BYE

```
BYE sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx6b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 5 BYE
Content-Length: 0
```

F20: BYE

```
BYE sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 BYE
Content-Length: 0
```

F21: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3bb
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 BYE
Content-Length: 0
```

F22: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx6b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 5 BYE
Content-Length: 0
```

4.2.2.1.5. 転送元 EM あり-転送先 EM あり-転送元 EM 送信中に転送-転送元 EM 継続-無条件

本節では、固定 IMS 網発－固定 IMS 網転送元－固定 IMS 網着の無条件転送呼のシーケンス・メッセージ例として、表 4.2.2.1.5-1 の条件に従い発側の固定 IMS 網から切断する例を記載している。

表 4.2.2.1.5-1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の条件

項番	SIP メッセージの適用条件				II-NNI 上のオプション項目選択	
	項目			条件	オプション項目	オプション項目選択
A1	事業者の条件	発側～転送元	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A2			SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A3			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A4			発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A5			契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A6			発側事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A7			転送元事業者識別子(term-ioi)の付加情報	GSTN	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A8		転送元～転送先	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A9			SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A10			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用しない）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A11			発信エリア情報	設定しない	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	
A12			契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	
A13			転送元事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	GSTN	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A14			着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	GSTN	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
B1	加入者の条件	発側	発信者番号通知	通知する	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B2			汎用番号通知	利用しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B3			発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-
B4		転送元	転送元番号通知	通知する	([JJ-90.27] 3.1.2.6 節)	
B5			発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	

本節では、転送元 IMS 網、および、転送先 IMS 網からアーリーメディアが送出され、転送元 IMS 網がアーリーメディア送信中に転送を行う場合の例を記載している。

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

事業者 B
転送元電話番号: 03-1111-1111
転送先電話番号: 03-3333-3333

事業者 A
着信者電話番号: 03-3333-3333

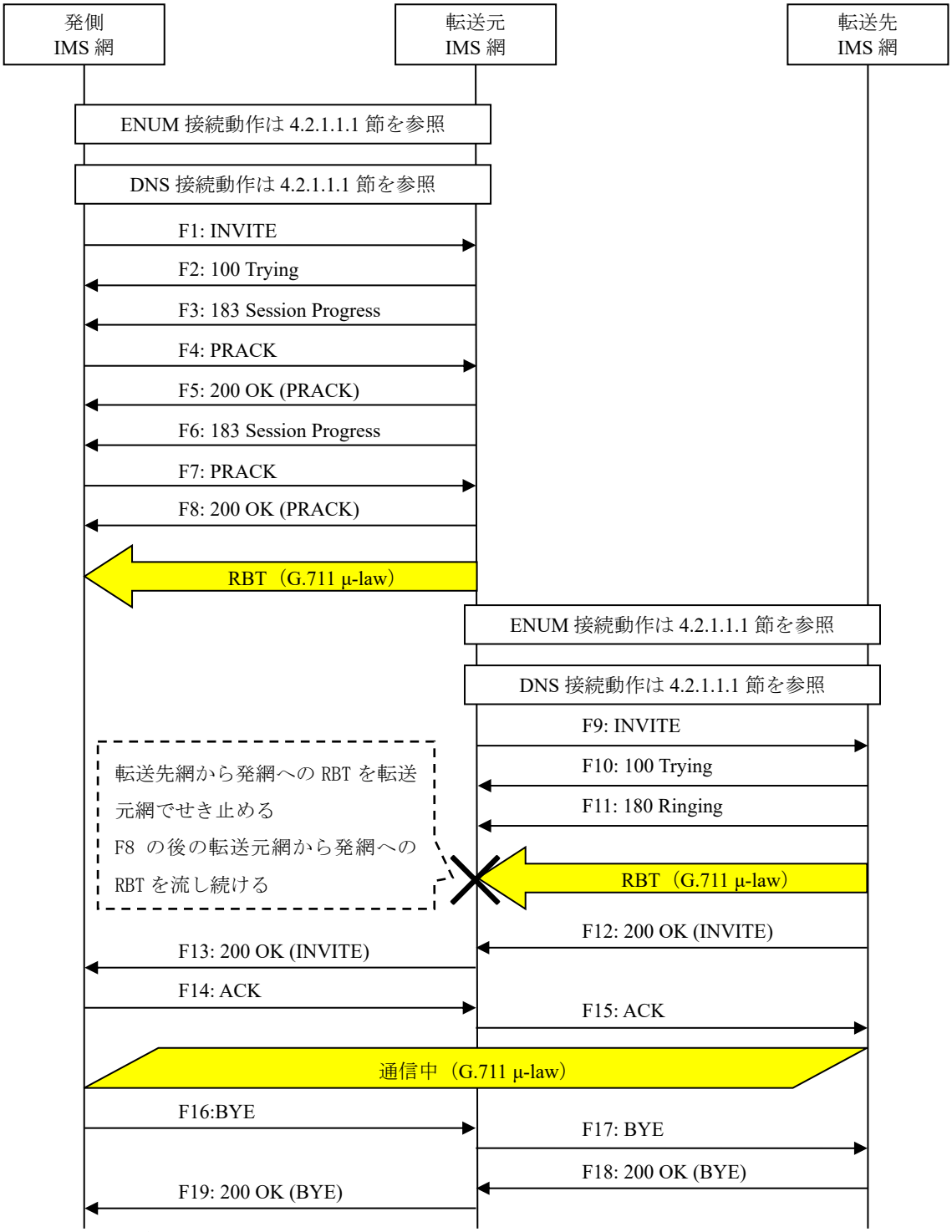

図 4.2.2.1.5-1／TR-1088　転送元 EM あり-転送先 EM あり-転送元 EM 送信中に転送-転送元 EM 継続-無条件

F1: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=32000;network-provided
P-Charge-Info: <tel:+81322222222>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
P-Access-Network-Info	P-Access-Network-Info ヘッダ設定は必須ではない
P-Charge-Info	P-Charge-Info ヘッダ設定は必須ではない

F2: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F3: 183 Session Progress

```
SIP/2.0 183 Session Progress
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=GSTN.
```

```
[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

F4: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F5: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

F6: 183 Session Progress

```
SIP/2.0 183 Session Progress
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060>
P-Early-Media: sendrecv
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=GSTN.
[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1001
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x3x0 x3x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=sendrecv
a=ptime:20
```

F7: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
```

```
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 PRACK
RAck: 1001 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F8: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 PRACK
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
－	2 社間協議により、転送元網が発網へ 181 レスポンスを送信する場合がある

F9: INVITE

```
INVITE sip:+81333333333;npdi@[事業者Aドメイン名];user=phone;cause=302 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Bドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Charge-Info: <tel:+81311111111>
P-Charging-Vector: icid-value=yyyy;orig-ioi=GSTN.[事業者Bドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
History-Info: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名];user=phone?Privacy=none>;index=1
History-Info: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone;cause=302>;index=1.1;mp=1
P-Early-Media: supported
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x2x0 x2x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=sendrecv
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
P-Charge-Info	P-Charge-Info ヘッダ設定は必須ではない
History-Info	転送元番号を通知可とする場合は、Privacy=none が設定される、または Privacy ヘッダが設定されない

F10: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F11: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Early-Media: sendrecv
P-Charging-Vector: icid-value=yyyy;orig-ioi=GSTN.[事業者Bドメイン];term-ioi=GSTN.[事業者A
ドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x4x0 x4x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
UPDATE	転送元網の実装により、転送元網が F6：180 Ringing 送信前に発網へ UPDATE を送信する場合がある
History-Info	2 社間協議により、転送元網が F6：180 Ringing に History-Info ヘッダを設定する場合がある

F12: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=yyyy;orig-ioi=GSTN.[事業者Bドメイン];term-ioi=GSTN.[事業者A
ドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
```

```
Require: timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length:xx

v=0
o=- x4x0 x4x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F13: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=GSTN.
[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
History-Info	2 社間協議により、転送元網が F9：200 OK に History-Info ヘッダを設定する場合がある
SDP	18X 応答と同じ SDP が 200 応答に設定される場合がある(ただし 200(INV)の SDP は無視される)

F14: ACK

```
ACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx5b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F15: ACK

```
ACK sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F16: BYE

```
BYE sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx6b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 5 BYE
Content-Length: 0
```

F17: BYE

```
BYE sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 BYE
Content-Length: 0
```

F18: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3bb
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 BYE
Content-Length: 0
```

F19: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx6b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 5 BYE
Content-Length: 0
```

4.2.2.1.6. 転送元 EM なし-転送先 EM なし-無応答

本節では、固定 IMS 網発－固定 IMS 網転送元－固定 IMS 網着の無応答転送呼のシーケンス・メッセージ例として、表 4.2.2.1.6-1 の条件に従い発側の固定 IMS 網から切断する例を記載している。

表 4.2.2.1.6-1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の条件

項番	SIP メッセージの適用条件				II-NNI 上のオプション項目選択	
	項目			条件	オプション項目	オプション項目選択
A1	事業者の条件	発側～転送元	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A2			SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A3			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A4			発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A5			契約者番号情報	設定しない	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A6			発側事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A7			転送元事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A8		転送元～転送先	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A9			SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A10			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A11			発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	
A12			契約者番号情報	設定しない	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	
A13			転送元事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A14			着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
B1	加入者の条件	発側	発信者番号通知	通知する	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B2			汎用番号通知	利用しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B3			発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-
B4		転送元	転送元番号通知	通知する	([JJ-90.27] 3.1.2.6 節)	
B5			発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	

本節では、転送元 IMS 網、および、転送先 IMS 網からアーリーメディアが送出されない場合の例を記載している。

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

事業者 B
転送元電話番号: 03-1111-1111
転送先電話番号: 03-4444-4444

事業者 C
着信者電話番号: 03-4444-4444

※転送先が事業者 A へ折り返しの場合は、"事業者 C"を"事業者 A"と読み替える

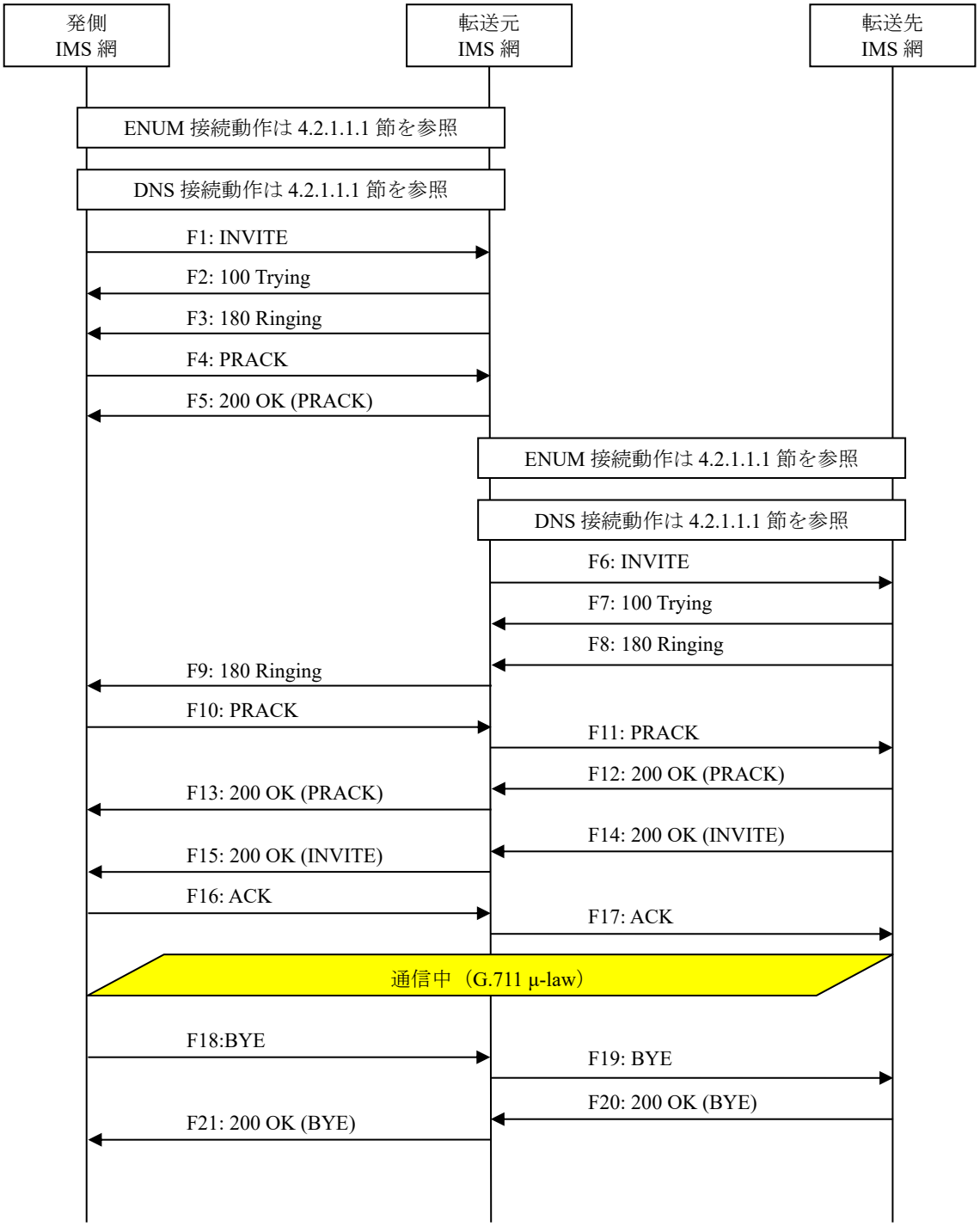

図 4.2.2.1.6-1／TR-1088　転送元 EM なし-転送先 EM なし-無応答

F1: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=32000;network-provided
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F2: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F3: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

F4: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
```

```
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F5: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

F6: INVITE

```
INVITE sip:+81344444444;npdi@[事業者Cドメイン名];user=phone;cause=408 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bkxxx1F
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx543@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Bドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=34200;network-provided
P-Charging-Vector: icid-value=yyyy;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
History-Info: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名];user=phone?Privacy=none>;index=1
History-Info: <sip:+81344444444@[事業者Cドメイン名];user=phone;cause=408>;index=1.1;mp=1
P-Early-Media: supported
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x6x0 x6x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
P-Access-Network-Info	P-Access-Network-Info ヘッダ設定は必須ではない
P-Charge-Info	P-Charge-Info ヘッダ設定は必須ではない
History-Info	転送元番号を通知可とする場合は、Privacy=none が設定される、または Privacy ヘッダが設定されない
	複数回転送の場合は、index 及び mp 値を増加させたエントリが追加される

F7: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bkxxx1F
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx543@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F8: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bkxxx1F
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:0322222222@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx543@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者C-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=yyyy;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Cドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

F9: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bkxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1001
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
－	F9、F10、F13 は送出されない場合もある

F10: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 PRACK
RAck: 1001 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F11: PRACK

```
PRACK sip:[事業者C-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bkxxx2F
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:0322222222@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx543@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F12: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bkxxx2F
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:0322222222@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx543@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

F13: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 PRACK
Content-Length: 0
```

F14: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bkxxx1F
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:0322222222@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx543@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者C-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
```

```
P-Charging-Vector: icid-value=yyyy;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Cドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length:xx

v=0
o=- x8x0 x8x0 IN IP4 [事業者C-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者C-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者C-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F15: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length:xx

v=0
o=- x3x0 x3x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F16: ACK

```
ACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F17: ACK

```
ACK sip:[事業者C-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bkxxx3F
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxqpo
```

```
From: <sip:0322222222@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx543@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F18: BYE

```
BYE sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx5b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 4 BYE
Content-Length: 0
```

F19: BYE

```
BYE sip:[事業者C-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bkxxx4F
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:0322222222@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx543@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

F20: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bkxxx4F
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:0322222222@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx543@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

F21: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx5b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 4 BYE
Content-Length: 0
```

4.2.2.1.7. 転送元 EM あり-転送先 EM なし-無応答

本節では、固定 IMS 網発－固定 IMS 網転送元－固定 IMS 網着の無応答転送呼のシーケンス・メッセージ例として、表 4.2.2.1.7-1 の条件に従い発側の固定 IMS 網から切断する例を記載している。

表 4.2.2.1.7-1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の条件

項番	SIP メッセージの適用条件				II-NNI 上のオプション項目選択	
	項目			条件	オプション項目	オプション項目選択
A1	事業者の条件	発側～転送元	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A2			SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A3			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A4			発信エリア情報	設定しない	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A5			契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A6			発側事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A7			転送元事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A8		転送元～転送先	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A9			SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A10			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A11			発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	
A12			契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	
A13			転送元事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A14			着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
B1	加入者の条件	発側	発信者番号通知	通知する	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B2			汎用番号通知	利用しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B3			発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-
B4		転送元	転送元番号通知	通知する	([JJ-90.27] 3.1.2.6 節)	
B5			発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	

本節では、転送元 IMS 網からアーリーメディアが送出され、転送先 IMS 網からはアーリーメディアが送出されない場合の例を記載している。

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

事業者 B
転送元電話番号: 03-1111-1111
転送先電話番号: 03-3333-3333

事業者 A
着信者電話番号: 03-3333-3333

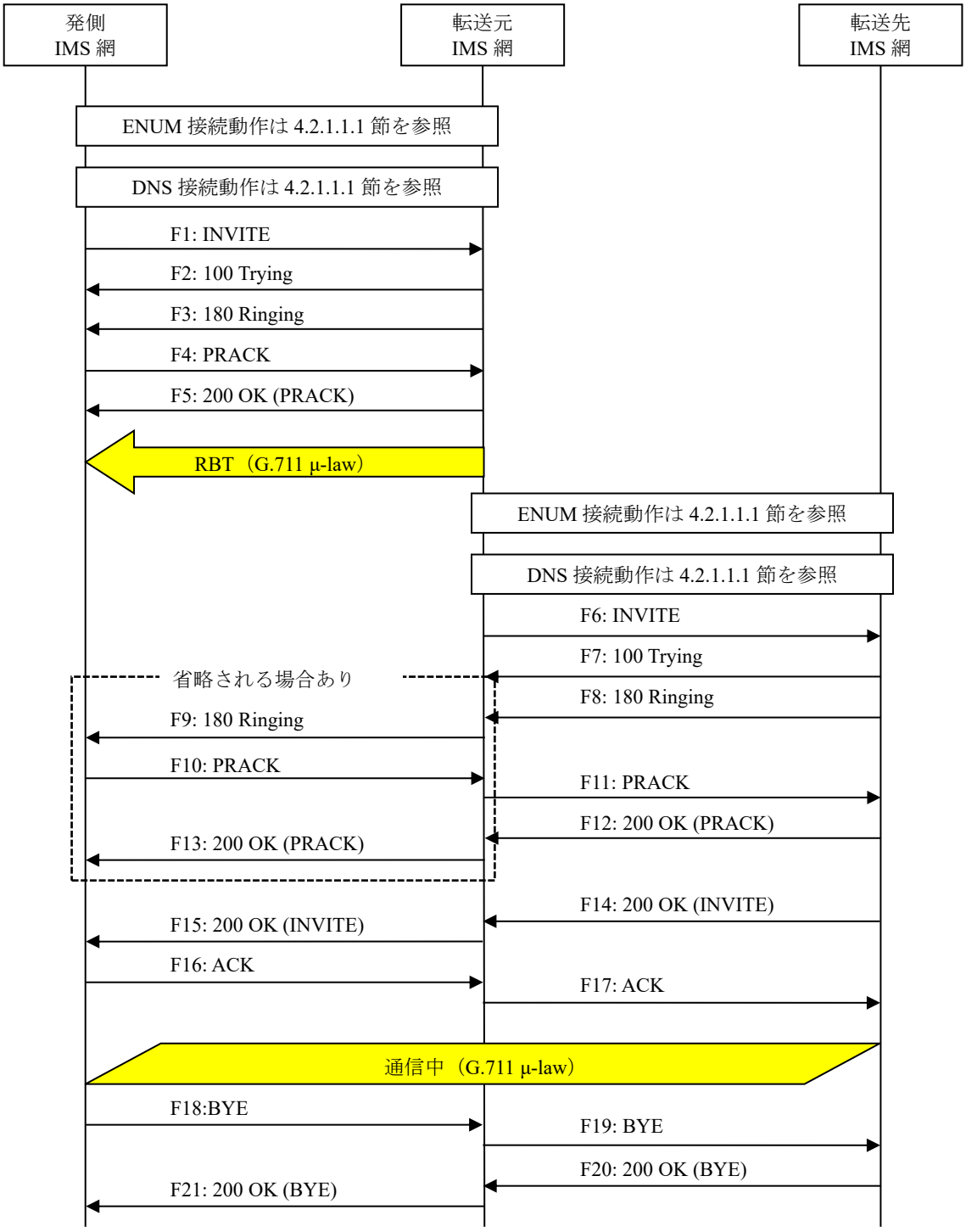

図 4.2.2.1.7-1／TR-1088　転送元 EM あり-転送先 EM なし-無応答

F1: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=32000;network-provided
P-Charge-Info: <tel:+81322222222>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
P-Access-Network-Info	P-Access-Network-Info ヘッダ設定は必須ではない
P-Charge-Info	P-Charge-Info ヘッダ設定は必須ではない

F2: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F3: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060>
P-Early-Media: sendrecv
```

```
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x3x0 x3x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=sendrecv
a=ptime:20
```

F4: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F5: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
－	2 社間協議により、転送元網が発網へ 181 レスポンスを送信する場合がある

F6: INVITE

```
INVITE sip:+81333333333;npdi@[事業者Aドメイン名];user=phone;cause=408 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Bドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Charge-Info: <tel:+81311111111>
P-Charging-Vector: icid-value=yyyy;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
```

```
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
History-Info: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名];user=phone?Privacy=none>;index=1
History-Info: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone;cause=408>;index=1.1;mp=1
P-Early-Media: supported
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x2x0 x2x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=sendrecv
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
P-Charge-Info	P-Charge-Info ヘッダ設定は必須ではない
History-Info	転送元番号を通知可とする場合は、Privacy=none が設定される、または Privacy ヘッダが設定されない

F7: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F8: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=yyyy;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Aドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

F9: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060>
```

```
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1001
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
History-Info	2 社間協議により、転送元網が F9：180 Ringing に History-Info ヘッダを設定する場合がある
－	F9 で 183 Session Progress が送信される場合もある。
－	F9、F10、F13 のシーケンスは省略される場合あり

F10: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 PRACK
RAck: 1001 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F11: PRACK

```
PRACK sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F12: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2bb
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

F13: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 PRACK
Content-Length: 0
```

F14: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=yyyy;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Aドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length:xx

v=0
o=- x4x0 x4x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F15: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
UPDATE	転送元網の実装により、転送元網が F15：200 OK 送信前に発網へ UPDATE を送信する場合がある
History-Info	2 社間協議により、転送元網が F15：200 OK に History-Info ヘッダを設定する場合がある
SDP	18X 応答と同じ SDP が 200 応答に設定される場合がある(ただし 200(INV)の SDP は無視される)

F16: ACK

```
ACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
```

```
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F17: ACK

```
ACK sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F18: BYE

```
BYE sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx5b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 4 BYE
Content-Length: 0
```

F19: BYE

```
BYE sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

F20: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4bb
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

F21: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx5b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 4 BYE
Content-Length: 0
```

4.2.2.1.8. 転送元 EM なし-転送先 EM あり-無応答

本節では、固定 IMS 網発－固定 IMS 網転送元－固定 IMS 網着の無応答転送呼のシーケンス・メッセージ例として、表 4.2.2.1.8-1 の条件に従い発側の固定 IMS 網から切断する例を記載している。

表 4.2.2.1.8-1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の条件

項番	SIP メッセージの適用条件				II-NNI 上のオプション項目選択	
	項目			条件	オプション項目	オプション項目選択
A1	事業者の条件	発側～転送元	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A2			SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A3			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A4			発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A5			契約者番号情報	設定しない	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A6			発側事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A7			転送元事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A8		転送元～転送先	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A9			SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A10			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用しない）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A11			発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	
A12			契約者番号情報	設定しない	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	
A13			転送元事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A14			着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	GSTN	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
B1	加入者の条件	発側	発信者番号通知	通知する	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B2			汎用番号通知	利用しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B3			発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-
B4		転送元	転送元番号通知	通知する	([JJ-90.27] 3.1.2.6 節)	
B5			発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	

本節では、転送元 IMS 網からはアーリーメディアが送出されず、転送先 IMS 網からはアーリーメディアが送出される場合の例を記載している。

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

事業者 B
転送元電話番号: 03-1111-1111
転送先電話番号: 03-4444-4444

事業者 C
着信者電話番号: 03-4444-4444

※転送先が事業者 A へ折り返しの場合は、"事業者 C"を"事業者 A"と読み替える

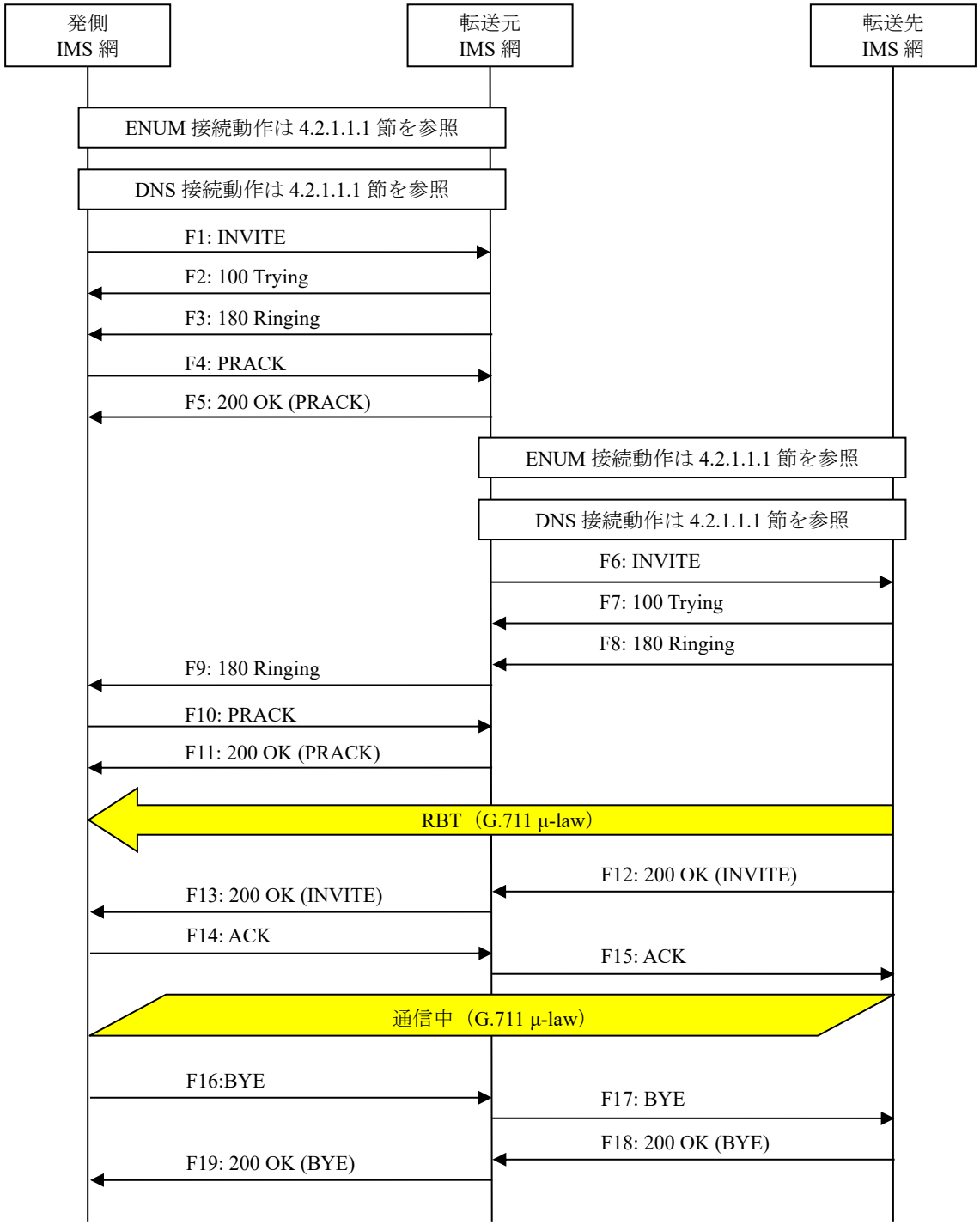

図 4.2.2.1.8-1／TR-1088　転送元 EM なし-転送先 EM あり-無応答

F1: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=32000;network-provided
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F2: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F3: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

F4: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
```

```
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:+81322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F5: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

F6: INVITE

```
INVITE sip:+81344444444;npdi@[事業者Cドメイン名];user=phone;cause=408 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bkxxx1F
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx543@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Bドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=32000;network-provided
P-Charging-Vector: icid-value=yyyy;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
History-Info: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名];user=phone?Privacy=none>;index=1
History-Info: <sip:+81344444444@[事業者Cドメイン名];user=phone;cause=408>;index=1.1;mp=1
P-Early-Media: supported
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x4x0 x4x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
P-Access-Network-Info	P-Access-Network-Info ヘッダ設定は必須ではない
P-Charge-Info	P-Charge-Info ヘッダ設定は必須ではない
History-Info	転送元番号を通知可とする場合は、Privacy=none が設定される、または Privacy ヘッダが設定されない
	複数回転送の場合は、index 及び mp 値を増加させたエントリが追加される

F7: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bkxxx1F
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx543@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F8: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bkxxx1F
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:0322222222@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx543@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者C-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Early-Media: sendrecv
P-Charging-Vector: icid-value=yyyy;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン];term-ioi=GSTN.
[事業者Cドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Content-Type: application/sdp
Content-Length:xx

v=0
o=- x8x0 x8x0 IN IP4 [事業者C-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者C-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者C-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F9: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Early-Media: sendrecv
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1001
Content-Type: application/sdp
```

```
Content-Length:xx

v=0
o=- x3x0 x3x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
Require	F9 に 100rel が設定されない場合がある

F10: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:+81322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 PRACK
RAck: 1001 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F11: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 PRACK
Content-Length: 0
```

F12: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bkxxx1F
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:0322222222@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx543@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者C-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=yyyy;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン];term-ioi=GSTN.
[事業者Cドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length:xx

v=0
o=- x8x0 x8x0 IN IP4 [事業者C-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者C-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者C-GWのポート番号] RTP/AVP 0
```

```
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F13: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length:0
```

留意事項

項目	内容
SDP	F13 に 18X 応答と同じ SDP が 200 応答に設定される場合がある(ただし 200(INV)の SDP は無視される)

F14: ACK

```
ACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:+81322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F15: ACK

```
ACK sip:[事業者C-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bkxxx3F
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81311111111@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx543@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F16: BYE

```
BYE sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx5b
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:+81311111111@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 4 BYE
Content-Length: 0
```

F17: BYE

```
BYE sip:[事業者C-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bkxxx4F
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx543@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

F18: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bkxxx3F
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:0322222222@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx543@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 BYE
Content-Length: 0
```

F19: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx5b
To: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:+81311111111@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 4 BYE
Content-Length: 0
```

4.2.2.1.9. 転送元 EM あり-転送先 EM あり-転送元 EM 送信終了後に転送-無応答

本節では、固定 IMS 網発－固定 IMS 網転送元－固定 IMS 網着の無応答転送呼のシーケンス・メッセージ例として、表 4.2.2.1.9-1 の条件に従い発側の固定 IMS 網から切断する例を記載している。

表 4.2.2.1.9-1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の条件

項番	SIP メッセージの適用条件				II-NNI 上のオプション項目選択	
	項目			条件	オプション項目	オプション項目選択
A1	事業者の条件	発側～転送元	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定する）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A2			SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A3			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用しない）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A4			発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A5			契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A6			発側事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A7			転送元事業者識別子(term-ioi)の付加情報	GSTN	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A8		転送元～転送先	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A9			SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A10			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用しない）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A11			発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	
A12			契約者番号情報	設定しない	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	
A13			転送元事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	GSTN	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A14			着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	GSTN	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
B1	加入者の条件	発側	発信者番号通知	通知する	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B2			汎用番号通知	利用しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B3			発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-
B4		転送元	転送元番号通知	通知しない	([JJ-90.27] 3.1.2.6 節)	
B5			発ユーザ種別 (cpc)	優先 (priority)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	

本節では、転送元 IMS 網、および、転送先 IMS 網からアーリーメディアが送出され、転送元 IMS 網がアーリーメディア送信終了後に転送を行う場合の例を記載している。

事業者 A
発信者電話番号
国際番号: 44-66-666-666
サブアドレス: 1234

事業者 B
転送元電話番号
転送元(ISUP): 03-1111-1111:転送元 1
転送元(ISUP): 03-1111-4444:転送元 2
転送元(ISUP): 03-1111-5555:転送元 3(優先ユーザ)
転送先電話番号: 06-3333-3333

事業者 A
着信者電話番号: 06-3333-3333

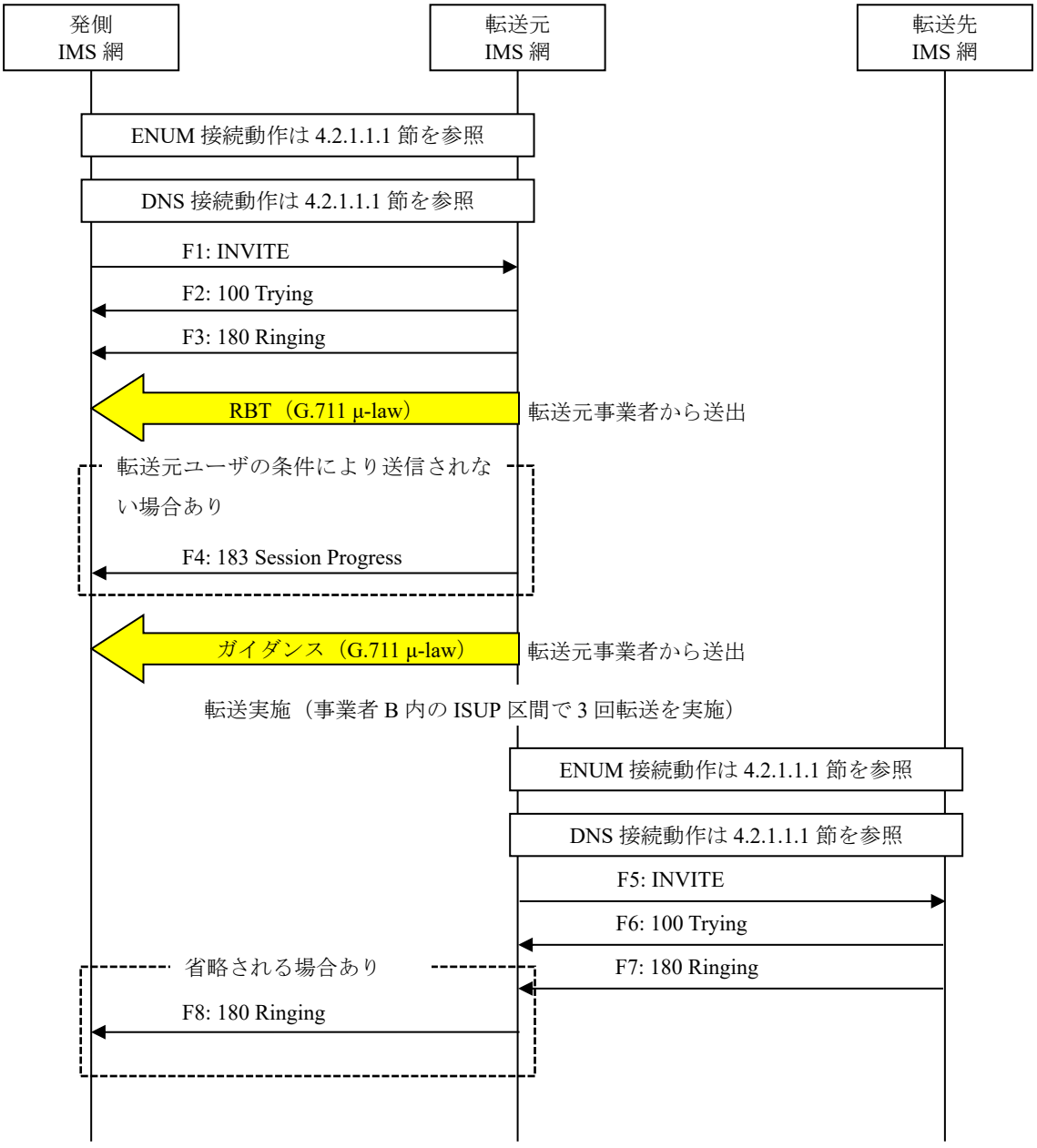

図 4.2.2.1.9-1／TR-1088　転送元 EM あり-転送先 EM あり-転送元 EM 送信終了後に転送-無応答（1/2）

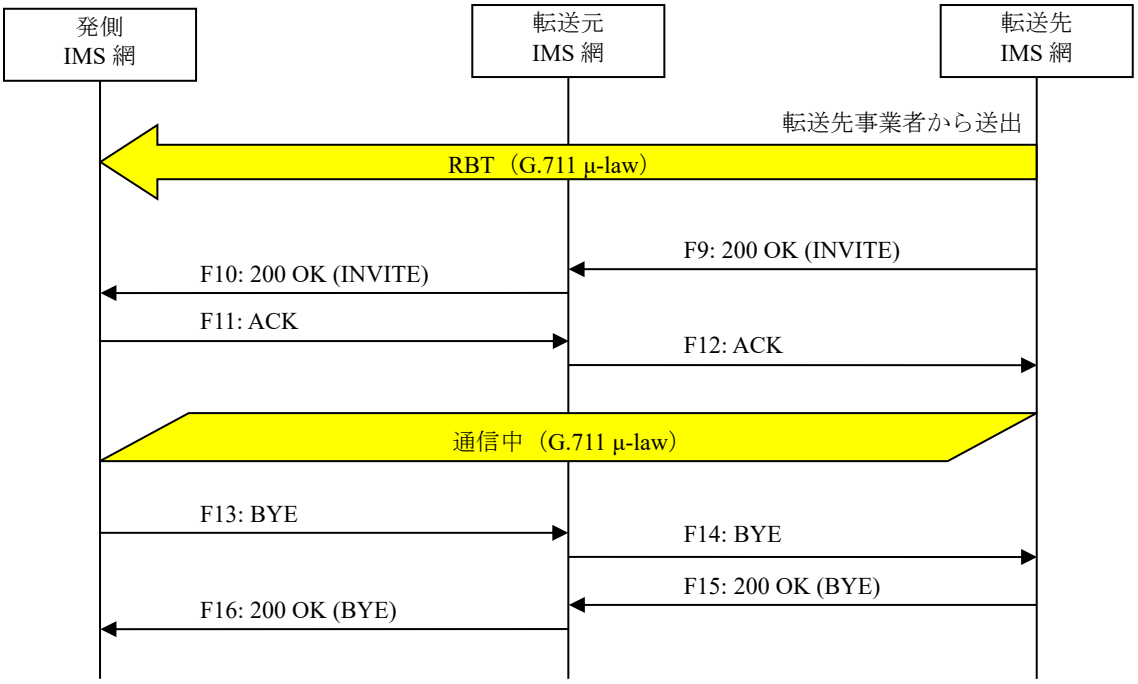

図 4.2.2.1.9-2／TR-1088　転送元 EM あり-転送先 EM あり-転送元 EM 送信終了後に転送-無応答(2/2)

F1: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:+4466666666;isub=1234@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+4466666666;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>,<tel:+
4466666666;isub=1234;cpc=ordinary;verstat=No-TN-Validation>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=XXXXX;network-provided
P-Charge-Info: <tel:+4466666666>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=sendrecv
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
P-Asserted-Identity	国際発の場合は verstat パラメータが設定される場合あり。

F2: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:+4466666666;isub=1234@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F3: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:+4466666666;isub=1234@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Early-Media: sendrecv
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=GSTN.
[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x3x0 x3x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
a=sendrecv
```

留意事項

項目	内容
－	183 Session Progress が送信される場合もある。
－	【付表 i.4-7／JJ-90.30 項番 2】事業者によっては、100rel は適用しない場合がある

F4: 183 Session Progress

```
SIP/2.0 183 Session Progress
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:+4466666666;isub=1234@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Early-Media: sendrecv
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=GSTN.
[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Content-Type: application/sdp
```

```
Content-Length: xx

v=0
o=- x3x0 x3x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
a=sendrecv
```

F5: INVITE

```
INVITE sip:+81633333333npdi@[事業者Aドメイン名];user=phone;cause=408 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>
From: <sip:4466666666@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+446666666;cpc=priority@[事業者Bドメイン名];user=phone>,<tel:+4
46666666;cpc=priority;verstat=No-TN-Validation>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: GSTN;operator-specific-GI=3200X;network-provided
History-Info: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名];user=phone?Privacy=history>;index=1
History-Info: <sip:unknown@unknown.invalid;cause=302?Privacy=history>;index=1.1;mp=1
History-Info: <sip:+81311115555@[事業者Bドメイン名];user=phone;cause=404?Privacy=history>
;index=1.1.1;mp=1.1
History-Info: <sip:+81633333333@[事業者Aドメイン名];user=phone;cause=408>;index=1.1.1.1;m
p=1.1.1
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x2x0 x2x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=sendrecv
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
P-Asserted-Identity	発 isub が設定される場合あり。事業者によっては、ISUP 区間を経由して転送された場合は、発信事業者、着信事業者等の正確なドメインではなく、ISUP→SIP 変換した事業者のドメインが設定される場合がある。
	verstat パラメータが設定されない場合あり。
History-Info	事業者によっては、ISUP 区間を経由して転送された場合は、発信事業者、着信事業者等の正確なドメインではなく、ISUP→SIP 変換した事業者のドメインが設定される場合がある

F6: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
```

```
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>
From: <sip:4466666666@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F7: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:4466666666@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Early-Media: sendrecv
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=GSTN.[事業者Bドメイン];term-ioi=GSTN.[事業者A
ドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x4x0 x4x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
a=sendrecv
```

F8: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:+4466666666;isub=1234@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Early-Media: sendrecv
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=GSTN.
[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x3x0 x3x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
a=sendrecv
```

留意事項

項目	内容
－	183 Session Progress が送信される場合もある。
－	【付表 i.4-7／JJ-90.30 項番 2】事業者によっては、100rel は適用しない場合がある
－	F8 のシーケンスは省略される場合あり

F9: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:4466666666@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=GSTN.[事業者Bドメイン];term-ioi=GSTN.[事業者A
ドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length:xx

v=0
o=- x4x0 x4x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
a=sendrecv
```

F10: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:+4466666666;isub=1234@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=GSTN.
[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length:xx

v=0
o=- x3x0 x3x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=sendrecv
a=ptime:20
```

F11: ACK

```
ACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:+4466666666;isub=1234@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F12: ACK

```
ACK sip:[事業者A-GWのAプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:4466666666@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F13: BYE

```
BYE sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:+4466666666;isub=1234@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 BYE
Content-Length: 0
```

F14: BYE

```
BYE sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:4466666666@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 BYE
Content-Length: 0
```

F15: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3bb
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:4466666666@事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 BYE
Content-Length: 0
```

F16: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
```

```
From: <sip:+4466666666;isub=1234@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 BYE
Content-Length: 0 Content-Length: 0
```

4.2.2.1.10. 転送元 EM あり-転送先 EM あり-転送元 EM 送信中に転送-転送先 EM へ切替-無応答

本節では、固定 IMS 網発－固定 IMS 網転送元－固定 IMS 網着の無応答転送呼のシーケンス・メッセージ例として、表 4.2.2.1.10-1 の条件に従い発側の固定 IMS 網から切断する例を記載している。

表 4.2.2.1.10-1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の条件

項番	SIP メッセージの適用条件				II-NNI 上のオプション項目選択	
	項目			条件	オプション項目	オプション項目選択
A1	事業者の条件	発側～転送元	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A2			SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A3			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A4			発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A5			契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A6			発側事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A7			転送元事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A8		転送元～転送先	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A9			SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A10			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用しない）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A11			発信エリア情報	設定しない	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	
A12			契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	
A13			転送元事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A14			着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	GSTN	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
B1	加入者の条件	発側	発信者番号通知	通知する	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B2			汎用番号通知	利用しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B3			発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-
B4		転送元	転送元番号通知	通知する	([JJ-90.27] 3.1.2.6 節)	
B5			発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	

本節では、転送元 IMS 網、および、転送先 IMS 網からアーリーメディアが送出され、転送元 IMS 網がアーリーメディア送信中に転送を行う場合の例を記載している。

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

事業者 B
転送元電話番号: 03-1111-1111
転送先電話番号: 03-3333-3333

事業者 A
着信者電話番号: 03-3333-3333

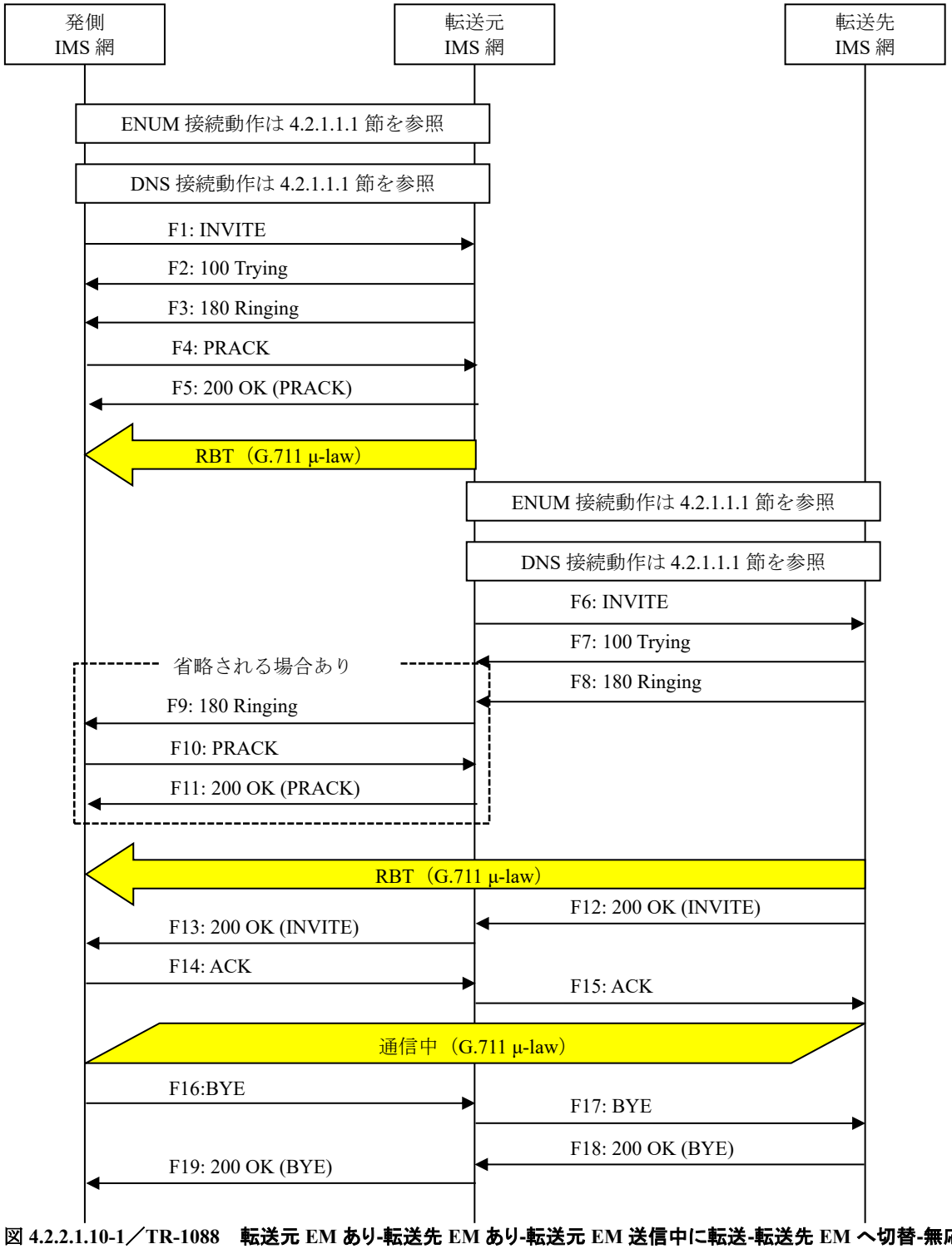

図 4.2.2.1.10-1／TR-1088　転送元 EM あり-転送先 EM あり-転送元 EM 送信中に転送-転送先 EM へ切替-無応答

F1: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=32000;network-provided
P-Charge-Info: <tel:+81322222222>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
P-Access-Network-Info	P-Access-Network-Info ヘッダ設定は必須ではない
P-Charge-Info	P-Charge-Info ヘッダ設定は必須ではない

F2: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F3: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060>
P-Early-Media: sendrecv
```

```
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x3x0 x3x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=sendrecv
a=ptime:20
```

F4: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F5: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
－	2 社間協議により、転送元網が発網へ 181 レスポンスを送信する場合がある

F6: INVITE

```
INVITE sip:+81333333333;npdi@[事業者Aドメイン名];user=phone;cause=408 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Bドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Charge-Info: <tel:+81311111111>
P-Charging-Vector: icid-value=yyyy;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
```

```
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
History-Info: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名];user=phone?Privacy=none>;index=1
History-Info: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone;cause=408>;index=1.1;mp=1
P-Early-Media: supported
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x2x0 x2x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=sendrecv
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
P-Charge-Info	P-Charge-Info ヘッダ設定は必須ではない
History-Info	転送元番号を通知可とする場合は、Privacy=none が設定される、または Privacy ヘッダが設定されない

F7: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F8: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Early-Media: sendrecv
P-Charging-Vector: icid-value=yyyy;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン];term-ioi=term-
ioi=GSTN.[事業者Aドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x4x0 x4x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F9: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1001
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
UPDATE	転送元網の実装により、転送元網が F9：180 Ringing 送信前に発網へ UPDATE を送信する場合がある
History-Info	2 社間協議により、転送元網が F9：180 Ringing に History-Info ヘッダを設定する場合がある
－	F9～F11 のシーケンスは省略される場合あり

F10: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 PRACK
RAck: 1001 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F11: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 PRACK
Content-Length: 0
```

F12: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=yyyy;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン];term-ioi=GSTN.
[事業者Aドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length:xx
```

```
v=0
o=- x4x0 x4x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F13: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
History-Info	2 社間協議により、転送元網が F13：200 OK に History-Info ヘッダを設定する場合がある
SDP	F13 に 18X 応答と同じ SDP が 200 応答に設定される場合がある(ただし 200(INV)の SDP は無視される)

F14: ACK

```
ACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F15: ACK

```
ACK sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F16: BYE

```
BYE sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
```

```
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx5b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 4 BYE
Content-Length: 0
```

F17: BYE

```
BYE sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 BYE
Content-Length: 0
```

F18: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3bb
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 BYE
Content-Length: 0
```

F19: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx5b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 4 BYE
Content-Length: 0
```

4.2.2.1.11. 転送元 EM あり-転送先 EM あり-転送元 EM 送信中に転送-転送元 EM 継続-無応答

本節では、固定 IMS 網発－固定 IMS 網転送元－固定 IMS 網着の無応答転送呼のシーケンス・メッセージ例として、表 4.2.2.1.11-1 の条件に従い発側の固定 IMS 網から切断する例を記載している。

表 4.2.2.1.11-1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の条件

項番	SIP メッセージの適用条件				II-NNI 上のオプション項目選択	
	項目			条件	オプション項目	オプション項目選択
A1	事業者の条件	発側～転送元	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A2			SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A3			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A4			発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A5			契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A6			発側事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A7			転送元事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A8		転送元～転送先	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A9			SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A10			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用しない）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A11			発信エリア情報	設定しない	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	
A12			契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	
A13			転送元事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A14			着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	GSTN	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
B1	加入者の条件	発側	発信者番号通知	通知する	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B2			汎用番号通知	利用しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B3			発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-
B4		転送元	転送元番号通知	通知する	([JJ-90.27] 3.1.2.6 節)	
B5			発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	

本節では、転送元 IMS 網、および、転送先 IMS 網からアーリーメディアが送出され、転送元 IMS 網がアーリーメディア送信中に転送を行う場合の例を記載している。

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

事業者 B
転送元電話番号: 03-1111-1111
転送先電話番号: 03-3333-3333

事業者 A
着信者電話番号: 03-3333-3333

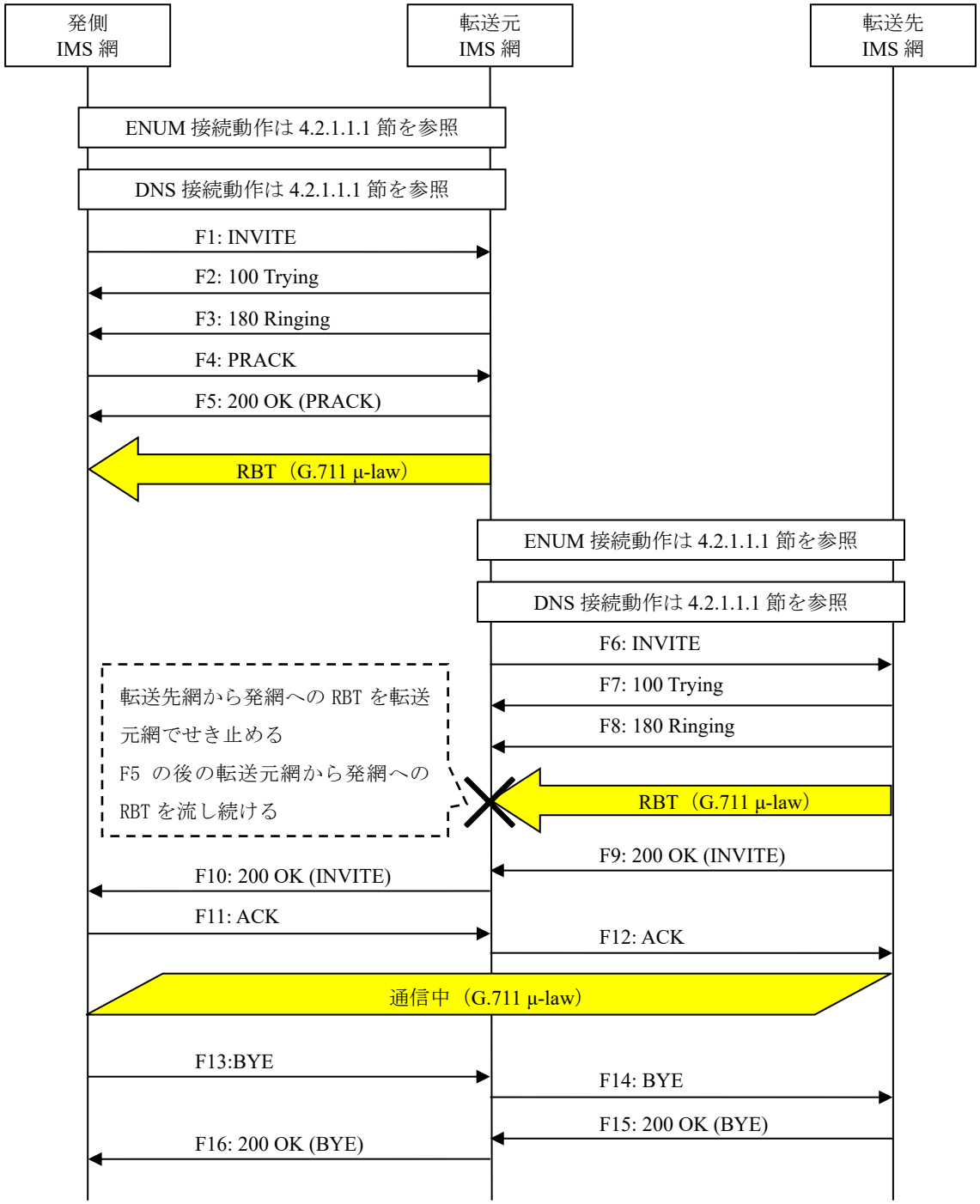

図 4.2.2.1.11-1／TR-1088　転送元 EM あり-転送先 EM あり-転送元 EM 送信中に転送-転送先 EM へ切替-無応答

F1: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=32000;network-provided
P-Charge-Info: <tel:+81322222222>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
P-Access-Network-Info	P-Access-Network-Info ヘッダ設定は必須ではない
P-Charge-Info	P-Charge-Info ヘッダ設定は必須ではない

F2: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F3: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060>
P-Early-Media: sendrecv
```

```
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x3x0 x3x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=sendrecv
a=ptime:20
```

F4: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F5: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
－	2 社間協議により、転送元網が発網へ 181 レスポンスを送信する場合がある

F6: INVITE

```
INVITE sip:+81333333333;npdi@[事業者Aドメイン名];user=phone;cause=408 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Bドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Charge-Info: <tel:+81311111111>
P-Charging-Vector: icid-value=yyyy;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
```

```
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
History-Info: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名];user=phone?Privacy=none>;index=1
History-Info: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone;cause=408>;index=1.1;mp=1
P-Early-Media: supported
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x2x0 x2x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=sendrecv
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
P-Charge-Info	P-Charge-Info ヘッダ設定は必須ではない
History-Info	転送元番号を通知可とする場合は、Privacy=none が設定される、または Privacy ヘッダが設定されない

F7: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F8: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Early-Media: sendrecv
P-Charging-Vector: icid-value=yyyy;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン];term-ioi=GSTN.
[事業者Aドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x4x0 x4x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
UPDATE	転送元網の実装により、転送元網が F8：180 Ringing 送信前に発網へ UPDATE を送信する場合がある
History-Info	2 社間協議により、転送元網が F8：180 Ringing に History-Info ヘッダを設定する場合がある

F9: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=yyyy;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン];term-ioi=GSTN.
[事業者Aドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length:xx

v=0
o=- x4x0 x4x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F10: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
History-Info	2 社間協議により、転送元網が F10：200 OK に History-Info ヘッダを設定する場合がある
SDP	F10 に 18X 応答と同じ SDP が 200 応答に設定される場合がある(ただし 200(INV)の SDP は無視される)

F11: ACK

```
ACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
```

```
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F12: ACK

```
ACK sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F13: BYE

```
BYE sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx5b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 4 BYE
Content-Length: 0
```

F14: BYE

```
BYE sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 BYE
Content-Length: 0
```

F15: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3bb
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 BYE
Content-Length: 0
```

F16: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx5b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
```

```
CSeq: 4 BYE
Content-Length: 0
```

4.2.2.1.12. cpc パラメータ再設定

本節では、固定 IMS 網発－固定 IMS 網転送元－固定 IMS 網着の無条件転送呼のシーケンス・メッセージ例として、表 4.2.2.1.12-1 の条件に従い発側の固定 IMS 網から切断する例を記載している。

表 4.2.2.1.12-1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の条件

項番	SIP メッセージの適用条件				II-NNI 上のオプション項目選択	
	項目			条件	オプション項目	オプション項目選択
A1	事業者の条件	発側～転送元	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A2			SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A3			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A4			発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A5			契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A6			発側事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A7			転送元事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A8		転送元～転送先	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A9			SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A10			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A11			発信エリア情報	設定しない	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	
A12			契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	
A13			転送元事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A14			着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
B1	加入者の条件	発側	発信者番号通知	通知する	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B2			汎用番号通知	利用しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B3			発ユーザ種別 (cpc)	優先 (priority)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-
B4		転送元	転送元番号通知	通知する	([JJ-90.27] 3.1.2.6 節)	
B5			発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	

本節では、転送先 IMS 網からアーリーメディアが送出される場合の例を記載している。

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

事業者 B
転送元電話番号: 03-1111-1111
転送先電話番号: 03-3333-3333

事業者 A
着信者電話番号: 03-3333-3333

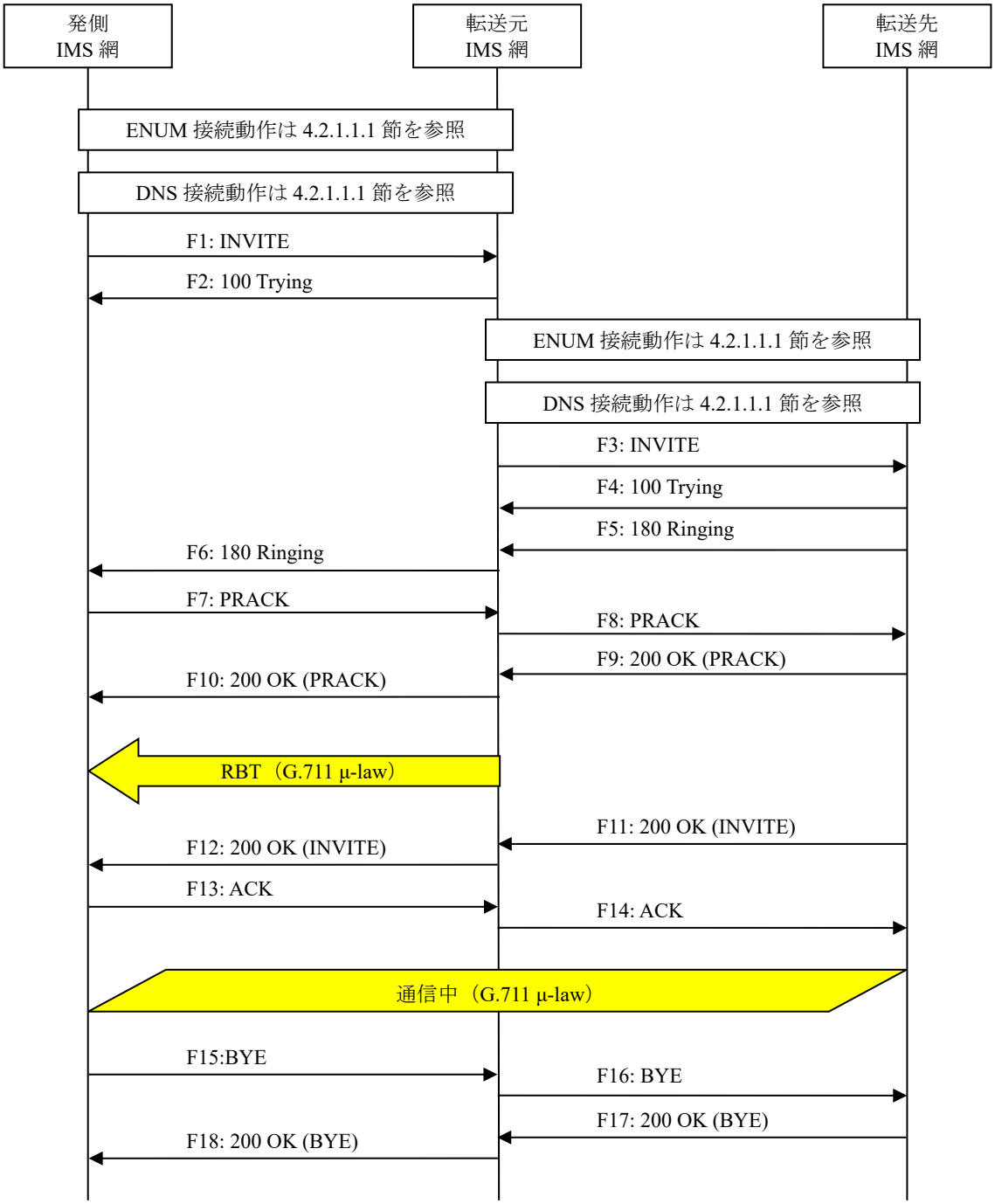

図 4.2.2.1.12-1／TR-1088　転送元 EM なし-転送先 EM あり-無条件-cpc パラメータ再設定

F1: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=priority@[事業者Aドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=priority>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=32000;network-provided
P-Charge-Info: <tel:+81322222222>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
P-Asserted-Identity	試験条件：発ユーザと転送元の優先クラスが異なる
P-Access-Network-Info	P-Access-Network-Info ヘッダ設定は必須ではない
P-Charge-Info	P-Charge-Info ヘッダ設定は必須ではない

F2: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
－	2 社間協議により、転送元網が発網へ 181 レスポンスを送信する場合がある

F3: INVITE

```
INVITE sip:+81333333333;npdi@[事業者Aドメイン名];user=phone;cause=302 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
```

```
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Bドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Charge-Info: <tel:+81311111111>
P-Charging-Vector: icid-value=yyyy;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
History-Info: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名];user=phone?Privacy=none>;index=1
History-Info: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone;cause=302>;index=1.1;mp=1
P-Early-Media: supported
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x2x0 x2x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
P-Asserted-Identity	転送元網で cpc パラメータに転送元ユーザの優先クラスを設定
P-Charge-Info	P-Charge-Info ヘッダ設定は必須ではない
History-Info	転送元番号を通知可とする場合は、Privacy=none が設定される、または Privacy ヘッダが設定されない

F4: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F5: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=yyyy;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Aドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
```

```
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

F6: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060>
P-Early-Media: sendrecv
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Type: application/sdp
Content-Length:xx

v=0
o=- x3x0 x3x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=sendrecv
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
History-Info	2 社間協議により、転送元網が F6：180 Ringing に History-Info ヘッダを設定する場合がある

F7: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F8: PRACK

```
PRACK sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F9: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2bb
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

F10: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

F11: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1bb
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=yyyy;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Aドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length:xx

v=0
o=- x4x0 x4x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F12: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel
```

```
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Length:0
```

留意事項

項目	内容
History-Info	2 社間協議により、転送元網が F12：200 OK に History-Info ヘッダを設定する場合がある
SDP	F12 に 18X 応答と同じ SDP が 200 応答に設定される場合がある(ただし 200(INV)の SDP は無視される)

F13: ACK

```
ACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F14: ACK

```
ACK sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F15: BYE

```
BYE sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

F16: BYE

```
BYE sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

F17: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4bb
To: <sip:+81333333333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxqpo
From: <sip:+81322222222@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

F18: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

4.2.2.2. 着信拒否

本節では、固定 IMS 網発－固定 IMS 網着の着信拒否遭遇呼のシーケンス・メッセージ例として、表 4.2.2.2-1 の条件に従い発側の固定 IMS 網から切断する例を記載している。

表 4.2.2.2-1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の条件

項番	SIP メッセージの適用条件			II-NNI 上のオプション項目選択	
	項目		条件	オプション項目	オプション項目選択
A1	事業者の条件	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A2		SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A3		暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用しない）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A4		発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A5		契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A6		発側事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A7		着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
B1	加入者の条件	発信者番号通知	通知する	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B2		汎用番号通知	利用しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B3		発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

事業者 B
着信者電話番号: 03-1111-1111

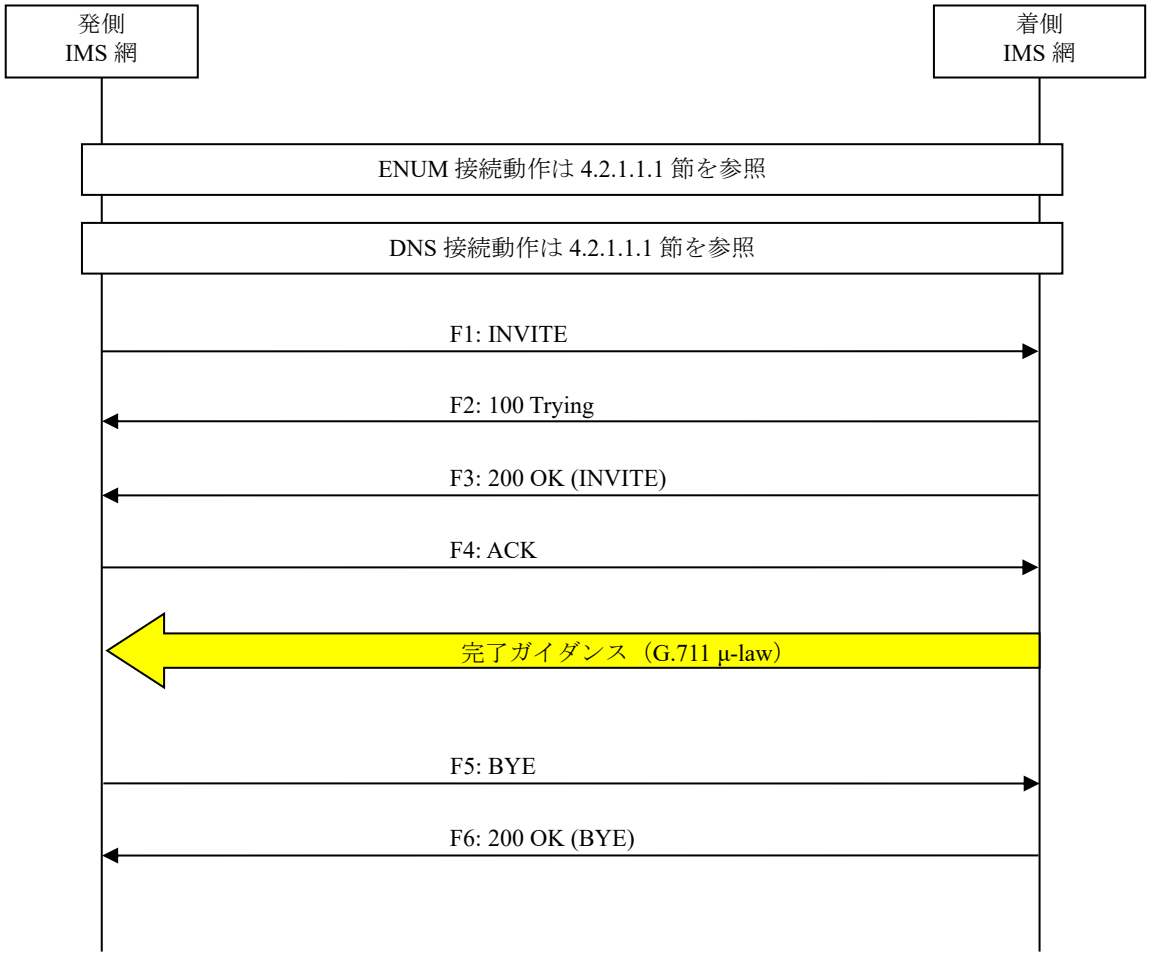

図 4.2.2.2-1／TR-1088　着信拒否

F1: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=32000;network-provided
P-Charge-Info: <tel:+81322222222>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
```

```
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
P-Access-Network-Info	【JJ-90.30 4.3.4.4.2】事業者によって P-Access-Network-Info ヘッダが設定されない場合あり。（事業者によっては常に設定する場合がある）
P-Charge-Info	【JJ-90.30 4.3.4.5.2】事業者によって P-Charge-Info ヘッダが設定されない場合あり。（事業者によっては常に設定する場合がある）

F2: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F3: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length:xx

v=0
o=- x3x0 x3x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F4: ACK

```
ACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
Max-Forwards: xx
```

```
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F5: BYE

```
BYE sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 BYE
Content-Length: 0
```

F6: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 BYE
Content-Length: 0
```

4.2.2.3. DTMF（telephone-event）

本節では、固定 IMS 網発－固定 IMS 網着の DTMF を利用する呼のシーケンス・メッセージ例として、表 4.2.2.3-1 の条件に従い発側の固定 IMS 網から切断する例を記載している。

表 4.2.2.3-1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の条件

項番	SIP メッセージの適用条件			II-NNI 上のオプション項目選択	
	項目		条件	オプション項目	オプション項目選択
A1	事業者の条件	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A2		SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A3		暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A4		発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A5		契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A6		発側事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A7		着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
B1	加入者の条件	発信者番号通知	通知する	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B2		汎用番号通知	利用しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B3		発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

事業者 B
着信者電話番号: 03-1111-1111 (ガイダンス接続番号)

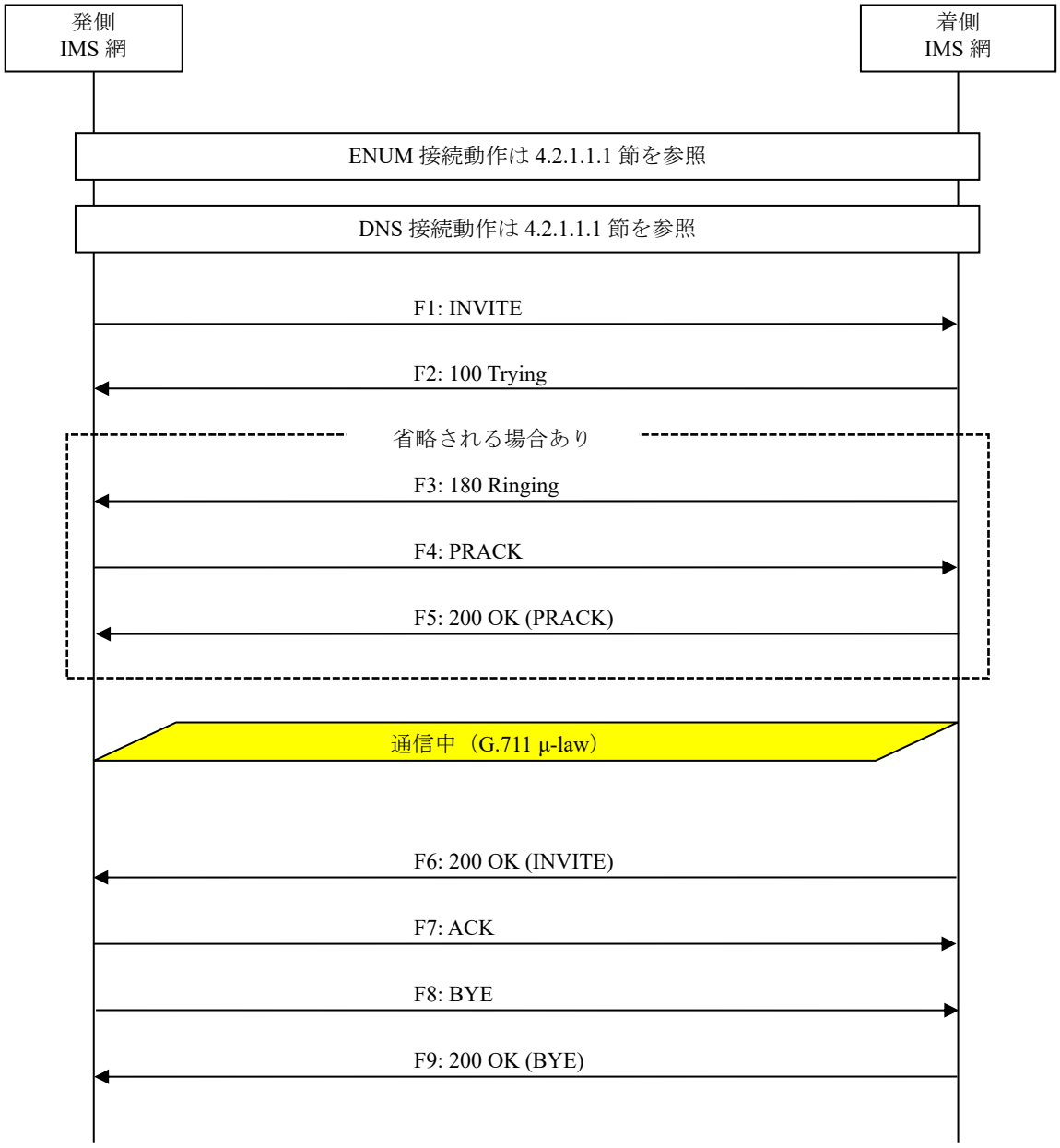

図 4.2.2.3-1／TR-1088　　DTMF(telephone-event)

F1: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
```

```
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=32000;network-provided
P-Charge-Info: <tel:+81322222222>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0 101
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=rtpmap:101 telephone-event/8000
a=fmtp:101 0-15
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
P-Charge-Info	【JJ-90.30 4.3.4.5.2】事業者によって P-Charge-Info ヘッダが設定されない場合あり。（事業者によては常に設定する場合がある）

F2: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F3: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
－	ガイダンス接続で試験した場合は、F3～F5 のシーケンスは省略される場合あり

F4: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F5: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

F6: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: timer,100rel
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length:xx

v=0
o=- x3x0 x3x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0 101
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=rtpmap:101 telephone-event/8000
a=fmtp:101 0-15
a=ptime:20
```

F7: ACK

```
ACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
Max-Forwards: xx
```

```
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F8: BYE

```
BYE sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[N事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

F9: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
To: <sip:0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

4.2.2.4. 割り込み

本節では、4.2.1.1.1 節または 4.2.1.1.2 節と同じ条件で、固定 IMS 網発－固定 IMS 網着の通信中における割り込み呼のシーケンス・メッセージを記載している。

事業者 A　　事業者 B

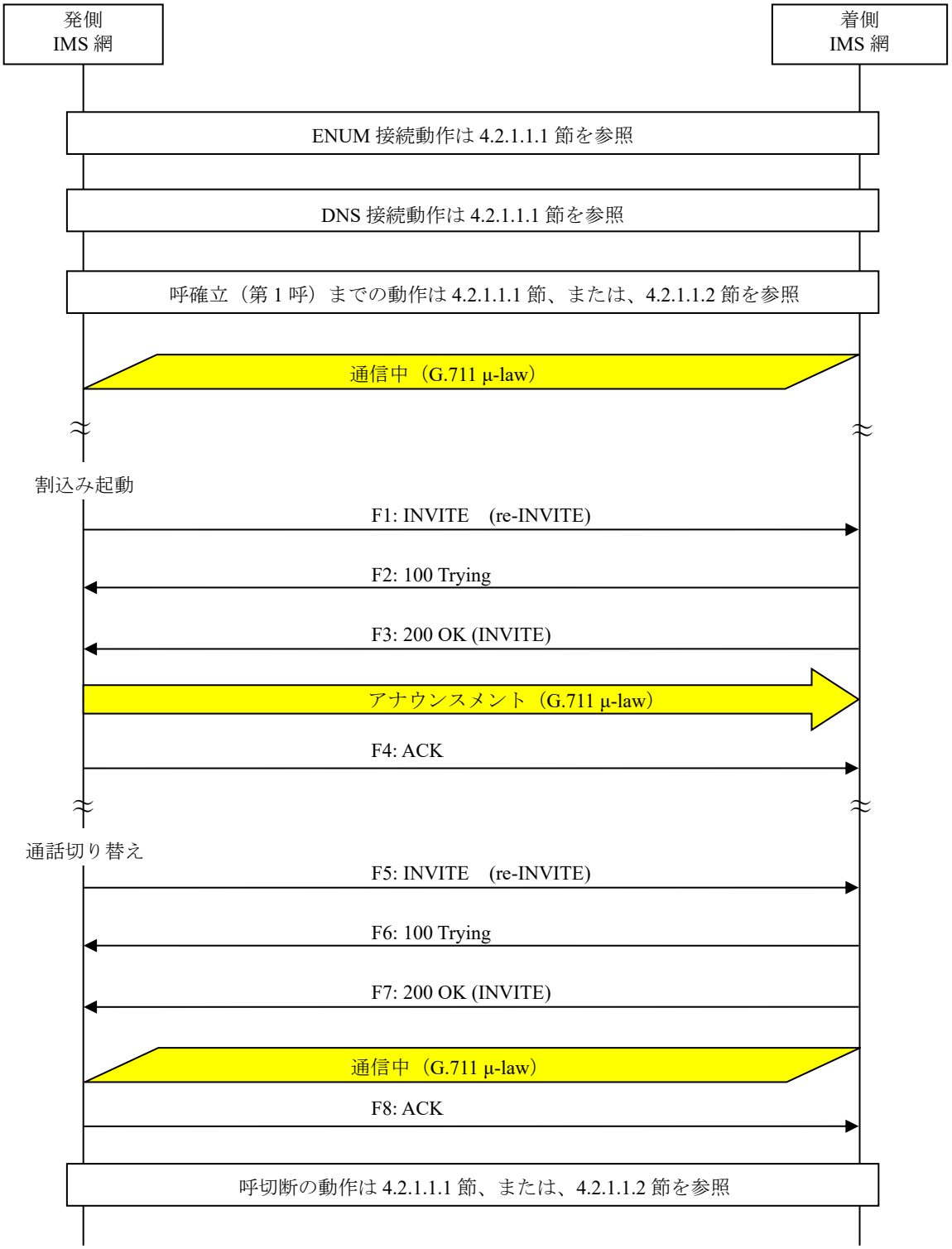

図 4.2.2.4-1／TR-1088　　割り込み

F1～F8 に関しては詳細な記載を省略する。

F1: INVITE(re-INVITE)

```
a=sendonly
```

F3: 200 OK (INVITE)

```
a=recvonly
```

F5: INVITE(re-INVITE)

```
a=sendrecv
```

F7: 200 OK (INVITE)

```
a=sendrecv
```

4.2.2.5. 三者通話

本節では、4.2.1.1.1 節または 4.2.1.1.2 節と同じ条件で、固定 IMS 網発－固定 IMS 網着の三者通話のシーケンス・メッセージを記載している。

事業者 A　　事業者 B　　事業者 B

※2 社間試験を想定

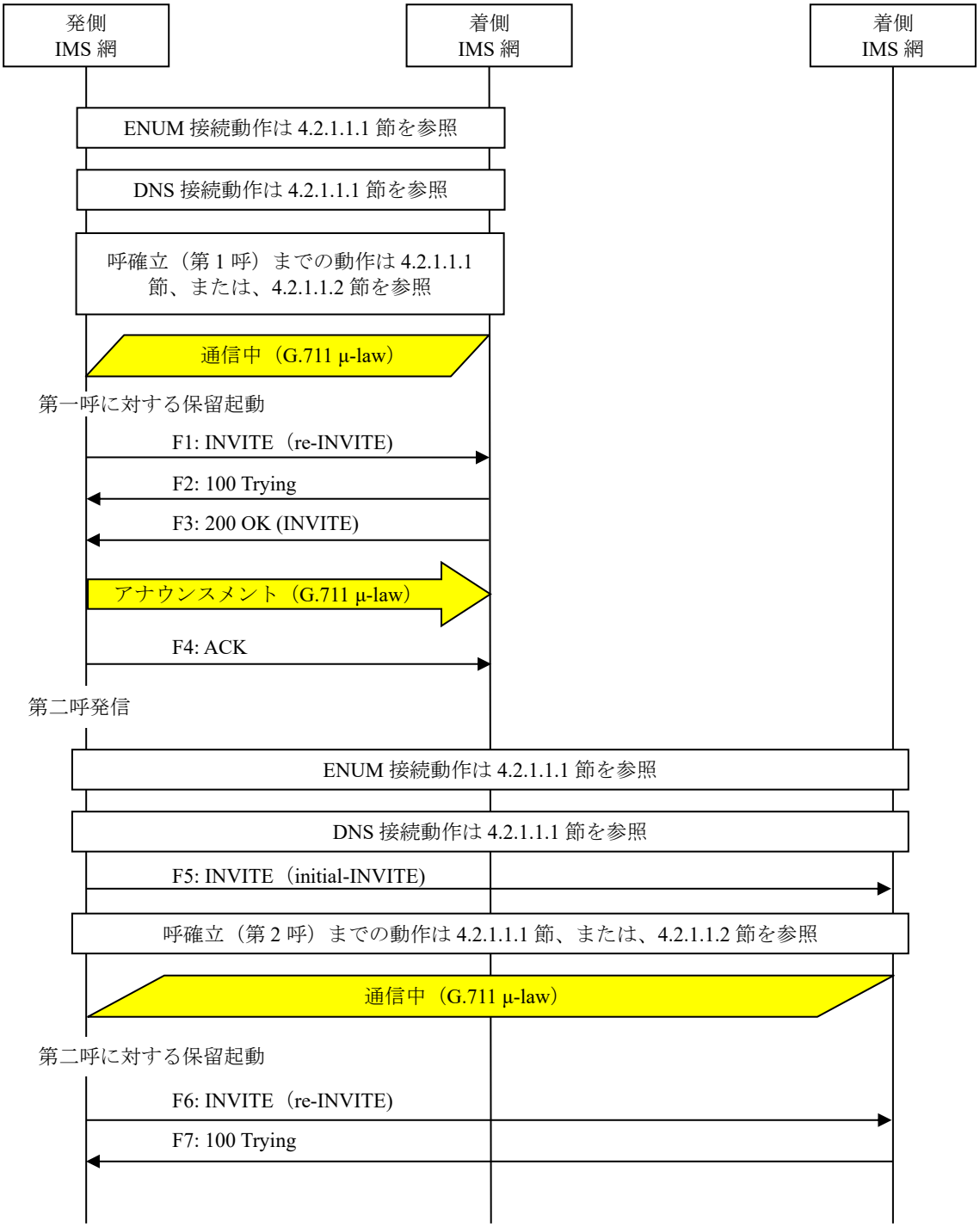

図 4.2.2.5-1／TR-1088　三者通話（1/2）

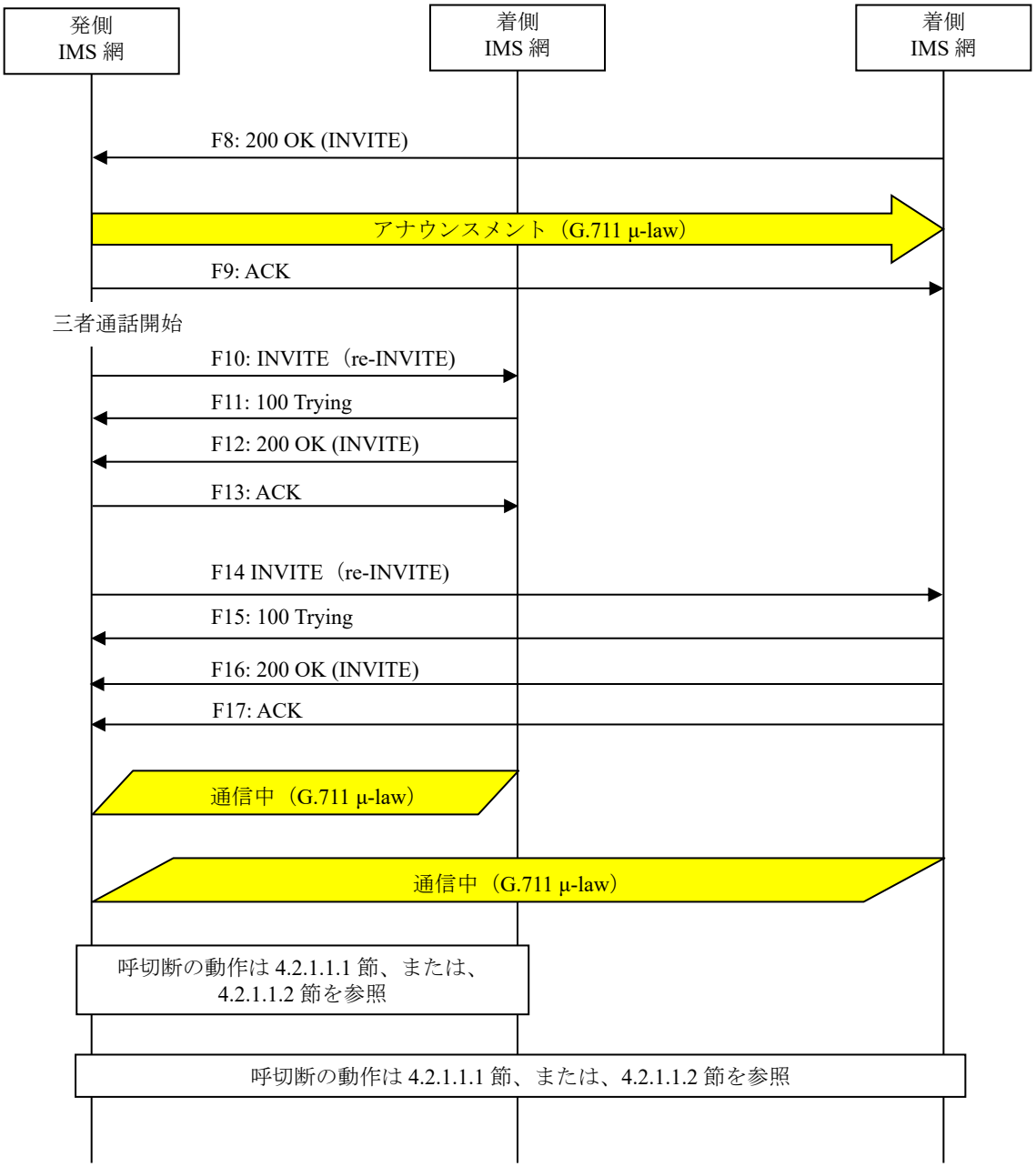

図 4.2.2.5-2／TR-1088　三者通話（2/2）

F1～F17 に関しては詳細な記載を省略する。

F1: INVITE(re-INVITE)

```
a=sendonly
```

留意事項

項目	内容
a=sendonly	第 1 呼を保留にする。

F3: 200 OK (INVITE)

```
a=recvonly
```

F6: INVITE(re-INVITE)

```
a=sendonly
```

留意事項

項目	内容
a=sendonly	第 2 呼を保留にする（事業者 A の AS にて通話合成を開始するタイミングで第 2 呼を一旦保留）。

F8: 200 OK (INVITE)

```
a=recvonly
```

F10: INVITE(re-INVITE)

```
a=sendrecv
```

F12: 200 OK (INVITE)

```
a=sendrecv
```

F14: INVITE(re-INVITE)

```
a=sendrecv
```

F16: 200 OK (INVITE)

```
a=sendrecv
```

4.2.3. サービス呼

サービス呼は 0AB0 及び 00XY について記載する。

00XY の接続パターンは第 1 呼のみと第 2 呼ありの二つに大別できるが、サービスの内容は各社で区々であることから、代表的な利用例を表 4.2.3-1 に示す。

注） 事業者設備識別番号 (00XY, 0091N1N2) が付与された発信呼（第 1 呼）と、それに加え第 1 呼が 00XY 提供事業者により着信先番号が物理番号（0AB-J 番号、0A0 番号等）に変換され、最終的に着端末へと接続される呼（第 2 呼）で構成されるが、第 1 呼のみの場合も存在する。

表 4.2.3-1／TR-1088　代表的な 00XY サービス例

接続パターン	サービス例
00XY（第 1 呼のみ）	サービスシステム接続
	国際呼接続
00XY（第 2 呼あり）	国内呼接続
	着信課金
	第三者課金
	内線通話 (CUG/PNP)

4.2.3.1. 0120/0800/0570 発着接続（発着信号条件に基づく接続先の決定）

本節では、サービス提供事業者網で番号変換が行われ論理番号変換履歴情報を II-NNI 上で流通させる場合の例として、

表 4.2.3.1-1 の条件に従い物理番号へ接続し、当該物理番号ビジーにより他の物理番号へ迂回接続するケースを記載している。

表 4.2.3.1-1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の条件

項番	SIP メッセージの適用条件				II-NNI 上のオプション項目選択	
	項目			条件	オプション項目	オプション項目選択
A1	事業者の条件	発側～サービス提供	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A2			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A3			発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A4			契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A5			発側事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A6			サービス提供事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A7		サービス提供～着側	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A8			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A9			発信エリア情報	設定しない	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A10			契約者番号情報	設定しない	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A11			サービス提供事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A12			着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
B1	加入者の条件	発側	発信者番号通知	通知する	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B2			汎用番号通知	利用しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B3			発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-

変換元の論理番号は 0120-123-456、変換後の物理番号が 03-1111-1111、ビジーによる迂回先物理番号が 03-1111-1112 の場合の例を示す。

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

サービス提供事業者
変換元論理番号: 0120-123-456
変換後物理番号: 03-1111-1111
変換後物理番号(迂回先):03-1111-1112

事業者 B
着信者電話番号: 03-1111-1111
着信者電話番号(迂回先):03-1111-1112

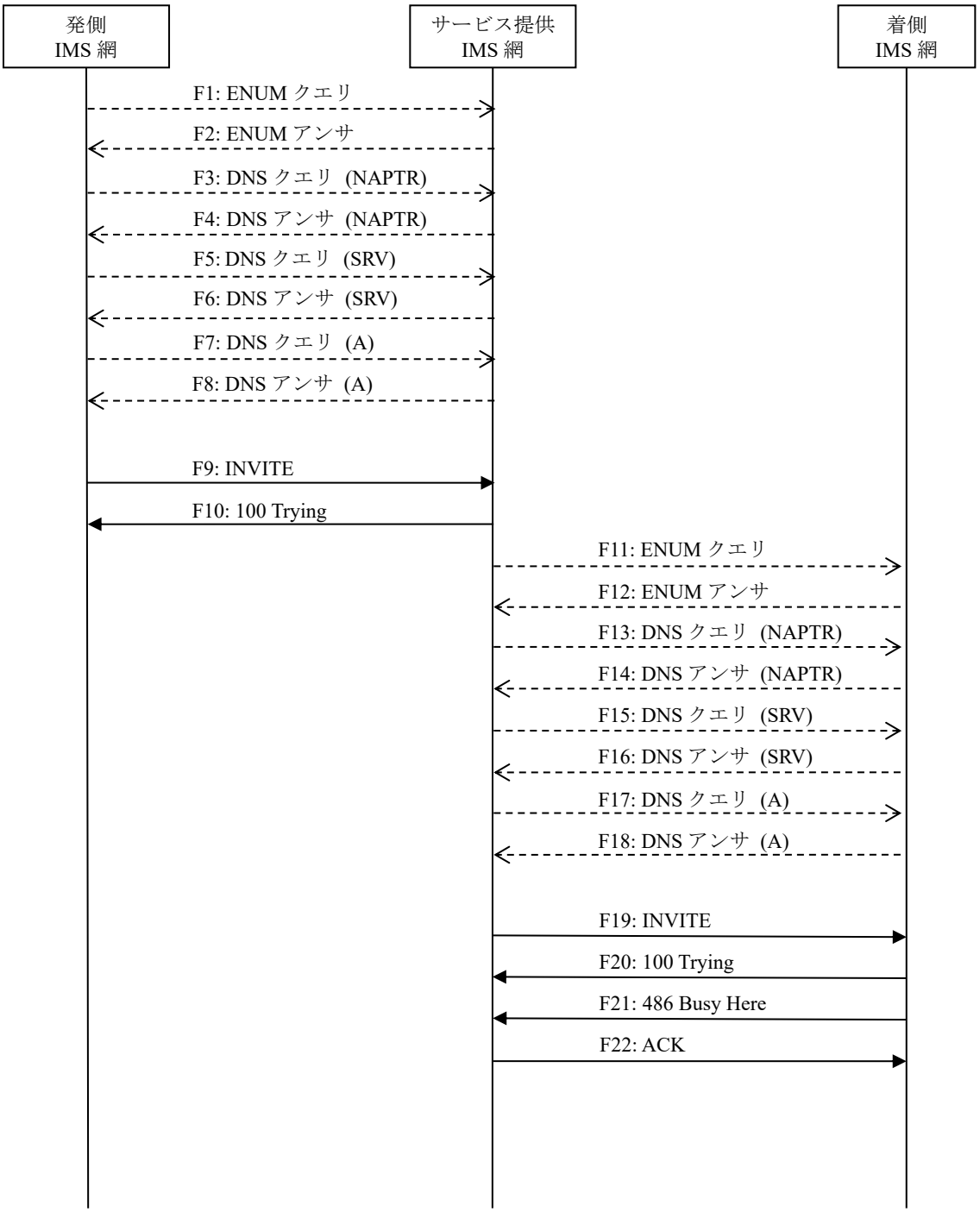

図 4.2.3.1-1／TR-1088　0120/0800/0570 発着接続（発着信号条件に基づく接続先の決定）(1/2)

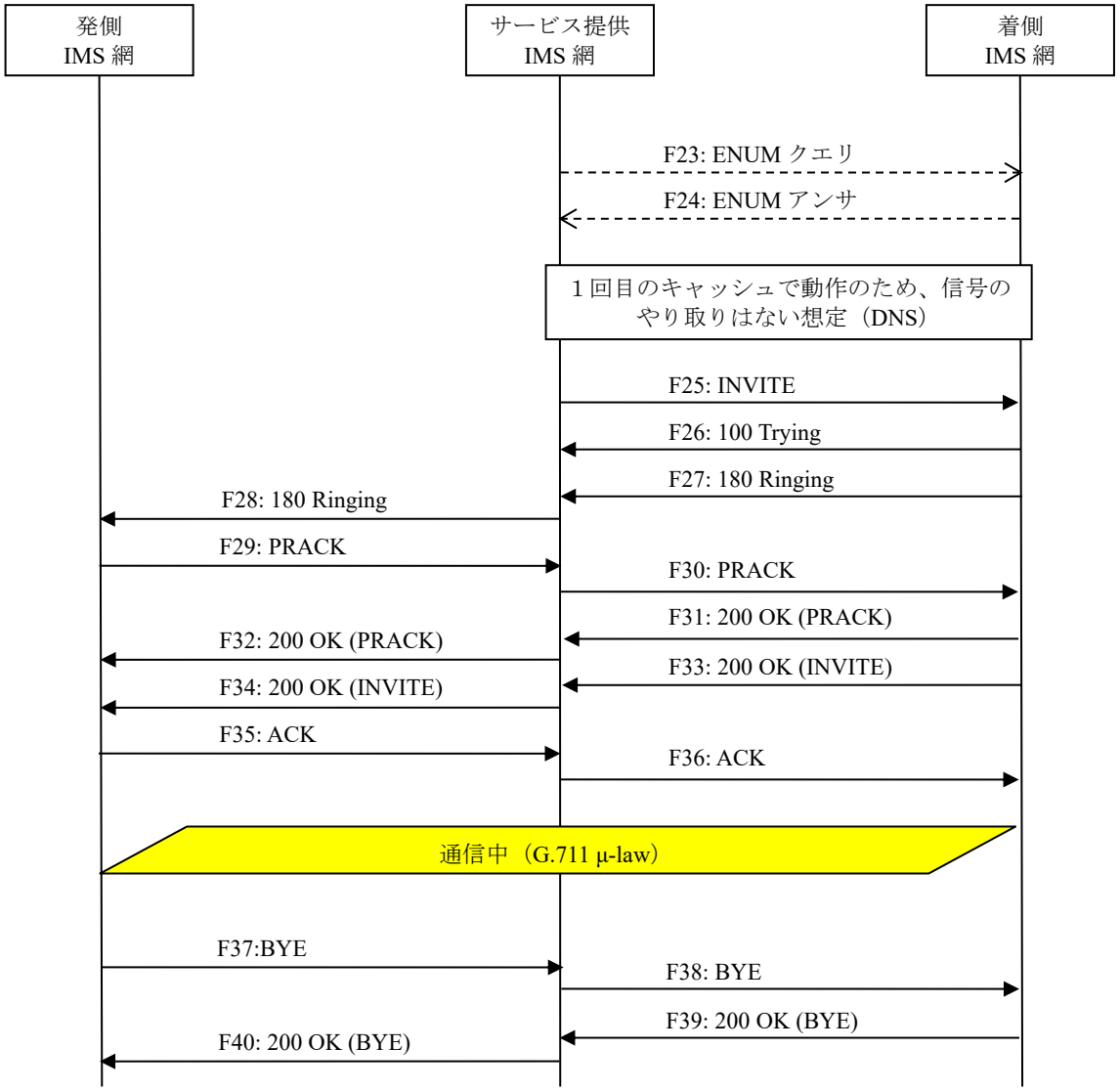

図 4.2.3.1-2／TR-1088　0120/0800/0570 発着接続（発着信号条件に基づく接続先の決定）（2/2）

F1: ENUM クエリ

```
NAPTR 6.5.4.3.2.1.0.2.1.1.8.e164enum.net.
```

留意事項

項目	内容
NAPTR	0570 の場合、網間での ENUM アクセス無

F2: ENUM アンサ

```
NAPTR x x "u" "E2U+sip" "!^.*$sip:+81120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone!".
NAPTR x x "u" "E2U+pstn:sip" "!^.*$!sip:+81120123456;npdi@[サービス提供事業者ドメイン名];us
er=phone!".
```

留意事項

項目	内容
NAPTR	【JJ-90.31 i.2】ENUM アンサーは後方参照を利用する場合がある

F3: DNS クエリ (NAPTR)

```
NAPTR [サービス提供事業者ドメイン]
```

F4: DNS アンサ (NAPTR)

```
NAPTR x x "s" "SIP+D2U" "" _sip._udp.[サービス提供事業者ドメイン]
```

F5: DNS クエリ (SRV)

```
SRV _sip._udp.[サービス提供事業者ドメイン]
```

F6: DNS アンサ (SRV)

```
SRV x x 5060 [サービス提供事業者-GWホスト名]
…
SRV x x 5060 [サービス提供事業者-GWxホスト名]
```

F7: DNS クエリ (A)

```
A サービス提供事業者-GWxホスト名
```

F8: DNS アンサ (A)

```
A サービス提供事業者-GWxのIPアドレス(サービス提供事業者-GWxのCプレーンIPアドレス)
```

F9: INVITE

```
INVITE sip:+81120123456;npdi@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
Cseq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp
>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=XXXXX;network-provided
P-Charge-Info: <tel:+81322222222>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: timer,100rel
Session-Expires: xxx;refresher=uac
Min-SE: xxx
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- 1 1 IN IP4 [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側UプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側UプレーンIPアドレス]
```

```
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0 96
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=rtpmap:96 telephone-event/8000
a=fmtp:96 0-15
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
Request-URI	0570 の場合、"npdi" パラメータは設定されない
P-Charge-Info	【JJ-90.30 4.3.4.5.2】事業者によって P-Charge-Info ヘッダが設定されない場合がある

F10: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx1b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F11: ENUM クエリ

```
NAPTR 1.1.1.1.1.1.1.1.3.1.8.e164enum.net.
```

F12: ENUM アンサ

```
NAPTR x x "u" "E2U+sip" "!^.*$sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名];user=phone!".
NAPTR x x "u" "E2U+pstn:sip" "!^.*$!sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone!"
.
```

留意事項

項目	内容
NAPTR	【JJ-90.31 i.2】ENUM アンサーは後方参照を利用する場合がある

F13: DNS クエリ (NAPTR)

```
NAPTR [サービス提供事業者ドメイン]
```

F14: DNS アンサ (NAPTR)

```
NAPTR x x "s" "SIP+D2U" "" _sip._udp.[事業者Bドメイン]
```

F15: DNS クエリ (SRV)

```
SRV _sip._udp.[事業者Bドメイン]
```

F16: DNS アンサ (SRV)

```
SRV x x 5060 [事業者B-GWホスト名]
…
SRV x x 5060 [事業者B-GWxホスト名]
```

F17: DNS クエリ (A)

```
A 事業者B-GWxホスト名
```

F18: DNS アンサ (A)

```
A 事業者B-GWxのIPアドレス(事業者B-GWxのCプレーンIPアドレス)
```

F19: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名]:5060;user=phone;cause=380 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz1b
Max-Forwards xx
To: <sip:0120123456@サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 700 INVITE
Contact: <sip:[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp
>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名]
History-Info: <sip:+81120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;index=1
History-Info: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名];user=phone;cause=380>;index=1.1;mp=1
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: timer,100rel
Session-Expires: xxx;refresher=uac
Min-SE: xxx
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- 123456 123456 IN IP4 [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側UプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側UプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [サービス提供事業者-GW(B)のポート番号] RTP/AVP 0 96
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=rtpmap:96 telephone-event/8000
a=fmtp:96 0-15
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
History-Info	【JJ-90.30 4.3.4.7.3.1.1】事業者によって Privacy=history が設定される場合がある

F20: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz1b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 700 INVITE
Content-Length: 0
```

F21: 486 Busy Here

```
SIP/2.0 486 Busy Here
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz1b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 700 INVITE
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名];te
rm-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン名]
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
P-Charging-Vector	【JJ-90.30 4.3.4.6.2.2】エラーレスポンスの場合、IOI 値に対する付加情報の設定が省略される場合がある

F22: ACK

```
ACK sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名]:5060;user=phone;cause=380 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 700 ACK
Content-Length: 0
```

F23: ENUM クエリ

```
NAPTR 2.1.1.1.1.1.1.1.3.1.8.e164enum.net.
```

F24: ENUM アンサ

```
NAPTR x x "u" "E2U+sip" "!^.*$sip:+81311111112@[事業者Bドメイン名];user=phone!".
NAPTR x x "u" "E2U+pstn:sip" "!^.*$!sip:+81311111112;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone!"
.
```

留意事項

項目	内容
NAPTR	【JJ-90.31 i.2】ENUM アンサーは後方参照を利用する場合がある

F25: INVITE

```
INVITE sip:+81311111112;npdi@[事業者Bドメイン名]:5060;user=phone;cause=380 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde2
Call-ID: xxxxxxxxxx346@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 700 INVITE
Contact: <sip:[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp
>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
```

```
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名]
History-Info: <sip:+81120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;index=1
History-Info: <sip:+81311111112@[事業者Bドメイン]名;user=phone;cause=380>;index=1.1;mp=1
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: timer,100rel
Session-Expires: xxx;refresher=uac
Min-SE: xxx
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- 23456 23456 IN IP4 [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側UプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側UプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [サービス提供事業者-GW(B)のポート番号] RTP/AVP 0 96
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=rtpmap:96 telephone-event/8000
a=fmtp:96 0-15
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
P-Access-Network-Info	【JJ-90.30 4.3.4.4.2】事業者によって P-Access-Network-Info ヘッダが設定されない場合がある
P-Charge-Info	【JJ-90.30 4.3.4.5.2】事業者によって P-Charge-Info ヘッダが設定されない場合がある
History-Info	【JJ-90.30 4.3.4.7.3.1.1】事業者によって Privacy=history が設定される場合がある

F26: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz2b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde2
Call-ID: xxxxxxxxxx346@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 700 INVITE
Content-Length: 0
```

F27: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz2b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq2
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde2
Call-ID: xxxxxxxxxx346@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 700 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのサービス提供事業者-GW(B)側CプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp
>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名];te
rm-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

F28: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx1b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp
>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名],term-ioi=IEE
E-802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

F29: PRACK

```
PRACK sip:[サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側CプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F30: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのサービス提供事業者-GW(B)側CプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz3b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq2
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde2
Call-ID: xxxxxxxxxx346@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 701 PRACK
RAck: 1000 700 INVITE
Content-Length: 0
```

F31: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz3b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq2
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde2
Call-ID: xxxxxxxxxx346@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 701 PRACK
Content-Length: 0
```

F32: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx2b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
```

```
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

F33: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz2b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq2
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde2
Call-ID: xxxxxxxxxx346@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 700 INVITE
Contact: <sip:[事業者Bのサービス提供事業者-GW(B)側CプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名];te
rm-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel
Session-Expires: xxx;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- 7890 7890 IN IP4 [事業者B-GWのサービス提供事業者-GW(B)側UプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのサービス提供事業者-GW(B)側UプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0 96
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=rtpmap:96 telephone-event/8000
a=fmtp:96 0-15
a=ptime:20
```

F34: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx1b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp
>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名],term-ioi=IEE
E-802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel
Session-Expires: xxx;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- 567890 567890 IN IP4  [サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側UプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側UプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [サービス提供事業者-GW(A)のポート番号] RTP/AVP 0 96
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=rtpmap:96 telephone-event/8000
```

```
a=fmtp:96 0-15
a=ptime:20
```

F35: ACK

```
ACK sip:[サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側CプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx3b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F36: ACK

```
ACK sip:[事業者B-GWのサービス提供事業者-GW(B)側CプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz4b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq2
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde2
Call-ID: xxxxxxxxxx346@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 700 ACK
Content-Length: 0
```

F37: BYE

```
BYE sip:[サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側CプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxxx4b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

F38: BYE

```
BYE sip:[事業者Bのサービス提供事業者側CプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz5b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq2
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde2
Call-ID: xxxxxxxxxx346@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 702 BYE
Content-Length: 0
```

F39: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxxx4b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
```

```
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

F40: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz5b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq2
From: <sip:+81322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde2
Call-ID: xxxxxxxxxx346@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 702 BYE
Content-Length: 0
```

4.2.3.2. 0120/0800/0570 発着接続（音声認識に基づく接続先の決定）

本節では、サービス提供事業者網で番号変換が行われ論理番号変換履歴情報を II-NNI 上で流通させる場合の例として、表 4.2.3.2-1 の条件および発信者による PB/音声入力に従い、物理番号へ接続するケースを記載している。

表 4.2.3.2-1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の条件

項番	SIP メッセージの適用条件				II-NNI 上のオプション項目選択	
	項目			条件	オプション項目	オプション項目選択
A1	事業者の条件	発側～サービス提供	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A2			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A3			発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A4			契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A5			発側事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A6			サービス提供事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A7		サービス提供～着側	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A8			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A9			発信エリア情報	設定しない	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	
A10			契約者番号情報	設定しない	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	
A11			サービス提供事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A12			着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
B1	加入者の条件	発側	発信者番号通知	通知しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B2			汎用番号通知	利用しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B3			発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-

変換元の論理番号は 0120-123-456、変換後の物理番号が 03-1111-1111 の場合の例を示す。

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

サービス提供事業者
変換元論理番号: 0120-123-456
変換後物理番号: 03-1111-1111

事業者 B
着信者電話番号: 03-1111-1111

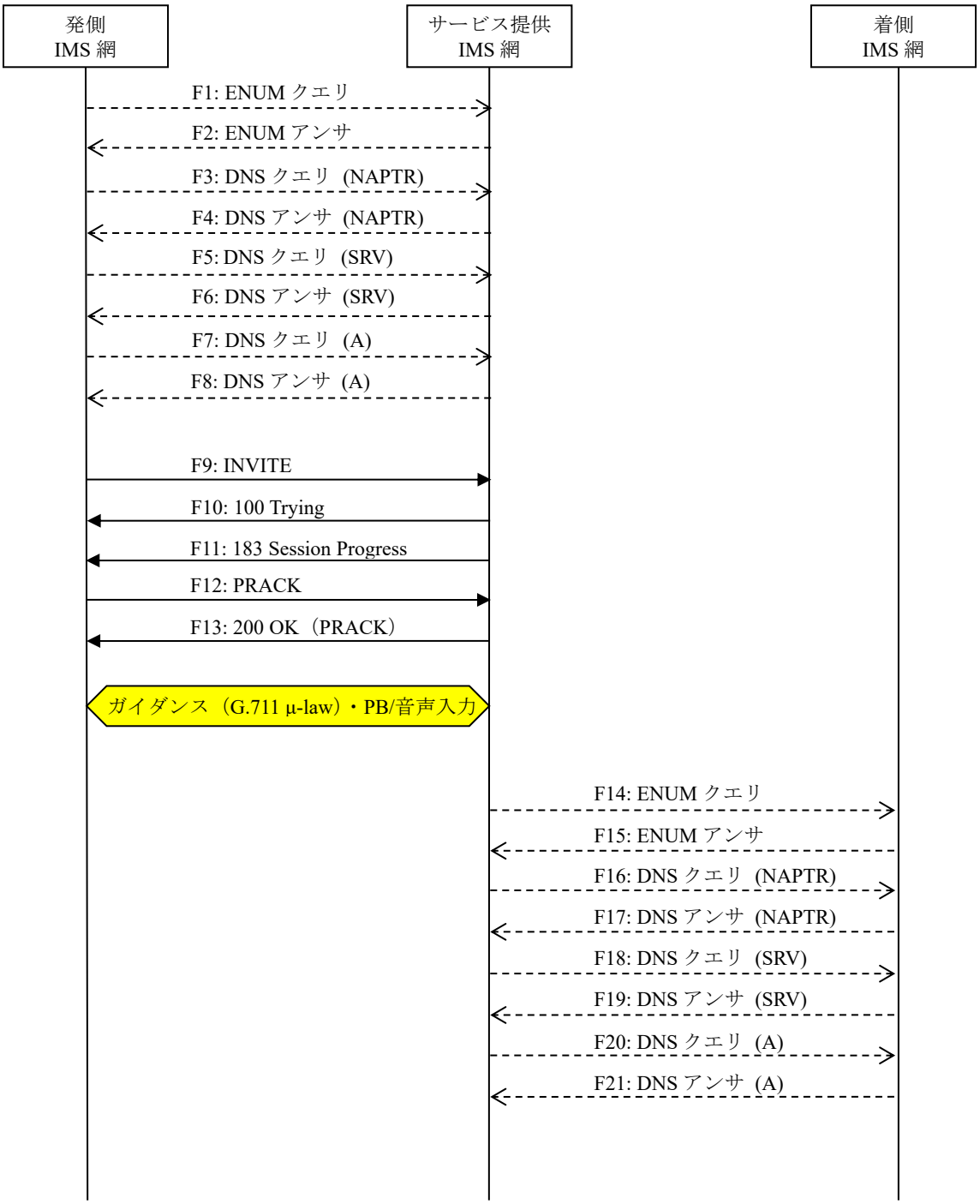

図 4.2.3.2-1／TR-1088　0120/0800/0570 発着接続（音声認識に基づく接続先の決定）(1/2)

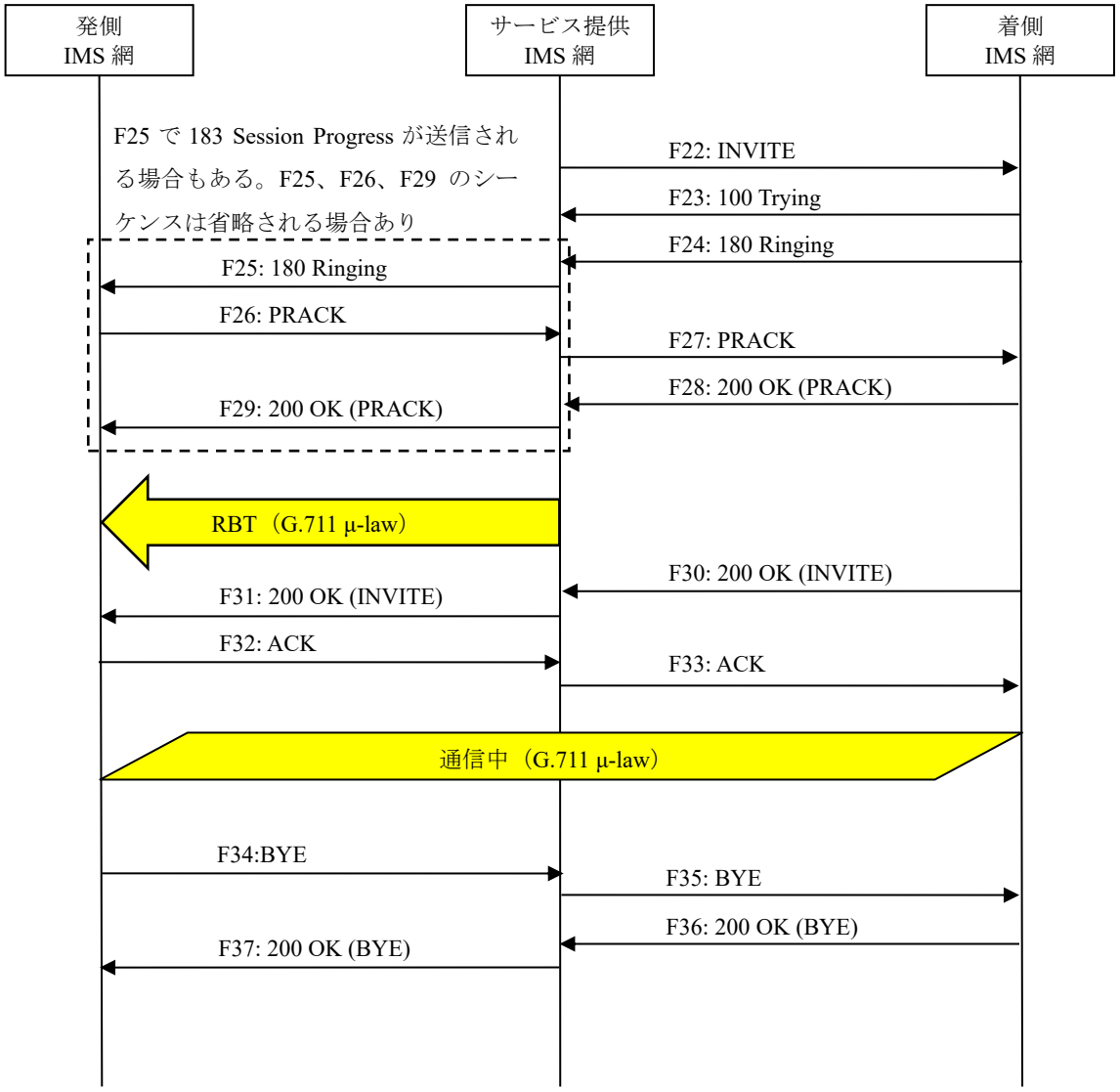

図 4.2.3.2-2／TR-1088　0120/0800/0570 発着接続（音声認識に基づく接続先の決定）（2/2）

F1: ENUM クエリ

```
NAPTR 6.5.4.3.2.1.0.2.1.1.8.e164enum.net.
```

留意事項

項目	内容
NAPTR	0570 の場合、網間での ENUM アクセス無

F2: ENUM アンサ

```
NAPTR x x "u" "E2U+sip" "!^.*$sip:+81120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone!".
NAPTR x x "u" "E2U+pstn:sip" "!^.*$!sip:+81120123456;npdi@[サービス提供事業者ドメイン名];us
er=phone!".
```

留意事項

項目	内容
NAPTR	【JJ-90.31 i.2】ENUM アンサーは後方参照を利用する場合がある

F3: DNS クエリ (NAPTR)

```
NAPTR [事業者Aドメイン]
```

F4: DNS アンサ (NAPTR)

```
NAPTR x x "s" "SIP+D2U" "" _sip._udp.[サービス提供事業者ドメイン]
```

F5: DNS クエリ (SRV)

```
SRV _sip._udp.[サービス提供事業者ドメイン]
```

F6: DNS アンサ (SRV)

```
SRV x x 5060 [サービス提供事業者-GWホスト名]
…
SRV x x 5060 [サービス提供事業者-GWxホスト名]
```

F7: DNS クエリ (A)

```
A サービス提供事業者-GWxホスト名
```

F8: DNS アンサ (A)

```
A サービス提供事業者-GWxのIPアドレス(サービス提供事業者-GWxのCプレーンIPアドレス)
```

F9: INVITE

```
INVITE sip:+81120123456;npdi@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp
>
Privacy: id
P-Asserted-Identity: "Anonymous"<sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=p
hone>,<tel:+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=XXXXX;network-provided
P-Charge-Info: <tel:+81322222222>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: timer,100rel
Session-Expires: xxx;refresher=uac
Min-SE: xxx
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- 1 1 IN IP4 [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側UプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側UプレーンIPアドレス]
```

```
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0 96
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=rtpmap:96 telephone-event/8000
a=fmtp:96 0-15
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
Request-URI	0570 の場合、"npdi" パラメータは設定されない
P-Charge-Info	【JJ-90.30 4.3.4.5.2】事業者によって P-Charge-Info ヘッダが設定されない場合がある

F10: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx1b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F11: 183 Session Progress

```
SIP/2.0 183 Session Progress
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx1b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp
>
P-Early-Media: sendrecv
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名],term-ioi=IEE
E-802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- 567890 567890 IN IP4  [サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側UプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側UプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [サービス提供事業者-GW(A)のポート番号] RTP/AVP 0 96
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=rtpmap:96 telephone-event/8000
a=fmtp:96 0-15
a=ptime:20
```

F12: PRACK

```
PRACK sip:[サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側CプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx2b
Max-Forwards: xx
```

```
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F13: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx2b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

F14: ENUM クエリ

```
NAPTR 1.1.1.1.1.1.1.1.3.1.8.e164enum.net.
```

F15: ENUM アンサ

```
NAPTR x x "u" "E2U+sip" "!^.*$sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名];user=phone!".
NAPTR x x "u" "E2U+pstn:sip" "!^.*$!sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone!"
.
```

留意事項

項目	内容
NAPTR	【JJ-90.31 i.2】ENUM アンサーは後方参照を利用する場合がある

F16: DNS クエリ (NAPTR)

```
NAPTR [サービス提供事業者ドメイン]
```

F17: DNS アンサ (NAPTR)

```
NAPTR x x "s" "SIP+D2U" "" _sip._udp.[事業者Bドメイン]
```

F18: DNS クエリ (SRV)

```
SRV _sip._udp.[事業者Bドメイン]
```

F19: DNS アンサ (SRV)

```
SRV x x 5060 [事業者B-GWホスト名]
…
SRV x x 5060 [事業者B-GWxホスト名]
```

F20: DNS クエリ (A)

```
A 事業者B-GWxホスト名
```

F21: DNS アンサ (A)

```
A 事業者B-GWxのIPアドレス(事業者B-GWxのサービス提供事業者向けCプレーンIPアドレス)
```

F22: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名]：5060;user=phone;cause=380 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 700 INVITE
Contact: <sip:[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp
>
Privacy: id
P-Asserted-Identity: "Anonymous"<sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=p
hone>,<tel:+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名]
History-Info: <sip:+81120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;index=1
History-Info: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名];user=phone;cause=380>;index=1.1;mp=1
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: timer,100rel
Session-Expires: xxx;refresher=uac
Min-SE: xxx
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- 123456 123456 IN IP4 [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側UプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側UプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [サービス提供事業者-GW(B)のポート番号] RTP/AVP 0 96
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=rtpmap:96 telephone-event/8000
a=fmtp:96 0-15
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
History-Info	【JJ-90.30 4.3.4.7.3.1.1】事業者によって Privacy=history が設定される場合がある

F23: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz1b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 700 INVITE
Content-Length: 0
```

F24: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz1b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
```

```
CSeq: 700 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのサービス提供事業者-GW(B)側CプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp
>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEEE802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名];te
rm-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,CANCEL,BYE,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

F25: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx1b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp
>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名],term-ioi=IEE
E-802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1001
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
－	F25 で 183 Session Progress が送信される場合もある。
－	F25、F26、F29 のシーケンスは省略される場合あり

F26: PRACK

```
PRACK sip:[サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側CプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx3b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 PRACK
RAck: 1001 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F27: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのサービス提供事業者-GW(B)側CプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 701 PRACK
RAck: 1000 700 INVITE
Content-Length: 0
```

F28: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz2b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 701 PRACK
Content-Length: 0
```

F29: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx3b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 PRACK
Content-Length: 0
```

F30: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz1b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 700 INVITE
Contact: <sip:[事業者Bのサービス提供事業者-GW(B)側CプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名];te
rm-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,CANCEL,BYE,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel
Session-Expires: xxx;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- 7890 7890 IN IP4 [事業者B-GWのサービス提供事業者-GW(B)側UプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのサービス提供事業者-GW(B)側UプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0 96
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=rtpmap:96 telephone-event/8000
a=fmtp:96 0-15
a=ptime:20
```

F31: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx1b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
```

```
Contact: <sip:[サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側Cプレーン IPアドレス]:5060;transport=udp
>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名],term-ioi=IEE
E-802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel
Session-Expires: xxx;refresher=uac
Content-Length: xx

v=0
o=- 567890 567890 IN IP4  [サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側Uプレーン IPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側Uプレーン IPアドレス]
t=0 0
m=audio [サービス提供事業者-GW(A)のポート番号] RTP/AVP 0 96
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=rtpmap:96 telephone-event/8000
a=fmtp:96 0-15
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
SDP	F31 の 200 応答の SDP は F11 の SDP アンサーと同一である。 F31 の 200 応答には SDP が設定されない場合がある。

F32: ACK

```
ACK sip:[サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側Cプレーン IPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側Cプレーン IPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx4b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側Cプレーン IPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F33: ACK

```
ACK sip:[事業者B-GWのサービス提供事業者-GW(B)側Cプレーン IPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側Cプレーン IPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz3b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側Cプレーン IPアドレス]
CSeq: 700 ACK
Content-Length: 0
```

F34: BYE

```
BYE sip:[サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側Cプレーン IPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側Cプレーン IPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx5b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側Cプレーン IPアドレス]
CSeq: 4 BYE
```

```
Content-Length: 0
```

F35: BYE

```
BYE sip:[事業者Bのサービス提供事業者-GW(B)側Cプレーンipアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側Cプレーンipアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz4b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側Cプレーンipアドレス]
CSeq: 702 BYE
Content-Length: 0
```

F36: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側Cプレーンipアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz4b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側Cプレーンipアドレス]
CSeq: 702 BYE
Content-Length: 0
```

F37: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側Cプレーンipアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx5b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側Cプレーンipアドレス]
CSeq: 4 BYE
Content-Length: 0
```

4.2.3.3. 0120/0800/0570 ガイダンス

本節では、サービス提供事業者網で番号変換が行われ論理番号変換履歴情報を II-NNI 上で流通させる場合の例として、表 4.2.3.3-1 の条件に従い物理番号へ接続し、ガイダンス聴取後に通信開始するケースを記載している。

表 4.2.3.3-1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の条件

項番	SIP メッセージの適用条件				II-NNI 上のオプション項目選択	
	項目			条件	オプション項目	オプション項目選択
A1	事業者の条件	発側～サービス提供	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A2			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A3			発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A4			契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A5			発側事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A6			サービス提供事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A7		サービス提供～着側	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A8			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A9			発信エリア情報	設定しない	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	
A10			契約者番号情報	設定しない	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	
A11			サービス提供事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A12			着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
B1	加入者の条件	発側	発信者番号通知	通知する	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B2			汎用番号通知	利用しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B3			発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-

変換元の論理番号は 0120-123-456、変換後の物理番号が 03-1111-1111 の場合の例を示す。

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

サービス提供事業者
変換元論理番号: 0120-123-456
変換後物理番号: 03-1111-1111

事業者 B
着信者電話番号: 03-1111-1111

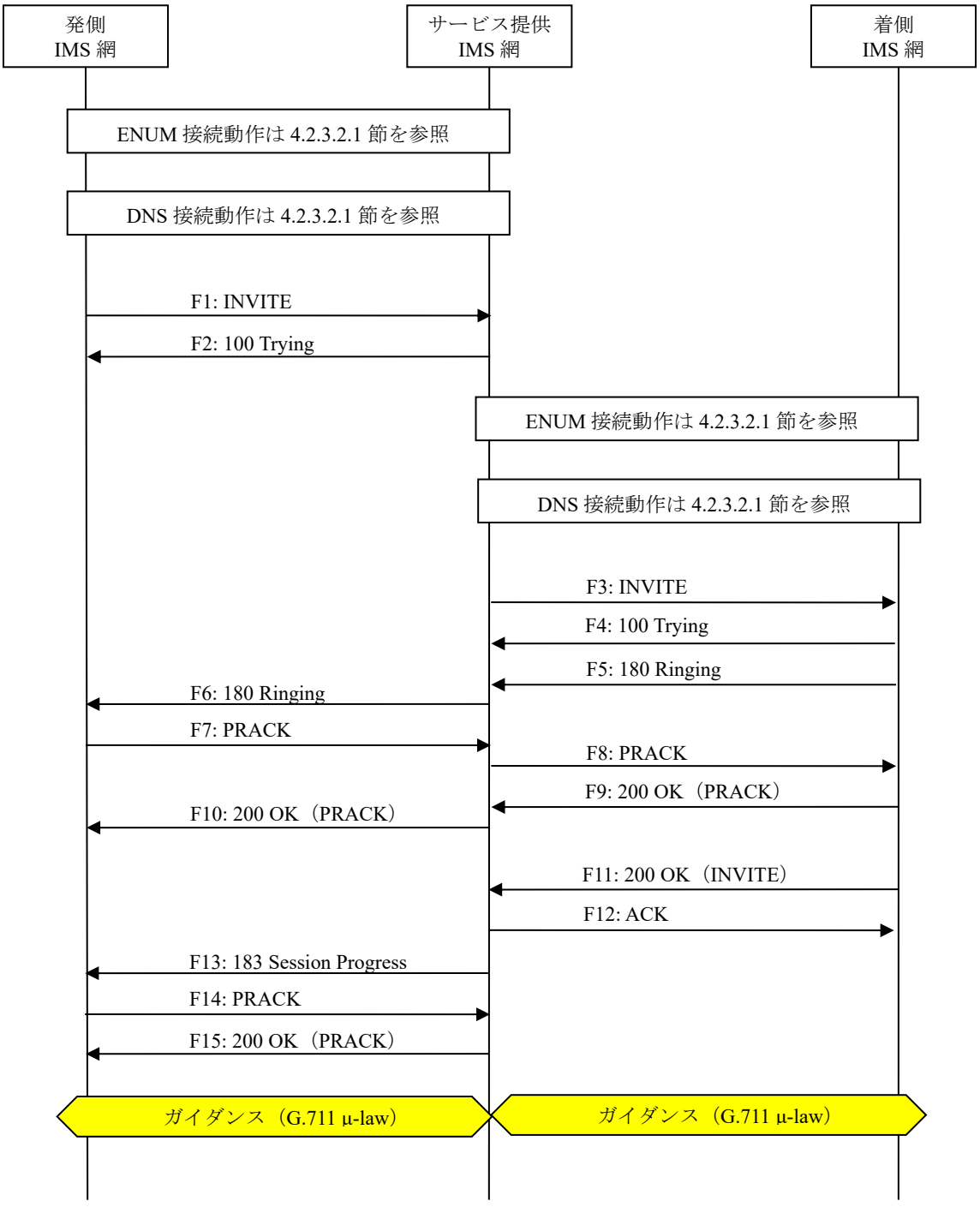

図 4.2.3.3-1／TR-1088　0120/0800/0570 発着接続（ガイダンス）（1/2）

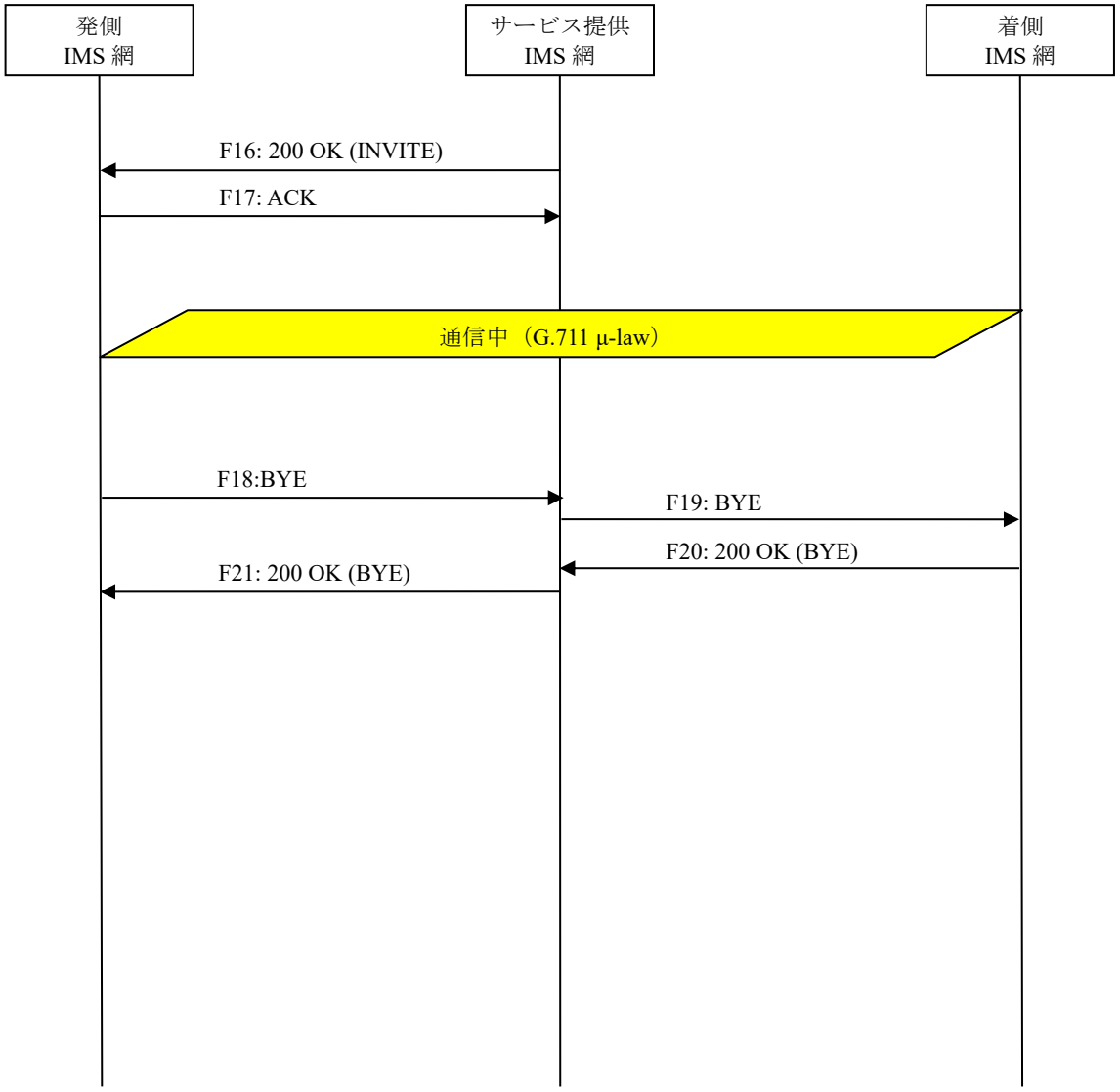

図 4.2.3.3-2／TR-1088　0120/0800/0570 発着接続（ガイダンス）（2/2）

F1: INVITE

```
INVITE sip:+81120123456;npdi@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp
>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=XXXXX;network-provided
P-Charge-Info: <tel:+81322222222>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
```

```
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: timer,100rel
Session-Expires: xxx;refresher=uac
Min-SE: xxx
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- 1 1 IN IP4 [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側Uプレーンアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側Uプレーンアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0 96
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=rtpmap:96 telephone-event/8000
a=fmtp:96 0-15
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
Request-URI	0570 の場合、"npdi" パラメータは設定されない
P-Charge-Info	【JJ-90.30 4.3.4.5.2】事業者によって P-Charge-Info ヘッダが設定されない場合がある

F2: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側Cプレーンアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx1b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側Cプレーンアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F3: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名]：5060;user=phone;cause=380 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側Cプレーンアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側Cプレーンアドレス]
CSeq: 700 INVITE
Contact: <sip:[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側Cプレーンアドレス]:5060;transport=udp
>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名]
History-Info: <sip:+81120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;index=1
History-Info: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名];user=phone;cause=380>;index=1.1;mp=1
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: timer,100rel
Session-Expires: xxx;refresher=uac
Min-SE: xxx
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
```

```
o=- 123456 123456 IN IP4 [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側UプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側UプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [サービス提供事業者-GW(B)のポート番号] RTP/AVP 0 96
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=rtpmap:96 telephone-event/8000
a=fmtp:96 0-15
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
History-Info	【JJ-90.30 4.3.4.7.3.1.1】事業者によって Privacy=history が設定される場合がある

F4: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz1b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 700 INVITE
Content-Length: 0
```

F5: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz1b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 700 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのサービス提供事業者-GW(B)側CプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp
>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名];te
rm-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

F6: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx1b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp
>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名],term-ioi=IEE
E-802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
```

```
Content-Length: 0
```

F7: PRACK

```
PRACK sip:[サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側CプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F8: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのサービス提供事業者-GW(B)側CプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 701 PRACK
RAck: 1000 700 INVITE
Content-Length: 0
```

F9: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz2b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 701 PRACK
Content-Length: 0
```

F10: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx2b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

F11: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz1b
To: <sip:0120123456@サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde
```

```
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 700 INVITE
Contact: <sip:[事業者Bのサービス提供事業者-GW(B)側CプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名];te
rm-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,CANCEL,BYE,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel
Session-Expires: xxx;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- 7890 7890 IN IP4 [事業者B-GWのサービス提供事業者-GW(B)側UプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのサービス提供事業者-GW(B)側UプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0 96
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=rtpmap:96 telephone-event/8000
a=fmtp:96 0-15
a=ptime:20
```

F12: ACK

```
ACK sip:[事業者B-GWのサービス提供事業者-GW(B)側CプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz3b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 700 ACK
Content-Length: 0
```

F13: 183 Session Progress

```
SIP/2.0 183 Session Progress
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx1b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp
>
P-Early-Media: sendrecv
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名],term-ioi=IEE
E-802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1001
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- 567890 567890 IN IP4  [サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側UプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側UプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [サービス提供事業者-GW(A)のポート番号] RTP/AVP 0 96
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=rtpmap:96 telephone-event/8000
```

```
a=fmtp:96 0-15
a=ptime:20
```

F14: PRACK

```
PRACK sip:[サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側CプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx3b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 PRACK
RAck: 1001 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F15: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx3b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 PRACK
Content-Length: 0
```

F16: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx1b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp
>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名],term-ioi=IEE
E-802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Session-Expires: xxx;refresher=uac
Content-Length: xx

v=0
o=- 567890 567890 IN IP4  [サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側UプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側UプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [サービス提供事業者-GW(A)のポート番号] RTP/AVP 0 96
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=rtpmap:96 telephone-event/8000
a=fmtp:96 0-15
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
SDP	F16 の 200 応答の SDP は F13 の SDP アンサーと同一である。 F16 の 200 応答には SDP が設定されない場合がある。

F17: ACK

```
ACK sip:[サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側CプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx4b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F18: BYE

```
BYE sip:[サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側CプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx5b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 4 BYE
Content-Length: 0
```

F19: BYE

```
BYE sip:[事業者Bのサービス提供事業者-GW(B)側CプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz4b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 702 BYE
Content-Length: 0
```

F20: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz4b
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 702 BYE
Content-Length: 0
```

F21: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx5b
```

```
To: <sip:0120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 4 BYE
Content-Length: 0
```

4.2.3.4. 0120/0800/0570 転送先特番

本節では、サービス提供事業者網で番号変換が行われ論理番号変換履歴情報を II-NNI 上で流通させる場合の例として、表 4.2.3.4-1 の条件に従い、着信転送後に論理番号への番号変換が行われ物理番号へ接続するケースを記載している。

表 4.2.3.4-1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の条件

項番	SIP メッセージの適用条件				II-NNI 上のオプション項目選択	
	項目			条件	オプション項目	オプション項目選択
A1	事業者の条件	発側～サービス提供	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A2			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A3			発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A4			契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A5			発側事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A6			サービス提供事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A7		サービス提供～着側	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A8			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A9			発信エリア情報	設定しない	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	
A10			契約者番号情報	設定しない	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	
A11			サービス提供事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A12			着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
B1	加入者の条件	発側	発信者番号通知	通知する	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B2			汎用番号通知	利用しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B3			発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-
B4		サービス提供	転送元番号通知	通知する	([JJ-90.27] 3.1.2.6 節)	-
B5			発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-

着信転送元の物理番号は 03-7777-3333、着信転送先の変換元の論理番号は 0120-123-456、変換後の物理番号が 03-1111-1111 の場合の例を示す。

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

サービス提供事業者
転送元電話番号: 03-7777-3333
変換元論理番号: 0120-123-456
変換後物理番号: 03-1111-1111

事業者 B
着信者電話番号: 03-1111-1111

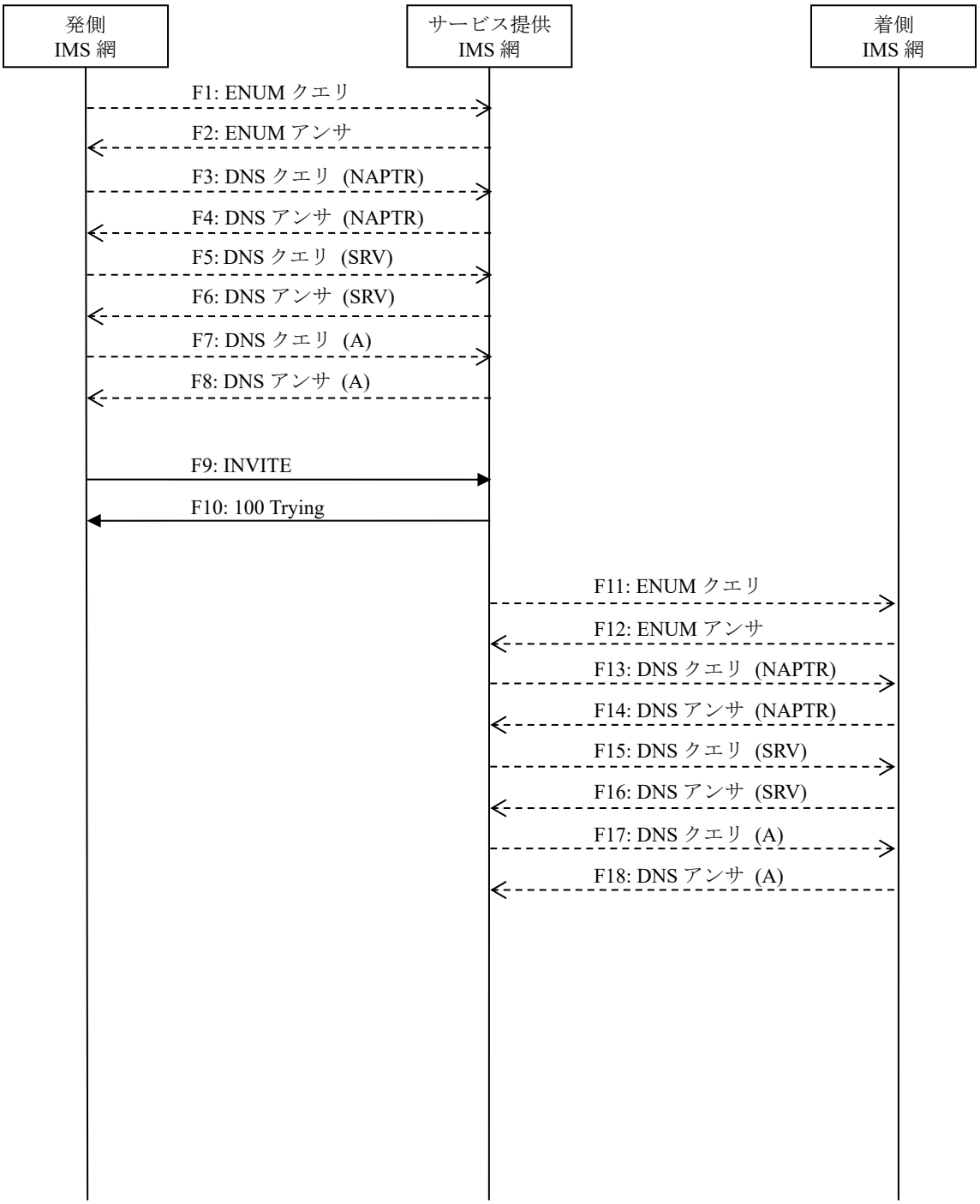

図 4.2.3.4-1／TR-1088　0120/0800/0570 発着接続（転送先特番）(1/2)

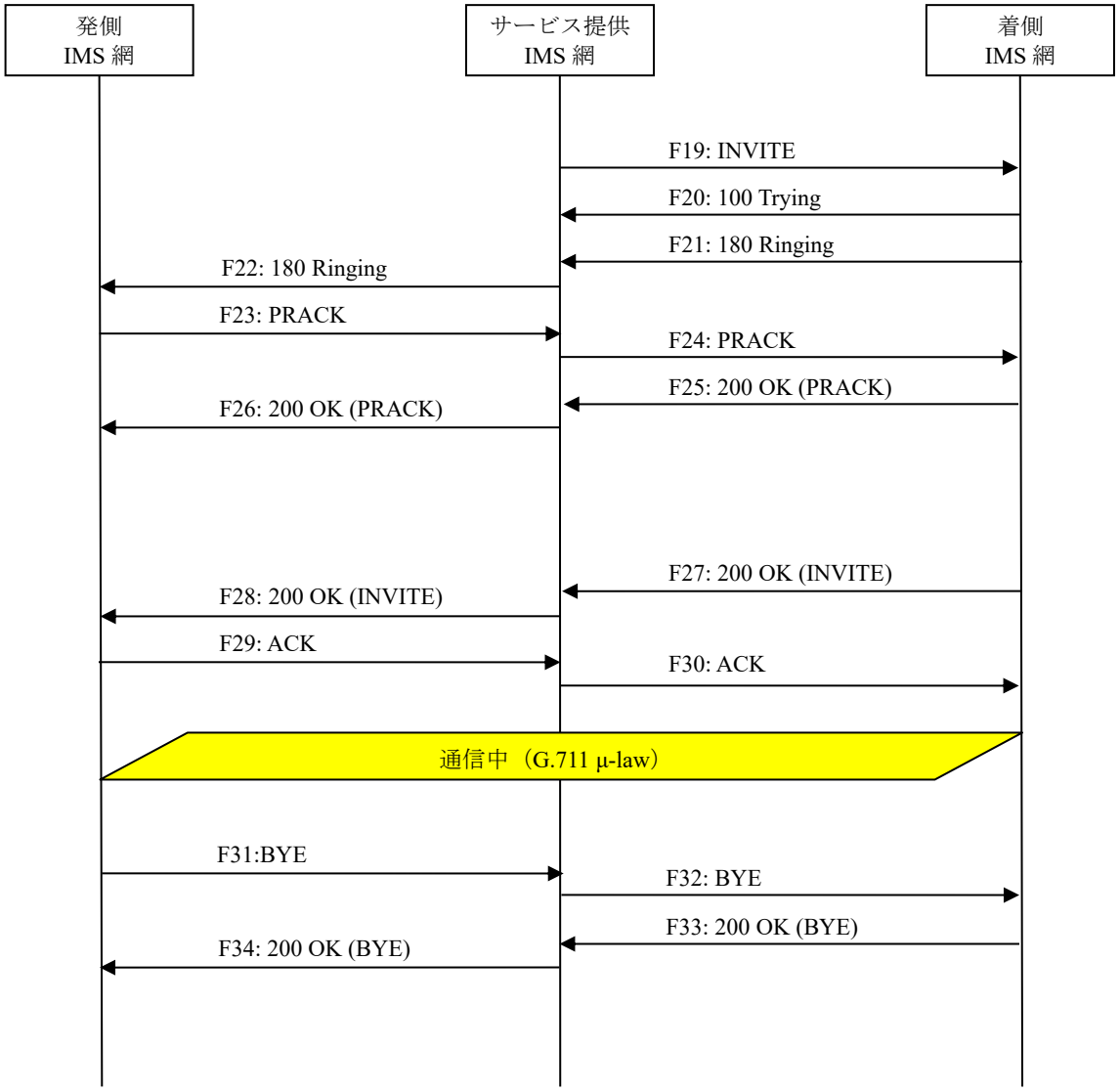

図 4.2.3.4-2／TR-1088　0120/0800/0570 発着接続（転送先特番）（2/2）

F1: ENUM クエリ

```
NAPTR 3.3.3.3.7.7.7.7.3.1.8.e164enum.net.
```

F2: ENUM アンサ

```
NAPTR x x "u" "E2U+sip" "!^.*$sip:+81377773333@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone!".
NAPTR x x "u" "E2U+pstn:sip" "!^.*$!sip:+81377773333;npdi@[サービス提供事業者ドメイン名];us
er=phone!".
```

留意事項

項目	内容
NAPTR	【JJ-90.31 i.2】ENUM アンサーは後方参照を利用する場合がある

F3: DNS クエリ (NAPTR)

```
NAPTR [事業者Aドメイン]
```

F4: DNS アンサ (NAPTR)

```
NAPTR x x "s" "SIP+D2U" "" _sip._udp.[サービス提供事業者ドメイン]
```

F5: DNS クエリ (SRV)

```
SRV _sip._udp.[サービス提供事業者ドメイン]
```

F6: DNS アンサ (SRV)

```
SRV x x 5060 [サービス提供事業者-GWホスト名]
…
SRV x x 5060 [サービス提供事業者-GWxホスト名]
```

F7: DNS クエリ (A)

```
A サービス提供事業者-GWxホスト名
```

F8: DNS アンサ (A)

```
A サービス提供事業者-GWxのIPアドレス(サービス提供事業者-GWxの事業者A向けCプレーンIPアドレス)
```

F9: INVITE

```
INVITE sip:+81377773333;npdi@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0377773333@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp
>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=XXXXX;network-provided
P-Charge-Info: <tel:+81322222222>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,PRACK,BYE,CANCEL,UPDATE
Supported: timer,100rel
Session-Expires: xxx;refresher=uac
Min-SE: xxx
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- 1 1 IN IP4 [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側UプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側UプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0 96
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=rtpmap:96 telephone-event/8000
a=fmtp:96 0-15
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
P-Charge-Info	【JJ-90.30 4.3.4.5.2】事業者によって P-Charge-Info ヘッダが設定されない場合がある

F10: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxx1b
To: <sip:0377773333@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F11: ENUM クエリ

```
NAPTR 1.1.1.1.1.1.1.1.3.1.8.e164enum.net.
```

F12: ENUM アンサ

```
NAPTR x x "u" "E2U+sip" "!^.*$sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名];user=phone!".
NAPTR x x "u" "E2U+pstn:sip" "!^.*$!sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone!"
.
```

留意事項

項目	内容
NAPTR	【JJ-90.31 i.2】ENUM アンサーは後方参照を利用する場合がある

F13: DNS クエリ (NAPTR)

```
NAPTR [サービス提供事業者ドメイン]
```

F14: DNS アンサ (NAPTR)

```
NAPTR x x "s" "SIP+D2U" "" _sip._udp.[事業者Bドメイン]
```

F15: DNS クエリ (SRV)

```
SRV _sip._udp.[事業者Bドメイン]
```

F16: DNS アンサ (SRV)

```
SRV x x 5060 [事業者B-GWホスト名]
…
SRV x x 5060 [事業者B-GWxホスト名]
```

F17: DNS クエリ (A)

```
A 事業者B-GWxホスト名
```

F18: DNS アンサ (A)

```
A 事業者B-GWxのIPアドレス(事業者B-GWxのサービス提供事業者向けCプレーンIPアドレス)
```

F19: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名]：5060;user=phone;cause=380 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0377773333@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 700 INVITE
Contact: <sip:[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp
>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名]
History-Info: <sip:+81377773333@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;index=1
History-Info: <sip:+81120123456@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone;cause=302>;index
=1.1;mp=1
History-Info: <sip:+81311111111@[事業者Bドメイン名];user=phone;cause=380>;index=1.1.1;mp=
1.1
Allow: INVITE,ACK,PRACK,BYE,CANCEL,UPDATE
Supported: timer,100rel
Session-Expires: xxx;refresher=uac
Min-SE: xxx
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- 123456 123456 IN IP4 [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側UプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側UプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [サービス提供事業者-GW(B)のポート番号] RTP/AVP 0 96
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=rtpmap:96 telephone-event/8000
a=fmtp:96 0-15
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
History-Info	【JJ-90.30 4.3.4.7.3.1.1】事業者によって Privacy=history が設定される場合がある

F20: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz1b
To: <sip:0377773333@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 700 INVITE
Content-Length: 0
```

F21: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz1b
To: <sip:0377773333@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
```

```
CSeq: 700 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのサービス提供事業者-GW(B)側CプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp
>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名];te
rm-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

F22: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx1b
To: <sip:0377773333@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp
>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名],term-ioi=IEE
E-802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

F23: PRACK

```
PRACK sip:[サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側CプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0377773333@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F24: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのサービス提供事業者-GW(B)側CプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0377773333@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 701 PRACK
RAck: 1000 700 INVITE
Content-Length: 0
```

F25: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz2b
```

```
To: <sip:0377773333@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 701 PRACK
Content-Length: 0
```

F26: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx2b
To: <sip:0377773333@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

F27: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz1b
To: <sip:0377773333@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 700 INVITE
Contact: <sip:[事業者Bのサービス提供事業者-GW(B)側CプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名];te
rm-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel
Session-Expires: xxx;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- 7890 7890 IN IP4 [事業者B-GWのサービス提供事業者-GW(B)側UプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのサービス提供事業者-GW(B)側UプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0 96
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=rtpmap:96 telephone-event/8000
a=fmtp:96 0-15
a=ptime:20
```

F28: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx1b
To: <sip:0377773333@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp
>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名],term-ioi=IEE
E-802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
```

```
Require: timer
Supported: 100rel
Session-Expires: xxx;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- 567890 567890 IN IP4  [サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側UプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側UプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [サービス提供事業者-GW(A)のポート番号] RTP/AVP 0 96
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=rtpmap:96 telephone-event/8000
a=fmtp:96 0-15
a=ptime:20
```

F29: ACK

```
ACK sip:[サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側CプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx3b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0377773333@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F30: ACK

```
ACK sip:[事業者B-GWのサービス提供事業者-GW(B)側CプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz3b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0377773333@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 700 ACK
Content-Length: 0
```

F31: BYE

```
BYE sip:[サービス提供事業者-GW(A)の事業者A-GW側CプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx4b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0377773333@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

F32: BYE

```
BYE sip:[事業者Bのサービス提供事業者-GW(B)側CプレーンIPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz4b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0377773333@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq
```

```
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 702 BYE
Content-Length: 0
```

F33: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKzz4b
To: <sip:0377773333@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[サービス提供事業者-GW(B)の事業者B-GW側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 702 BYE
Content-Length: 0
```

F34: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9h
G4bKxx4b
To: <sip:0377773333@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのサービス提供事業者-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

4.2.3.5. 0120/0800 番号ポータビリティ転出（発＝移転元）

本節では、論理番号の番号ポータビリティにおいて、発側事業者（＝移転元）から着側提供事業者（＝移転先）に接続する場合の例として、表 4.2.3.5-1 の条件に従い接続するケースを記載している。（転出：移転元事業者観点）

表 4.2.3.5-1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の条件

項番	SIP メッセージの適用条件			II-NNI 上のオプション項目選択	
	項目		条件	オプション項目	オプション項目選択
A1	事業者の条件	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A2		暫定レスポンスの信頼性(100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A3		発信エリア情報	設定しない	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A4		契約者番号情報	設定しない	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A5		発側事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A6		着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
B1	加入者の条件	発信者番号通知	通知する	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B2		汎用番号通知	利用しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B3		発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-

論理番号 0120-123-456 が転出した場合で、移転元事業者から発信し移転先事業者へ着信する例を示す。

事業者 A
発信者電話番号: 03-7777-3333

事業者 B
着信者電話番号: 0120-123-456

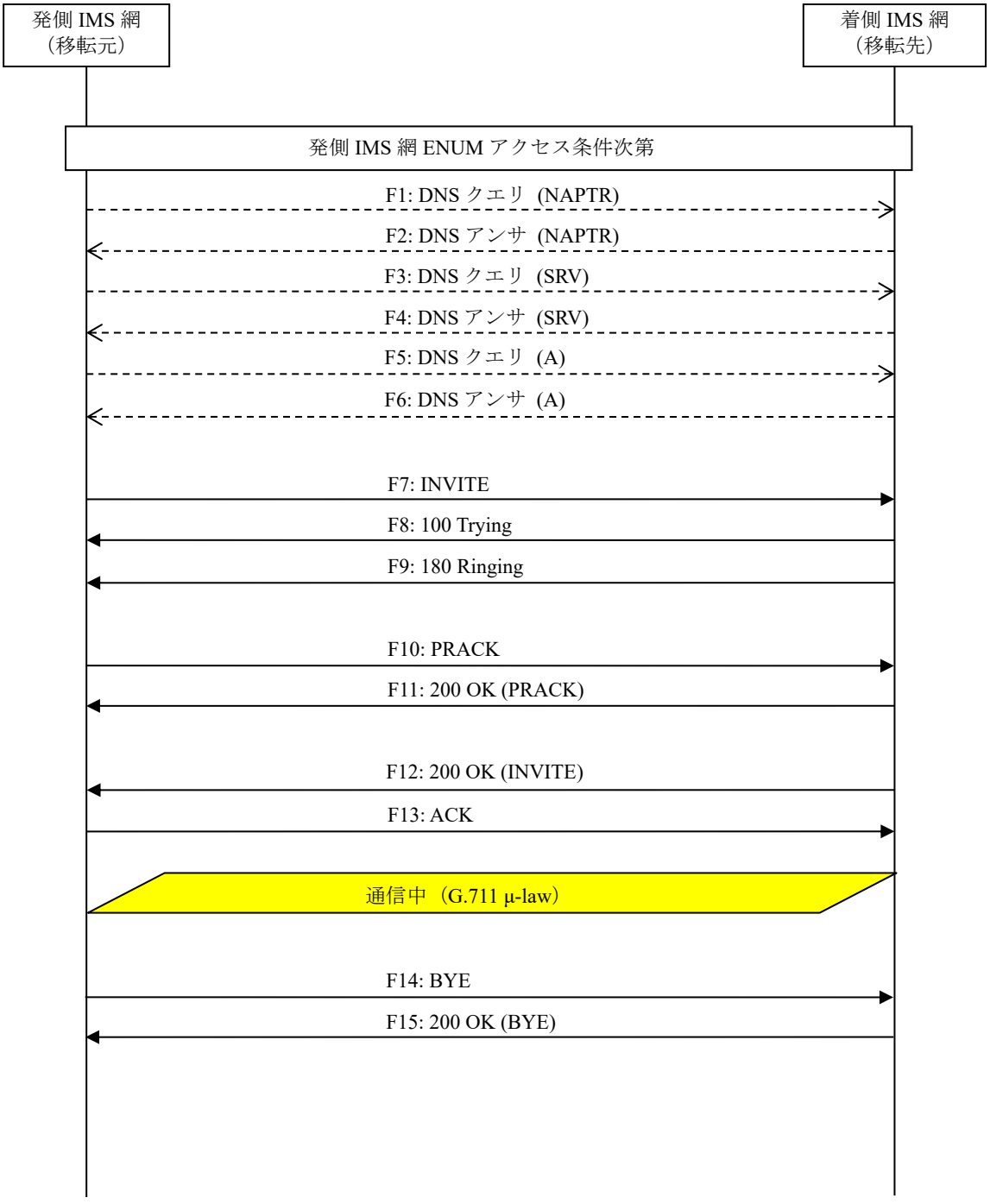

図 4.2.3.5-1／TR-1088　0120/0800 番号ポータビリティ転出（発＝移転元）

F1: DNS クエリ (NAPTR)

```
NAPTR [事業者Aドメイン]
```

F2: DNS アンサ (NAPTR)

```
NAPTR x x "s" "SIP+D2U" "" _sip._udp.[事業者Bドメイン]
```

F3: DNS クエリ (SRV)

```
SRV _sip._udp.[事業者Bドメイン]
```

F4: DNS アンサ (SRV)

```
SRV x x 5060 [事業者B-GWホスト名]
…
SRV x x 5060 [事業者B-GWxホスト名]
```

F5: DNS クエリ (A)

```
A 事業者B-GWxホスト名
```

F6: DNS アンサ (A)

```
A 事業者B-GWxのIPアドレス(事業者B-GWx(A)の事業者A向けCプレーンIPアドレス)
```

F7: INVITE

```
INVITE sip:+81120123456;npdi@[事業者Bドメイン名]：5060;user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKzz1
b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[事業者Bドメイン名];user=phone>
From: <sip:0377773333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 700 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81377773333;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>,<tel:
+81377773333;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=XXXXX;network-provided
P-Charge-Info: <tel:+81377773333>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: timer,100rel
Session-Expires: xxx;refresher=uac
Min-SE: xxx
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- 123456 123456 IN IP4 [事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側UプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側UプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GW(B)のポート番号] RTP/AVP 0 96
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=rtpmap:96 telephone-event/8000
a=fmtp:96 0-15
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
P-Charge-Info	【JJ-90.30 4.3.4.5.2】事業者によって P-Charge-Info ヘッダが設定されない場合がある

F8: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GW(A)の事業者A-GW側Cプレーンアドレス]:5060;branch=z9hG4bKzz1b
To: <sip:0120123456@[事業者Bドメイン名];user=phone>
From: <sip:0377773333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側Cプレーンアドレス]
CSeq: 700 INVITE
Content-Length: 0
```

F9: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側Cプレーンアドレス]:5060;branch=z9hG4bKzz1
b
To: <sip:0120123456@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq
From: <sip:0377773333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側Cプレーンアドレス]
CSeq: 700 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GW(A)の事業者A-GW(B)側Cプレーンアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名];term-ioi=IEE
E-802.3ah.[事業者Bドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

F10: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GW(A)の事業者A-GW(B)側Cプレーンアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側Cプレーンアドレス]:5060;branch=z9hG4bKzz2
b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq
From: <sip:0377773333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側Cプレーンアドレス]
CSeq: 701 PRACK
RAck: 1000 700 INVITE
Content-Length: 0
```

F11: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側Cプレーンアドレス]:5060;branch=z9hG4bKzz2
b
To: <sip:0120123456@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq
From: <sip:0377773333@[事業者Aドメイン];user=phone>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側Cプレーンアドレス]
CSeq: 701 PRACK
Content-Length: 0
```

F12: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側Cプレーンアドレス]:5060;branch=z9hG4bKzz1
b
To: <sip:0120123456@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq
From: <sip:0377773333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側Cプレーンアドレス]
CSeq: 700 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GW(A)の事業者A-GW(B)側Cプレーンアドレス]:5060;transport=udp>
```

```
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名];term-ioi=IEE
E-802.3ah.[事業者Bドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel
Require: timer
Session-Expires: xxx;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- 7890 7890 IN IP4 [事業者B-GW(A)の事業者A-GW(B)側Uプレーン IPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B(A)-GWの事業者A-GW(B)側Uプレーン IPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GW(A)のポート番号] RTP/AVP 0 96
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=rtpmap:96 telephone-event/8000
a=fmtp:96 0-15
a=ptime:20
```

F13: ACK

```
ACK sip:[事業者B-GW(A)の事業者A-GW(B)側Cプレーン IPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側Cプレーン IPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKzz3
b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq
From: <sip:0377773333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側Cプレーン IPアドレス]
CSeq: 700 ACK
Content-Length: 0
```

F14: BYE

```
BYE sip:[事業者B-GW(A)の事業者A-GW(B)側Cプレーン IPアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側Cプレーン IPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKzz4
b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq
From: <sip:0377773333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側Cプレーン IPアドレス]
CSeq: 702 BYE
Content-Length: 0
```

F15: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側Cプレーン IPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKzz4
b
To: <sip:0120123456@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyyopq
From: <sip:0377773333@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=yyyyyycde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側Cプレーン IPアドレス]
CSeq: 702 BYE
Content-Length: 0
```

4.2.3.6. 0120/0800 番号ポータビリティ転出（発＝移転先）

本節では、論理番号の番号ポータビリティにおいて、発側事業者（＝移転先）が、移転元に接続するケースを記載している。(転出：移転元事業者観点)

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

事業者 B
着信者電話番号(移転元): 0120-123-456

図 4.2.3.6.1-1／TR-1088　0120/0800 番号ポータビリティ転出（発＝移転先）

4.2.3.7. 0120/0800 番号ポータビリティ転入（発＝移転元）

本節では、論理番号の番号ポータビリティにおいて、発側事業者（＝移転元）から着側事業者（＝移転先）に接続する場合の例として、表 4.2.3.7-1 の条件に従い接続するケースを記載している。(転入：移転先事業者観点)

表 4.2.3.7-1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の条件

項番	SIP メッセージの適用条件			II-NNI 上のオプション項目選択	
		項目	条件	オプション項目	オプション項目選択
A1	事業者の条件	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A2		暫定レスポンスの信頼性(100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A3		発信エリア情報	設定しない	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A4		契約者番号情報	設定しない	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A5		発側事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
A6		着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	付表 i.4-21 項番 1	適用する（付加情報の省略有無も事業者間協議）
B1	加入者の条件	発信者番号通知	通知する	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B2		汎用番号通知	利用しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B3		発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-

論理番号 0120-123-456 が転出した場合で、移転元事業者から発信し移転先事業者へ着信する例を示す。

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

事業者 B
着信者電話番号: 0120-123-456

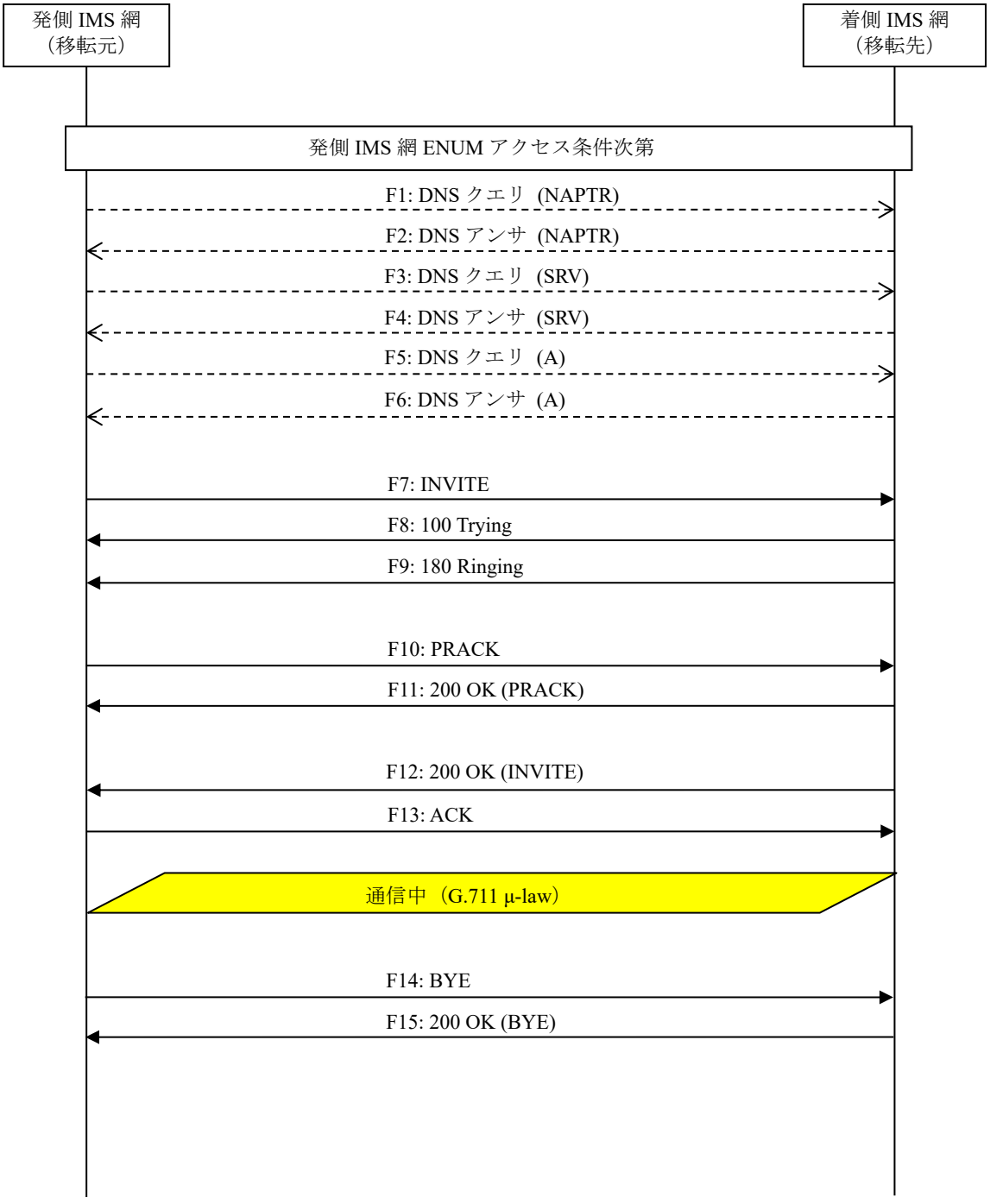

図 4.2.3.7-1／TR-1088　0120/0800 番号ポータビリティ転入（発＝移転元）

F1: DNS クエリ (NAPTR)

```
NAPTR [事業者Aドメイン]
```

F2: DNS アンサ (NAPTR)

```
NAPTR x x "s" "SIP+D2U" "" _sip._udp.[事業者Bドメイン]
```

F3: DNS クエリ (SRV)

```
SRV _sip._udp.[事業者Bドメイン]
```

F4: DNS アンサ (SRV)

```
SRV x x 5060 [事業者B-GWホスト名]
…
SRV x x 5060 [事業者B-GWxホスト名]
```

F5: DNS クエリ (A)

```
A 事業者B-GWxホスト名
```

F6: DNS アンサ (A)

```
A 事業者B-GWxのIPアドレス(事業者B-GWxの事業者A向けCプレーンIPアドレス)
```

F7: INVITE

```
INVITE sip:+81120123456;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A(B)-GWの事業者B-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxx1
b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[事業者Bドメイン名];user=phone>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A(B)-GWの事業者B-GW(A)側CプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A(B)-GWの事業者B-GW(A)側CプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=XXXXX;network-provided
P-Charge-Info: <tel:+81322222222>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: timer,100rel
Session-Expires: xxx;refresher=uac
Min-SE: xxx
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- 1 1 IN IP4 [事業者A(B)-GWの事業者B-GW(A)側UプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A(B)-GWの事業者B-GW(A)側UプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A(B)-GWのポート番号] RTP/AVP 0 96
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=rtpmap:96 telephone-event/8000
a=fmtp:96 0-15
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
P-Charge-Info	【JJ-90.30 4.3.4.5.2】事業者によって P-Charge-Info ヘッダが設定されない場合がある

F8: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A(B)-GWの事業者B-GW(A)側Cプレーンアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxx1
b
To: <sip:0120123456@[事業者Bドメイン名];user=phone>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A(B)-GWの事業者B-GW(A)側Cプレーンアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F9: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A(B)-GWの事業者B-GW(A)側Cプレーンアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxx1
b
To: <sip:0120123456@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側Cプレーンアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GW(A)の事業者A-GW側Cプレーンアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名],term-ioi=IEE
E-802.3ah.[事業者Bドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

F10: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GW(A)の事業者A-GW(B)側Cプレーンアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側Cプレーンアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxx2
b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側Cプレーンアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F11: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側Cプレーンアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxx2
b
To: <sip:0120123456@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側Cプレーンアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

F12: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側Cプレーンアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxx1
b
To: <sip:0120123456@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側Cプレーンアドレス]
CSeq: 1 INVITE
```

```
Contact: <sip:[事業者B-GW(A)の事業者A-GW(B)側Cプレーンアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名],term-ioi=IEE
E-802.3ah.[事業者Bドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel
Session-Expires: xxx;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- 567890 567890 IN IP4  [事業者B-GW(A)の事業者A-GW(B)側Uプレーンアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GW(A)の事業者A-GW(B)側Uプレーンアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GW(A)のポート番号] RTP/AVP 0 96
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=rtpmap:96 telephone-event/8000
a=fmtp:96 0-15
a=ptime:20
```

F13: ACK

```
ACK sip:[事業者B-GW(A)の事業者A-GW(B)側Cプレーンアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側Cプレーンアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxx3
b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側Cプレーンアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F14: BYE

```
BYE sip:[事業者B-GW(A)の事業者A-GW(B)側Cプレーンアドレス]:5060 SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側Cプレーンアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxx4
b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0120123456@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側Cプレーンアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

F15: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GW(B)の事業者B-GW(A)側Cプレーンアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxx4
b
To: <sip:0120123456@[事業者Bドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A(B)-GWの事業者B-GW(A)側Cプレーンアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

4.2.3.8. 0120/0800 番号ポータビリティ転入（発＝移転先）

本節では、論理番号の番号ポータビリティにおいて、発側事業者（＝移転先）が、移転元に接続するケースを記載し

ている。（転入：移転先事業者観点）

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

事業者 B
着信者電話番号(移転元): 0120-123-456

図 4.2.3.8-1／TR-1088　0120/0800 番号ポータビリティ転入（発＝移転先）

4.2.3.9.　00XY（第 1 呼のみ）

本節では、固定 IMS 網発－固定 IMS 網着の呼接続シーケンス・メッセージ例として、表 4.2.3.9-1 の条件に従い 00XY 接続するケースを記載している。

表 4.2.3.9-1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の条件

項番	SIP メッセージの適用条件			II-NNI 上のオプション項目選択	
	項目		条件	オプション項目	オプション項目選択
A1	事業者の条件	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A2		SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A3		暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A4		発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A5		契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A6		発側事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	GSTN	([JJ-90.30] 4.3.4.6.2.2 節)	-
A7		着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	([JJ-90.30] 4.3.4.6.2.2 節)	-
B1	加入者の条件	発信者番号通知	通知する	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B2		汎用番号通知	利用しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B3		発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-

00XY は、転送サービス等、第 2 呼が発生するパターンと、自網で終端し第 1 呼で完結するパターンが存在する。本節では第 1 呼のみの例を記載している。

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

事業者 B
着信者電話番号: 0120-123-456

図 4.2.3.9-1／TR-1088　00XY（第 1 呼）

F1: INVITE

```
INVITE sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:00XY0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: "0322222222"<sip:+81322222221;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=
phone>,"0322222222"<tel:+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: GSTN;operator-specific-GI=32000;network-provided
P-Charge-Info: <tel:+81322222221>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=GSTN.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
```

```
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F2: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:00XY0311111111@[事業者Bドメイン名]>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F3: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:00XY0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=GSTN.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-802.3ah.
[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
－	事業者によってアーリーメディアを送出する場合がある

F3: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:00XY0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F4: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
To: <sip:00XY0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
```

```
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

F5: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:00XY0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=GSTN.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-802.3ah.
[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length:xx

v=0
o=- x3x0 x3x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F6: ACK

```
ACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
Max-Forwards: xx
To: <sip:00XY0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F7: BYE

```
BYE sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
Max-Forwards: xx
To: <sip:00XY0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

F8: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
To: <sip:00XY0311111111@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
```

```
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

4.2.3.10. 00XY（第 2 呼あり）

本節では、固定 IMS 網発－固定 IMS 網着の呼接続シーケンス・メッセージ例として、表 4.2.3.10-1 の条件に従い 00XY 接続するケースを記載している。

表 4.2.3.10-1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の条件

項番	SIP メッセージの適用条件				II-NNI 上のオプション項目選択	
	項目			条件	オプション項目	オプション項目選択
A1	事業者の条件	発側～サービス提供	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A2			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A3			発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A4			契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A5			発側事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	([JJ-90.30] 4.3.4.6.2.2 節)	-
A6			サービス提供事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	([JJ-90.30] 4.3.4.6.2.2 節)	-
A7		サービス提供～着側	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A8			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A9			発信エリア情報	設定しない	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	
A10			契約者番号情報	設定しない	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	
A11			サービス提供事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	([JJ-90.30] 4.3.4.6.2.2 節)	
A12			着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	([JJ-90.30] 4.3.4.6.2.2 節)	
B1	加入者の条件	発側	発信者番号通知	通知する	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B2			汎用番号通知	利用しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B3			発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-

本節では第 2 呼が発生するパターンの例を記載している。

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

サービス提供事業者
00XY 形式番号: 00XY-03-1111-1111

事業者 B
着信者電話番号: 03-1111-1111

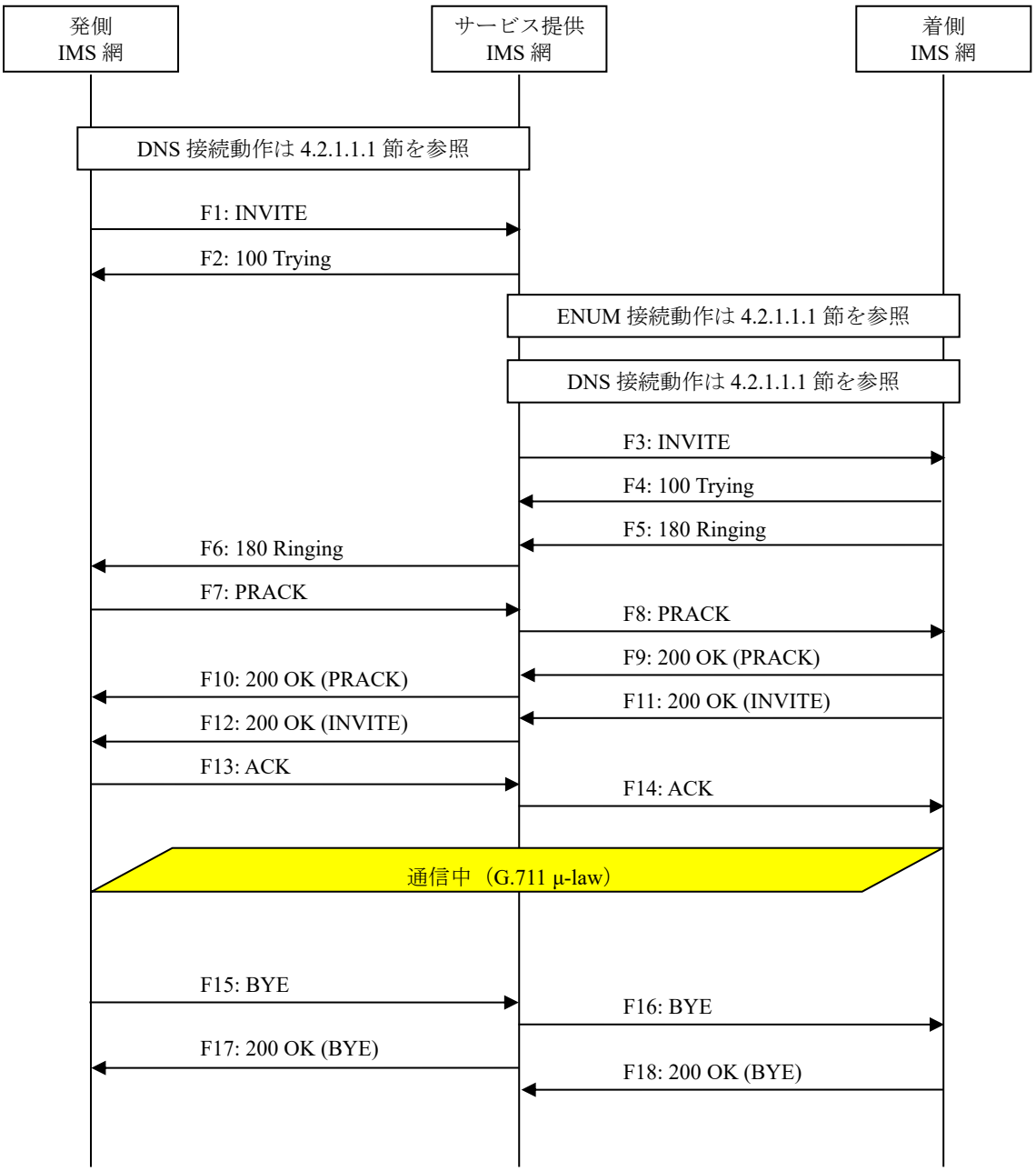

図 4.2.3.10-1／TR-1088　00XY（第 2 呼あり）

F1: INVITE

```
INVITE sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone SIP/2
.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>,<tel:
```

```
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=32000;network-provided
P-Charge-Info: <tel:+81322222222>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
P-Charge-Info	【JJ-90.30 4.3.4.5.2】事業者によって P-Charge-Info ヘッダが設定されない場合がある

F2: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F3: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bK
xxx1bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]
CSeq: 21 INVITE
Contact: <sip:[サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>,<tel:
+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x2x0 x2x0 IN IP4 [サービス提供事業者-GW(事業者B側)のUプレーンIPアドレス]
s=-
```

```
c=IN IP4 [サービス提供事業者-GW(事業者B側)のUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [サービス提供事業者-GW(事業者B側)のポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
-	【JJ-90.30 4.3.4.7.3.1】00XY の 2 レグ目の Initial-INVITE に History-Info ヘッダは設定されない

F4: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bK
xxx1bb
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]
CSeq: 21 INVITE
Content-Length: 0
```

F5: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bK
xxx1bb
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=x
xxxxxqpo
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]
CSeq: 21 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名];te
rm-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 2000
Content-Length: 0
```

F6: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=x
xxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[サービス提供事業者-GW(事業者A側)のCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

F7: PRACK

```
PRACK sip:[サービス提供事業者-GW(事業者A側)のCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=x
xxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F8: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bK
xxx2bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=x
xxxxxqpo
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]
CSeq: 22 PRACK
RAck: 2000 21 INVITE
Content-Length: 0
```

F9: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bK
xxx2bb
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=x
xxxxxqpo
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]
CSeq: 22 PRACK
Content-Length: 0
```

F10: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=x
xxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

F11: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bK
xxx1bb
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=x
xxxxxqpo
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]
CSeq: 21 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
```

```
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名];te
rm-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: timer,100rel
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x4x0 x4x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F12: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=x
xxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[サービス提供事業者-GW(事業者A側)のCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x3x0 x3x0 IN IP4 [サービス提供事業者-GW(事業者A側)のUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [サービス提供事業者-GW(事業者A側)のUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [サービス提供事業者-GW(事業者A側)のポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F13: ACK

```
ACK sip:[サービス提供事業者-GW(事業者A側)のCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
Max-Forwards: xx
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=x
xxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F14: ACK

```
ACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bK
```

```
xxx3bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=x
xxxxxqpo
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]
CSeq: 21 ACK
Content-Length: 0
```

F15: BYE

```
BYE sip:[サービス提供事業者-GW(事業者A側)のCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
Max-Forwards: xx
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=x
xxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

F16: BYE

```
BYE sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bK
xxx4bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=x
xxxxxqpo
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]
CSeq: 23 BYE
Content-Length: 0
```

F17: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=x
xxxxxopq
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

F18: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4bb
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=x
xxxxxqpo
From: <sip:0322222222@[事業者Aドメイン名];user=phone>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]
CSeq: 23 BYE
Content-Length: 0
```

4.2.3.11. 00XY（第 2 呼あり、発事業者から発ユーザ種別：公衆電話を受信）

本節では、固定 IMS 網発－固定 IMS 網着の呼接続シーケンス・メッセージ例として、表 4.2.3.11-1 の条件に従い 00XY 接続するケースを記載している。

表 4.2.3.11-1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の条件

項番	SIP メッセージの適用条件				II-NNI 上のオプション項目選択	
	項目			条件	オプション項目	オプション項目選択
A1	事業者の条件	発側～サービス提供	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A2			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A3			発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A4			契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A5			発側事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	([JJ-90.30] 4.3.4.6.2.2 節)	-
A6			サービス提供事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	([JJ-90.30] 4.3.4.6.2.2 節)	-
A7		サービス提供～着側	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A8			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A9			発信エリア情報	設定しない	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	
A10			契約者番号情報	設定しない	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	
A11			サービス提供事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	([JJ-90.30] 4.3.4.6.2.2 節)	
A12			着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	([JJ-90.30] 4.3.4.6.2.2 節)	
B1	加入者の条件	発側	発信者番号通知	通知しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B2			汎用番号通知	利用しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B3			発ユーザ種別 (cpc)	公衆電話 (payphone)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-

本節では第 2 呼が発生するパターンの例を記載している。

事業者 A
発信者電話番号: 03-2222-2222

サービス提供事業者
00XY 形式番号: 00XY-03-1111-1111

事業者 B
着信者電話番号: 03-1111-1111

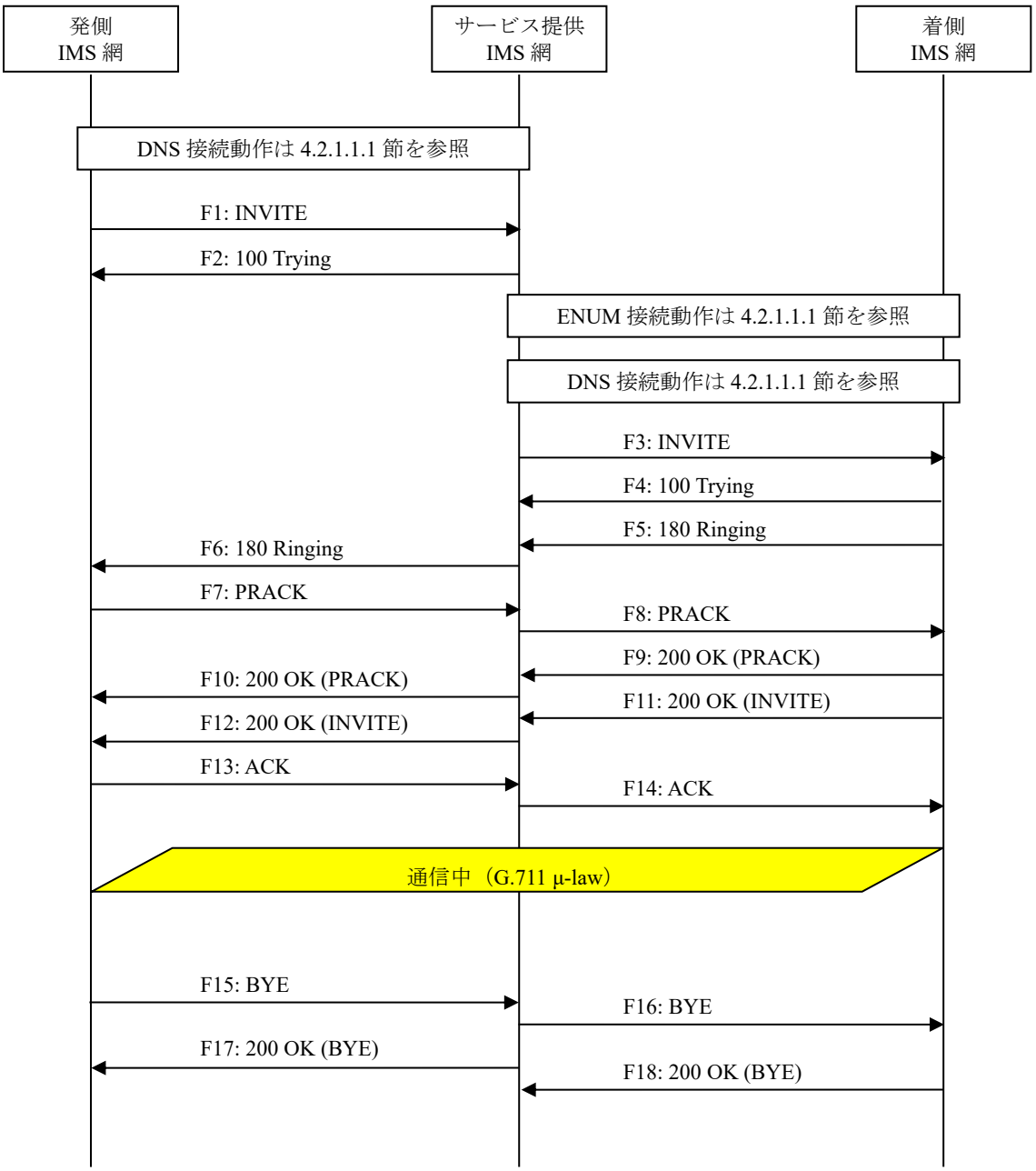

図 4.2.3.11-1／TR-1088　00XY（第 2 呼あり、発事業者から発ユーザ種別：公衆電話を受信）

F1: INVITE

```
INVITE sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone SIP/2
.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: id
P-Asserted-Identity: "Coin line/payphone" <sip:+81322222222;cpc=payphone@[事業者Aドメイン
```

```
名];user=phone>,<tel:+81322222222;cpc=payphone>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=32000;network-provided
P-Charge-Info: <tel:+81322222222>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
P-Charge-Info	【JJ-90.30 4.3.4.5.2】事業者によって P-Charge-Info ヘッダが設定されない場合がある

F2: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F3: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bK
xxx1bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]
CSeq: 21 INVITE
Contact: <sip:[サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: id
P-Asserted-Identity: "Coin line/payphone" <sip:+81322222222;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン
名];user=phone>,<tel:+81322222222;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x2x0 x2x0 IN IP4 [サービス提供事業者-GW(事業者B側)のUプレーンIPアドレス]
s=-
```

```
c=IN IP4 [サービス提供事業者-GW(事業者B側)のUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [サービス提供事業者-GW(事業者B側)のポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
-	【JJ-90.30 4.3.4.1.5.1】サービス提供事業者は"payphone"を値とする"cpc" tel URI パラメータを廃棄し、"ordinary"を値とする"cpc" tel URI パラメータを設定する

F4: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bK
xxx1bb
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]
CSeq: 21 INVITE
Content-Length: 0
```

F5: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bK
xxx1bb
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=x
xxxxxqpo
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]
CSeq: 21 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名];te
rm-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 2000
Content-Length: 0
```

F6: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=x
xxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[サービス提供事業者-GW(事業者A側)のCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

F7: PRACK

```
PRACK sip:[サービス提供事業者-GW(事業者A側)のCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
Max-Forwards: xx
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=x
xxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F8: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bK
xxx2bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=x
xxxxxqpo
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]
CSeq: 22 PRACK
RAck: 2000 21 INVITE
Content-Length: 0
```

F9: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bK
xxx2bb
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=x
xxxxxqpo
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]
CSeq: 22 PRACK
Content-Length: 0
```

F10: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=x
xxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

F11: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bK
xxx1bb
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=x
xxxxxqpo
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]
CSeq: 21 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
```

```
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名];te
rm-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: timer,100rel
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x4x0 x4x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F12: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=x
xxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[サービス提供事業者-GW(事業者A側)のCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[サービス提供事業者ドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,BYE,CANCEL,PRACK,UPDATE
Require: timer
Supported: 100rel
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x3x0 x3x0 IN IP4 [サービス提供事業者-GW(事業者A側)のUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [サービス提供事業者-GW(事業者A側)のUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [サービス提供事業者-GW(事業者A側)のポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F13: ACK

```
ACK sip:[サービス提供事業者-GW(事業者A側)のCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
Max-Forwards: xx
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=x
xxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F14: ACK

```
ACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bK
```

```
xxx3bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=x
xxxxxqpo
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]
CSeq: 21 ACK
Content-Length: 0
```

F15: BYE

```
BYE sip:[サービス提供事業者-GW(事業者A側)のCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
Max-Forwards: xx
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=x
xxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

F16: BYE

```
BYE sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bK
xxx4bb
Max-Forwards: xx
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=x
xxxxxqpo
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]
CSeq: 23 BYE
Content-Length: 0
```

F17: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=x
xxxxxopq
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

F18: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4bb
To: <sip:00XY0311111111;phone-context=+81@[サービス提供事業者ドメイン名];user=phone>;tag=x
xxxxxqpo
From: <sip:anonymous@anonymous.invalid>;tag=xxxxxxedc
Call-ID: xxxxxxxxxx678@[サービス提供事業者-GW(事業者B側)のCプレーンIPアドレス]
```

4.2.4. 緊急呼

4.2.4.1. 緊急通報呼（IP 指令台着、コールバック）

本節では、固定 IMS 網発－IP 指令台着およびコールバックの呼接続シーケンス・メッセージ例として、表 4.2.4.1-1 の条件に従い接続するケースを記載している。

表 4.2.4.1-1／TR-1088　シーケンス／メッセージ例の条件

項番	SIP メッセージの適用条件				II-NNI 上のオプション項目選択	
	項目			条件	オプション項目	オプション項目選択
A1	事業者の条件	緊急通報呼	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A2			SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A3			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A4			発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	-
A5			契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	-
A6			発側事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	([JJ-90.30] 4.3.4.6.2.2 節)	-
A7			着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	([JJ-90.30] 4.3.4.6.2.2 節)	-
A8		コールバック	サブアドレス	利用する（本シーケンスでは設定しない）	付表 i.4-5 項番 4	適用する
A9			SIP セッションタイマ (timer)	Session-Expires ヘッダに 300 を設定する	付表 i.4-7 項番 1	「特記事項」欄にて左記条件を適用
A10			暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	全セッションには適用しない（本シーケンスには適用する）	付表 i.4-7 項番 2	「特記事項」欄にて全セッションには適用しないを適用
A11			発信エリア情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.4 節)	
A12			契約者番号情報	設定する	([JJ-90.30] 4.3.4.5 節)	
A13			発側提供事業者識別子(orig-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	([JJ-90.30] 4.3.4.6.2.2 節)	
A14			着側事業者識別子(term-ioi)の付加情報	IEEE-802.3ah	([JJ-90.30] 4.3.4.6.2.2 節)	
B1	加入者の条件	緊急通報呼	発信者番号通知	通知する	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B2			汎用番号通知	利用しない	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B3			発ユーザ種別 (cpc)	一般 (ordinary)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-
B4		コールバック	発信者番号通知	通知する	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B5			汎用番号通知	利用する	([JJ-90.30] 4.3.4.1 節)	-
B6			発ユーザ種別 (cpc)	優先 (priority)	([JJ-90.30] 4.3.4.1.3 節)	-

緊急通報呼（110、裏番号 03-2222-2222）で IP 指令台へ着信する例を示す。

事業者 A
発信者電話番号: 03-1111-1111

事業者 B
着信者電話番号: 110
着信者電話番号(裏番号):03-2222-2222

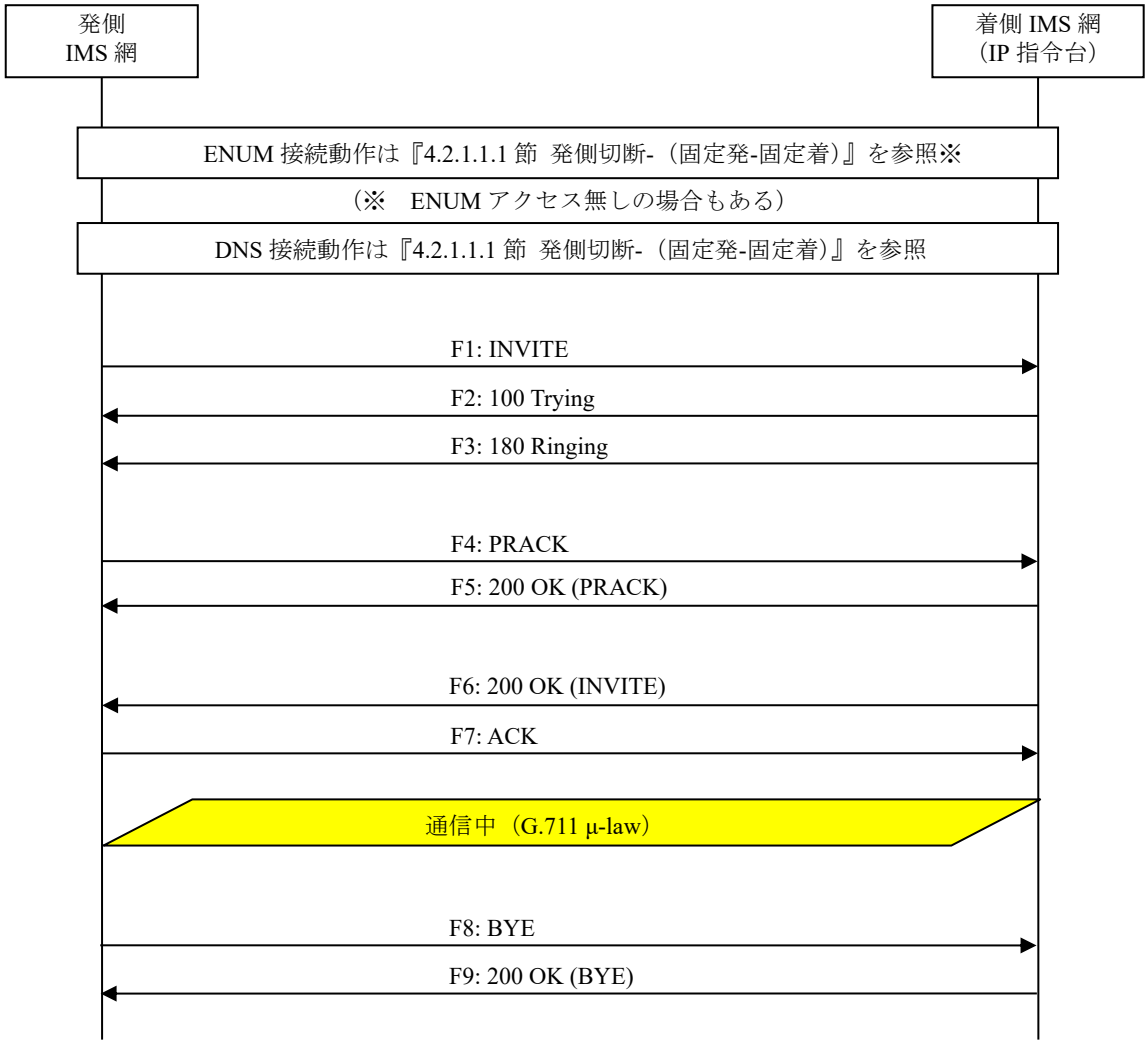

図 4.2.4.1-1／TR-1088　緊急通報呼

F1: INVITE

```
INVITE urn:service:sos.police SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
Route: <sip:+81322222222;npdi@[事業者Bドメイン名];user=phone;lr>
To: <urn:service:sos.police>
From: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81311111111;cpc=ordinary@[事業者Aドメイン名];user=phone>,<tel:
+81311111111;cpc=ordinary>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=32000;network-provided
```

```
P-Charge-Info: <tel:+81311111111>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン名]
Allow: INVITE,ACK,PRACK,BYE,CANCEL,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
Request-URI	基本呼の場合は着信先番号が設定されるが、緊急呼の場合は緊急呼種別により下記の service-URN が設定される 110："urn:service:sos.police"、118："urn:service:sos.marine"、119："urn:service:sos.fire"
Route	基本呼においては Route ヘッダは設定されない。ENUM アクセス無しの場合は npdi は設定されない。

F2: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <urn:service:sos.police>
From: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F3: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <urn:service:sos.police>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,PRACK,BYE,CANCEL,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

留意事項

項目	内容
P-Charging-Vector	高度化台着の場合には term-ioi に GSTN が設定される（基本呼と同様の差分）
Allow	高度化台着の場合には PRACK が設定されない（基本呼と同様の差分）
Require	高度化台着の場合には 100rel が設定されないかつ SDP が設定され、着側から RBT が送出される（基本呼と同様の差分）

F3: PRACK

```
PRACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
Max-Forwards: xx
To: <urn:service:sos.police>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F4: 200 OK (PRACK)

```
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
To: <urn:service:sos.police>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

F5: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <urn:service:sos.police>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Bドメイン]
Allow: INVITE,ACK,PRACK,BYE,CANCEL,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x3x0 x3x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F6: ACK

```
ACK sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
Max-Forwards: xx
```

```
To: <urn:service:sos.police>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Content-Length: 0
```

F7: BYE

```
BYE sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
Max-Forwards: xx
To: <sip:urn:service:sos.police>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

F8: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
To: <sip:urn:service:sos.police>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:0322222222@事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

コールバック用電話番号 03-3333-3333 からコールバックする例を示す。

コールバック受信は現状 NTT 東西、及び移動体事業者を想定　(対象事業者は事業者協議により決定)

事業者 A
着信者電話番号: 03-1111-1111

事業者 B
発信者電話番号(コールバック用番号):03-3333-3333
発信者電話番号(契約者番号):03-3333-4444

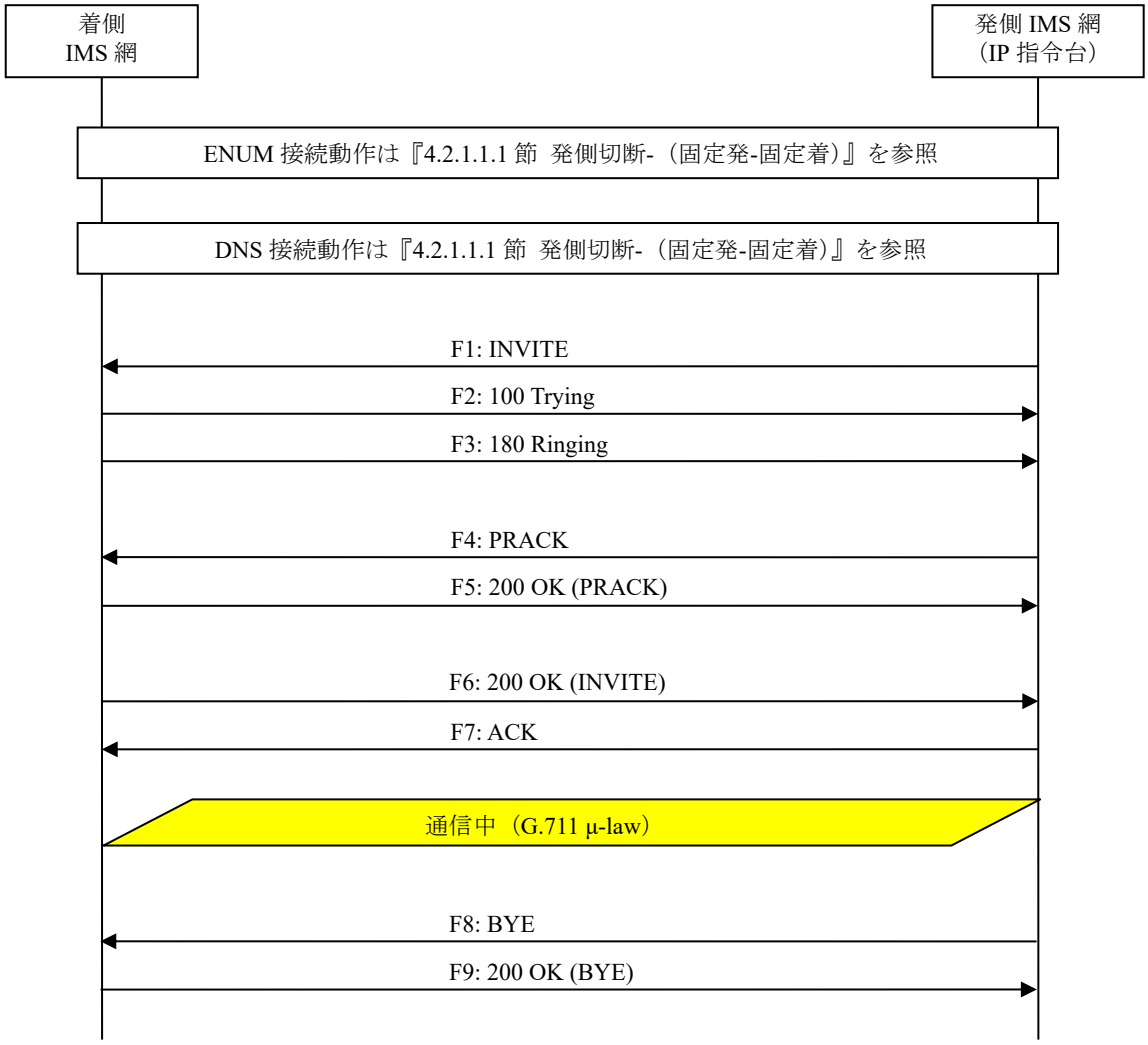

図 4.2.4.1-2／TR-1088　コールバック

F1: INVITE

```
INVITE sip:+81311111111;npdi@[事業者Aドメイン名];user=phone SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>
From: <sip:110@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
Privacy: none
P-Asserted-Identity: <sip:+81333333333;cpc=priority@[事業者Bドメイン名];user=phone>,"110"
<tel:+81333333333;cpc=priority>
P-Early-Media: supported
P-Access-Network-Info: IEEE-802.3ah;operator-specific-GI=32000;network-provided
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン名]
P-Charge-Info: <tel:+81333334444>
```

```
Allow: INVITE,ACK,PRACK,BYE,CANCEL,UPDATE
Supported: 100rel,timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Min-SE: 300
Priority: psap-callback
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x1x0 x1x0 IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者B-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者B-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

留意事項

項目	内容
From	コールバック呼の場合、From ヘッダユーザ部は 11Y が設定される
P-Asserted-Identity	cpc=priority が設定され、TEL_DISPLAYNAME に緊急通報特番が設定される(1XY)。SIP-URI/TEL-URI 共にコールバック用番号が設定される
P-Access-Network-Info	高度化台発の場合には access-type に GSTN が設定される（基本呼と同様の差分）
P-Charging-Vector	高度化台発の場合には orig-ioi に GSTN が設定される（基本呼と同様の差分）
P-Charge-Info	高度化台発の場合には P-Charge-Info ヘッダが設定されない（基本呼と同様の差分）
Priority	コールバック呼には psap-callback が設定される。

F2: 100 Trying

```
SIP/2.0 100 Trying
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>
From: <sip:110@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F3: 180 Ringing

```
SIP/2.0 180 Ringing
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:110@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン];term-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Aドメイン]
Allow: INVITE,ACK,PRACK,BYE,CANCEL,UPDATE
Require: 100rel
RSeq: 1000
Content-Length: 0
```

F3: PRACK

```
PRACK sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
```

```
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:110@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
RAck: 1000 1 INVITE
Content-Length: 0
```

F4: 200 OK (PRACK)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx2b
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:110@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 2 PRACK
Content-Length: 0
```

F5: 200 OK (INVITE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx1b
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:110@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 INVITE
Contact: <sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp>
P-Charging-Vector: icid-value=xxxx;orig-ioi=IEEE-802.3ah.[事業者Bドメイン];term-ioi=IEEE-
802.3ah.[事業者Aドメイン]
Allow: INVITE,ACK,PRACK,BYE,CANCEL,UPDATE
Supported: 100rel
Require: timer
Session-Expires: 300;refresher=uac
Content-Type: application/sdp
Content-Length: xx

v=0
o=- x3x0 x3x0 IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
s=-
c=IN IP4 [事業者A-GWのUプレーンIPアドレス]
t=0 0
m=audio [事業者A-GWのポート番号] RTP/AVP 0
a=rtpmap:0 PCMU/8000
a=ptime:20
```

F6: ACK

```
ACK sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx3b
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:110@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 1 ACK
Max-Forwards: xx
Content-Length: 0
```

F7: BYE

```
BYE sip:[事業者A-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;transport=udp SIP/2.0
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
```

```
Max-Forwards: xx
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:110@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```

F8: 200 OK (BYE)

```
SIP/2.0 200 OK
Via: SIP/2.0/UDP [事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]:5060;branch=z9hG4bKxxx4b
To: <sip:0311111111@[事業者Aドメイン名]>;tag=xxxxxxopq
From: <sip:110@[事業者Bドメイン名]>;tag=xxxxxxcde
Call-ID: xxxxxxxxxx345@[事業者B-GWのCプレーンIPアドレス]
CSeq: 3 BYE
Content-Length: 0
```